令　和　６　年　中

少年育成活動の概況

警視庁生活安全部
少　年　育　成　課

本資料中における用語の解説

犯　罪　少　年　　罪を犯した 14 歳以上 20 歳未満の者をいう（少年法第 3 条第 1 項第 1 号）。(検挙人員で表記)

触　法　少　年　　刑罰法令に触れる行為をした 14 歳未満の者をいう(少年法第 3 条第 1 項第 2 号)。(補導人員で表記)

ぐ　犯　少　年　　保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど一定の事由があって、その性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう(少年法第 3 条第 1 項第 3 号)。(補導人員で表記)

非　行　少　年　　犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。

不良行為少年　　非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかい、その他自己又は他人の徳性を害する行為をした少年をいう。(補導人員で表記)

刑 法 犯 少 年　　刑法犯の罪を犯した 20 歳未満の者をいう。

刑　　法　　犯　　「刑法」に規定する罪(道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷を除く。)並びに「爆発物取締罰則」、「決闘罪ニ関スル件」、「暴力行為等処罰ニ関スル法律」、「盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律」、「航空機の強取等の処罰に関する法律」、「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」、「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」、「人質による強要行為等の処罰に関する法律」、「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」、「サリン等による人身被害の防止に関する法律」、「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」、「公職にある者等のあっせん行為による利得等の処罰に関する法律」、「公衆等脅迫目的の犯罪行為等のための資金等の提供等の処罰に関する法律」及び「性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿態の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律」に規定する罪を犯した者をいう。

特別法犯少年　　特別法犯の罪を犯した 20 歳未満の者をいう。

特　別　法　犯　　上記の刑法犯を除くすべての罪(道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷並びに道路交通関係法令に規定する罪を除き、条例に規定する罪を含む。)を犯した者をいう。

初発型非行　　万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領をいう。

主な街頭犯罪　　本資料での主な街頭犯罪とは、路上強盗、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、ひったくり、自動販売機ねらい及び部品ねらいをいう。

指定行為　　少年の心身に有害な影響を与える行為を行い、又は同行為を行わせる営業所等に出入りし、若しくは街頭等で同行為を行うよう、若しくは同行為の相手方となるように勧誘して、自己又は他人の徳性を害する行為(生活安全部長が指定)をいう。

人口比　　同年齢層人口 1,000 人当たりの検挙・補導人員をいう。

注　1　　本統計は、特に断りのない限り、令和６年中に登録された犯罪統計原票及び少年補導票により計上している。計上方法は、検挙地主義による。
なお、本資料中の図表における数値の単位は、注釈、あるいは他の単位等がある場合を除き、人員を表す。

注　2　　本資料の図表における構成比、比率等は、四捨五入した。よって、構成比、比率等の和が 100.0 にならない場合がある。

注　3　　本資料の人口は、特に断りのない限り、東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」による。

注　4　　本資料にいう暴走族とは、非行集団（組織性及び継続性を有する、少年を含む３人以上の集団)のうち、「共同危険型暴走族(暴走行為を行い、又は行うおそれのあるもの)」及び「違法競走型暴走族(違法な競走行為を行い、又は行うおそれのあるもので、「共同危険型暴走族」以外のもの）」をいう。

注　5　　本資料での「ポイント」とは、パーセントとパーセントとの差をいう。

目　　次

第１章　少年育成活動の統計 ……1
第１表　少年非行等の概況 ……1
第２表　全国の刑法犯少年の検挙・補導人員及び割合の推移 ……4
第３表　都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員 ……5
第４表　都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員の前年比 ……6
第５表　刑法犯少年の検挙・補導人員の推移 ……8
第６表　刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移 ……9
第７表　刑法犯成人、少年別検挙・補導人員の推移 ……10
第８表　刑法犯成人、少年別人口比の推移 ……11
第９表　刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移 ……12
第１０表　刑法犯少年の年齢別人口比の推移 ……13
第１１表　刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移 ……14
第１２表　刑法犯少年の学職別人口比の推移 ……15
第１３表　刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移 ……16
第１４表　特殊詐欺少年の検挙・補導人員の推移 ……17
第１５表　初発型非行の検挙・補導人員の推移 ……18
第１６表　初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移 ……19
第１７表　刑法犯少年の罪種別検挙・補導状況 ……20
第１８表　主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移 ……22
第１９表　主な街頭犯罪に占める少年の割合 ……23
第２０表　刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況 ……24
第２１表　刑法犯少年の学職別検挙・補導状況 ……26
第２２表　窃盗犯の主な手口別及び初発型非行の検挙・補導状況 ……28
第２３表　窃盗犯の学職別検挙・補導状況 ……30
第２４表　万引きの認知件数及び検挙・補導人員 ……32
第２５表　万引き少年の学職別検挙・補導人員 ……32
第２６表　万引き少年の動機・原因別検挙・補導人員 ……33
第２７表　万引き少年の場所別検挙・補導人員 ……33
第２８表　刑法犯少年（犯罪少年）の再犯者の推移 ……34
第２９表　刑法犯少年の非行の動機・原因 ……36
第３０表　刑法犯少年の非行の背景及び環境 ……38
第３１表　凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況（件数） ……40
第３２表　凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況（件数） ……41
第３３表　特別法犯少年の検挙・補導人員の推移 ……42
第３４表　特別法犯少年の法令別及び措置別検挙・補導状況 ……43
第３５表　特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況 ……44
第３６表　特別法犯少年の学職別検挙・補導状況 ……45

第３７表　ぐ犯少年の補導人員の推移 ……46
第３８表　ぐ犯少年の行為別及び措置別補導状況 ……47
第３９表　ぐ犯少年の年齢別・学職別補導状況 ……48
第４０表　不良行為少年の補導人員の推移 ……50
第４１表　不良行為少年の行為別補導状況 ……51
第４２表　不良行為少年の年齢別補導状況 ……52
第４３表　不良行為少年の学職別補導状況 ……54
第４４表　いじめによる事件の検挙・補導状況（件数） ……56
第４５表　いじめによる事件の検挙・補導状況（人員） ……56
第４６表　いじめによる事件の原因・動機 ……56
第４７表　いじめの仕返しによる事件の発生及び検挙・補導状況 ……57
第４８表　いじめられた少年の相談状況（人員） ……57
第４９表　校内暴力事件の検挙･補導状況 ……58
第５０表　教師に対する校内暴力事件の検挙・補導状況 ……58
第５１表　生徒間の校内暴力事件の検挙･補導状況 ……59
第５２表　校内暴力事件の月別検挙・補導状況 ……59
第５３表　非行集団における暴走族の実態 ……60
第５４表　非行集団における暴走族構成員の年齢 ……60
第５５表　非行集団における暴走族による不法事案の発生・検挙状況 ……60
第５６表　非行集団における暴走族少年の学職 ……61
第５７表　少年相談の受理状況（件数） ……61
第５８表　少年相談の受理窓口別受理状況（件数） ……62
第５９表　ヤング・テレホン・コーナーの受理状況（件数） ……63
第６０表　ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況（件数・少年のみ） ……63
第６１表　家庭内暴力の認知状況（件数） ……64
第６２表　家庭内暴力の対象（件数） ……64
第６３表　家庭内暴力の原因・動機（件数） ……64
第６４表　福祉犯の法令別検挙状況 ……65
第６５表　福祉犯の検挙件数・人員の推移 ……67
第６６表　福祉犯における被害少年の推移 ……68
第６７表　少年非行等の月別検挙・補導状況 ……69
付 表 １　警察署別非行少年等の検挙・補導状況 ……71
付 表 ２　非行少年等の検挙・補導状況の推移 ……73
付 表 ３　非行少年等における女子の割合の推移 ……75
グ ラ フ　戦後の刑法犯少年（犯罪少年）人員、刑法犯認知件数の推移 ……77

第１章　少年育成活動の統計

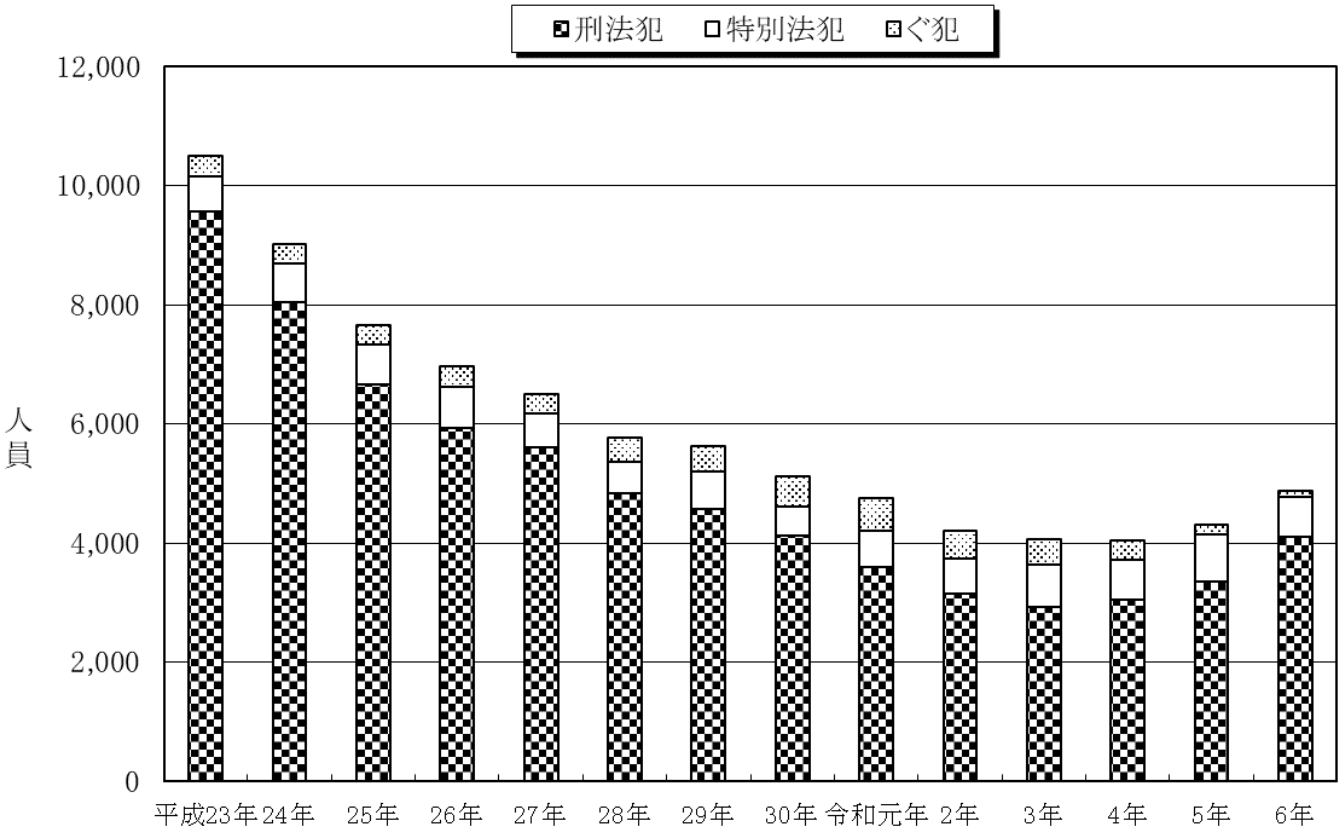
第１表　少年非行等の概況

１　非行少年の検挙・補導人員の推移を見ると、平成 22 年から 13 年連続で減少していたが、令和 5 年から増加傾向にある。

(1)　刑法犯少年は、平成 22 年から 12 年連続で減少していたが、令和 4 年から増加に転じ、令和 6 年も前年に比べ増加した。

(2)　特別法犯少年は、増減を繰り返しながら横ばいで推移しており、令和 6 年は前年に比べ減少した。

(3) ぐ犯少年は、令和 2 年から減少が続いている。



（単位：人）

区分＼年次	平成23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
非行少年	10,498	9,015	7,665	6,975	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	4,878
刑法犯	9,569	8,049	6,675	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101
特別法犯	586	655	666	685	553	539	627	487	606	597	720	675	796	681
ぐ犯	343	311	324	353	338	399	445	508	544	451	421	321	169	96

第１表　少年非行等の概況（続き）

2　令和６年中、非行少年として検挙・補導した少年は 4,878 人で、前年比 566 人(13.1%)増加した。

(1)　刑法犯少年は 4,101 人で、前年比 754 人(22.5%)増加した。

- 犯罪少年　2,705 人　（前年比　527 人　24.2%増加）
- 触法少年　1,396 人　（前年比　277 人　19.4%増加）

(2)　特別法犯少年は 681 人で、前年比 115 人(14.4%)減少した。

- 犯罪少年　530 人　（前年比　101 人　16.0%減少）
- 触法少年　151 人　（前年比　14 人　8.5%減少）

(3)　ぐ犯少年は 96 人で、前年比 73 人(43.2%)減少した。

3　不良行為少年は 32,242 人で、前年比 250 人(0.8%)減少した。

4　少年相談件数は 6,717 件で、前年比 167 件(2.5%)増加した。

5　福祉犯(児童に淫行をさせる行為のように、少年の心身に有害な影響を与える犯罪等少年の福祉を害する犯罪をいう。以下同じ。)の検挙件数は 907 件で、検挙人員は 674 人であった。

（注）　令和６年から、令和５年７月 13 日に施行された改正刑法(16 歳未満の者に対する面会要求等罪(法第 182 条)）及び性的姿態撮影等等処罰法の項目を追加したため、令和６年と令和５年は集計方法が異なり、比較することはできない。

（単位：人）

区分 / 年次		非行少年 合計	刑法犯少年 計	刑法犯少年 犯罪	刑法犯少年 触法	特別法犯少年 計	特別法犯少年 犯罪	特別法犯少年 触法	ぐ犯少年
令和６年		810 4,878	680 4,101	385 2,705	295 1,396	85 681	69 530	16 151	45 96
令和５年		776 4,312	614 3,347	379 2,178	235 1,169	78 796	64 631	14 165	84 169
増減	数	34 566	66 754	6 527	60 227	7 -115	5 -101	2 -14	-39 -73
	%	4.4 13.1	10.7 22.5	1.6 24.2	25.5 19.4	9.0 -14.4	7.8 -16.0	14.3 -8.5	-46.4 -43.2

区分 / 年次		不良行為少年	少年相談件数	福祉犯 検挙件数	福祉犯 検挙人員	福祉犯 被害少年
令和６年		11,720 32,242	2,671 6,717	(4) 907	(7) 674	679 710
令和５年		11,281 32,492	2,770 6,550	(3) 515	(2) 387	241 285
増減	数	439 -250	-99 167	(1) 392	(5) 287	438 425
	%	3.9 -0.8	-3.6 2.5	(33.3) 76.1	(250.0) 74.2	181.7 149.1

(注)1　下段は男女の計、上段は女子を内数で表す。
　　2　福祉犯検挙件数及び人員欄の下段は総数、(　)内は暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。

【主な特徴】

1　刑法犯少年(犯罪少年)の再犯者率は 35.9%で、前年の再犯率と比べ 2.7 ポイント増加したが、ほぼ横ばいで推移している。(第 31 表参照)

※　刑法犯少年のうち、特殊詐欺の再犯者率は 75.4%で依然として高い。

2　特殊詐欺の検挙人員は 114 人で前年比 14 人(14.0%)増加した。(付表 7 参照)

○　学職別では、無職少年が 55 人で最多、次いで高校生が 30 人

○　役割別では、受け子が 70 人で最多、次いで出し子が 17 人

○　特殊詐欺検挙人員全体に占める少年の割合は、18.8%

3　万引きの検挙・補導人員は 1,253 人で、前年比 192 人(18.1%)増加した。(第 26 表参照)

○　学職別では、小学生が 435 人で最多、次いで高校生が 317 人、中学生が 276 人

4　薬物事犯の検挙員は 238 人で、前年比 7 人(3.0%)増加した。(付表 8 表参照)

○　大麻事犯の検挙人員は 125 人で、前年比 22 人(15.0%)減少

○　覚醒剤事犯の検挙は 34 人で、前年比 11 人(47.8%)増加

○　麻薬事犯の検挙は 71 人で、前年比 19 人(36.5%)増加

5　不良行為少年は 32,242 人で、前年比 250 人(0.8%)減少した。(第 53 表参照)

○　行為別では、深夜はいかいが 20,029 人で最多、次いで喫煙が 4,665 人

6　刑法犯少年の特徴(第 11 表参照)

○　小学生

補導した小学生は 877 人で、前年比 77 人増加

手口別では、万引きが 435 人で最多（万引き全体に占める小学生の割合は、34.7%）

○　中学生

検挙･補導した中学生は 942 人で、前年比 218 人増加

○　高校生

検挙した高校生は 1,165 人で、前年比 267 人増加

7　特別法犯少年の特徴

○　小学生

補導した小学生は 76 人で、法令別では、軽犯罪法違反が 59 人で最多

○　中校生

検挙･補導した中学生は 127 人で、法令別では、軽犯罪法違反が 46 人で最多

○　高校生

検挙した高校生は 166 人で、法令別では、薬物事犯が 47 人で最多

8　不良行為少年の特徴

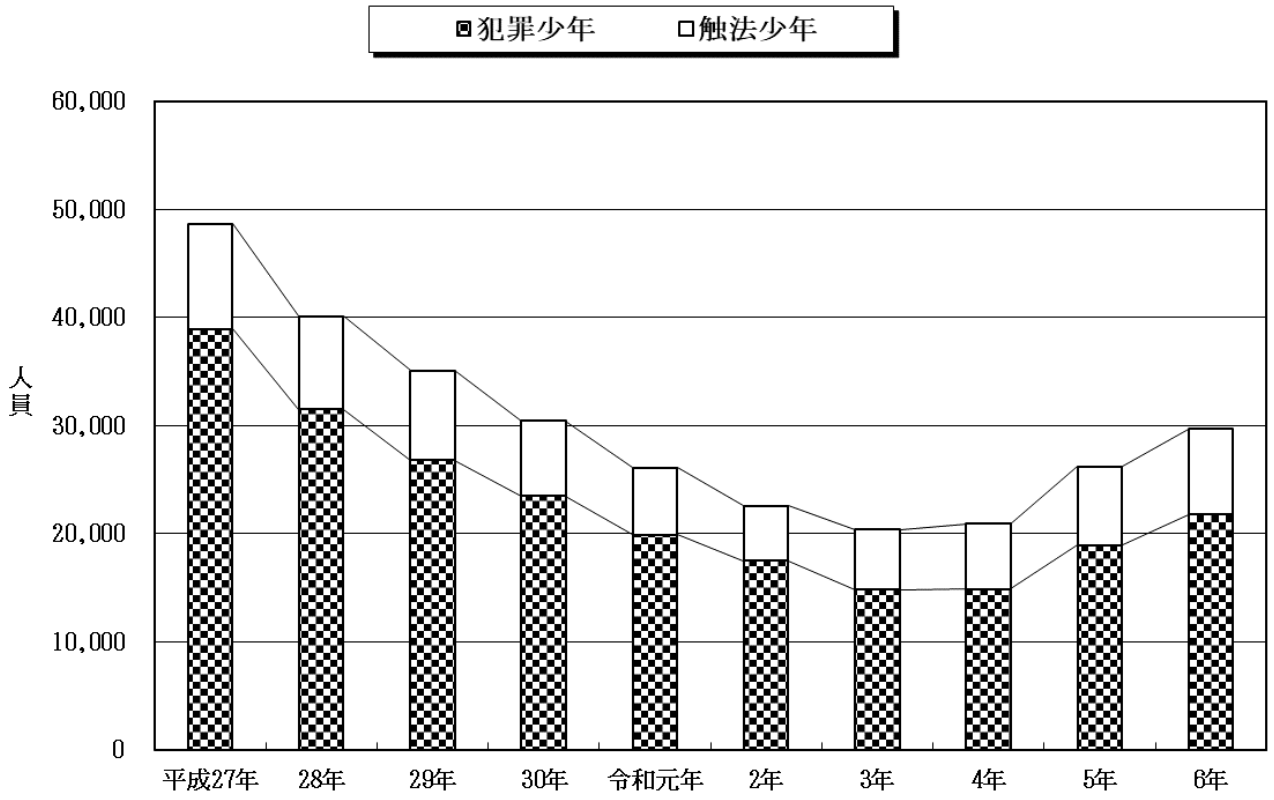
○　中校生

補導した中学生は 6,467 人で、行為別では、風俗営業所等立入りが 3,441 人で最多、次いで深夜はいかいが 2,126 人

○　高校生

補導した高校生は 21,901 人で、行為別では、深夜はいかいが 15,761 人で最多、次いで喫煙が 2,992 人

第２表　全国の刑法犯少年の検挙・補導人員及び割合の推移

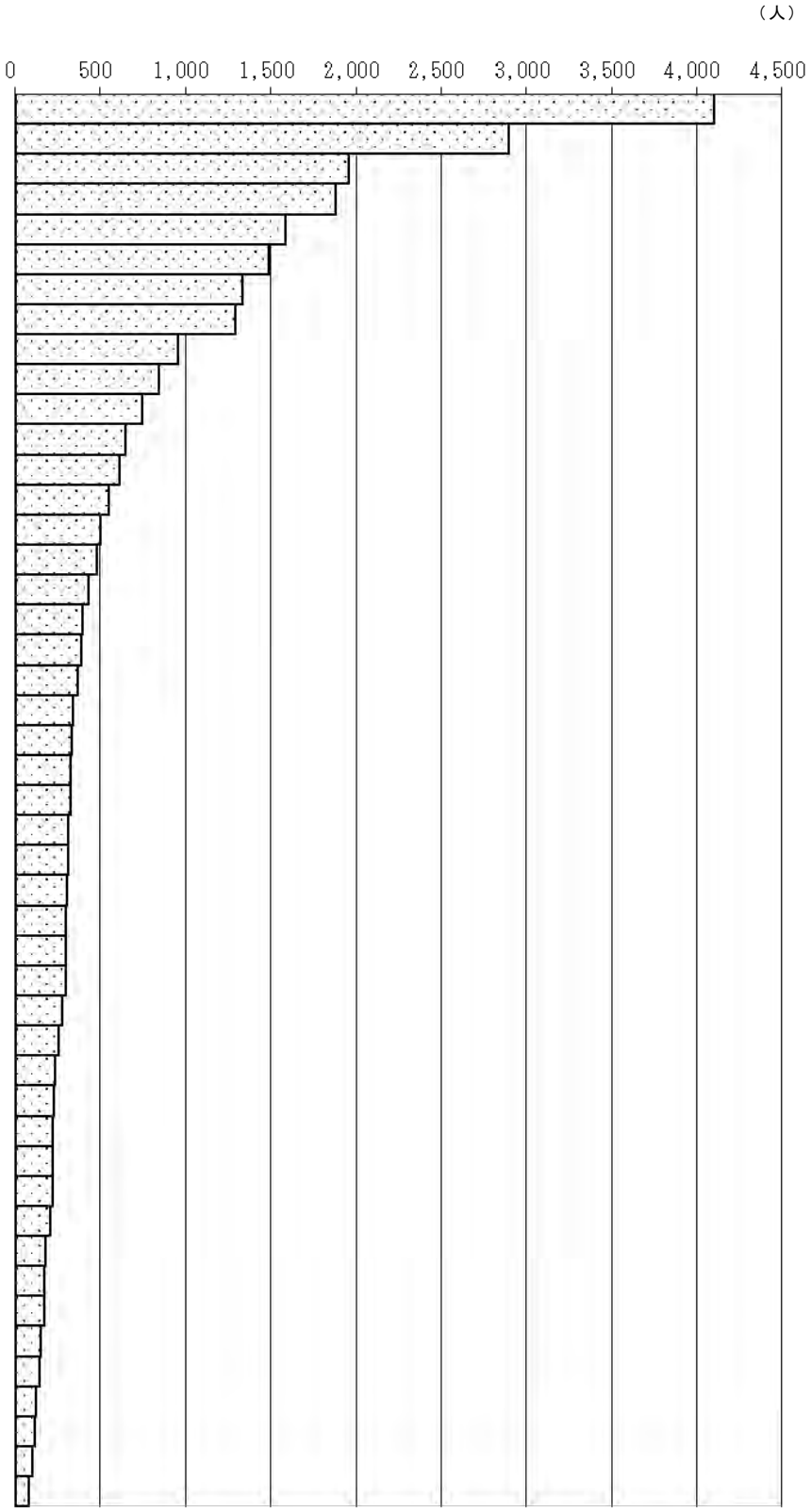


区分＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
合　計		48,680	40,103	35,108	30,458	26,076	22,552	20,399	20,912	26,206	29,675
犯罪少年	人　員	38,921	31,516	26,797	23,489	19,914	17,466	14,818	14,887	18,949	21,762
	指　数	100	81	69	60	51	45	38	38	49	56
	占める割合(%)	80.0	78.6	76.3	77.1	76.4	77.4	72.6	71.2	72.3	73.3
触法少年	人　員	9,759	8,587	8,311	6,969	6,162	5,086	5,581	6,025	7,257	7,913
	指　数	100	22	21	18	16	13	14	15	19	20
	占める割合(%)	20.0	21.4	23.7	22.9	23.6	22.6	27.4	28.8	27.7	26.7

（注）　検挙・補導人員は、警察庁統計による。

第３表　都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員

	都道府県別	検挙・補導人員
1	警視庁	4,101
2	大阪	2,900
3	愛知	1,958
4	兵庫	1,880
5	神奈川	1,588
6	福岡	1,485
7	北海道	1,334
8	埼玉	1,291
9	千葉	956
10	広島	844
11	沖縄	744
12	京都	646
13	静岡	614
14	岡山	552
15	岐阜	499
16	奈良	479
17	滋賀	427
18	熊本	398
19	茨城	386
20	群馬	370
21	新潟	340
22	山口	332
23	和歌山	326
24	三重	326
25	福島	310
26	宮城	310
27	長野	305
28	富山	298
29	鹿児島	297
30	愛媛	297
31	宮崎	273
32	香川	256
33	栃木	232
34	長崎	226
35	石川	223
36	福井	220
37	佐賀	219
38	高知	208
39	岩手	175
40	青森	169
41	鳥取	168
42	山形	151
43	大分	145
44	徳島	121
45	秋田	115
46	島根	102
47	山梨	79
総数		29,675



（注）　検挙・補導人員は、警察庁統計による。

第４表　都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員の前年比

区分 / 都道府県	犯罪少年		触法少年		総数
	人員	前年比	人員	前年比	
北海道	959	15.7	375	12.6	1,334
青森	93	2.2	76	13.4	169
岩手	93	-1.1	82	28.1	175
宮城	266	-3.6	44	-20.0	310
秋田	64	16.4	51	50.0	115
山形	93	-14.7	58	1.8	151
福島	215	77.7	95	9.2	310
警視庁	2,705	24.2	1,396	19.4	4,101
茨城	280	16.2	106	-7.8	386
栃木	189	-4.1	43	13.2	232
群馬	294	12.6	76	26.7	370
埼玉	1,139	8.1	152	-30.0	1,291
千葉	876	13.6	80	12.7	956
神奈川	1,484	31.4	104	-29.7	1,588
新潟	266	33.7	74	10.4	340
山梨	76	8.6	3	-66.7	79
長野	211	39.7	94	4.4	305
静岡	446	-3.9	168	38.8	614
富山	253	72.1	45	-19.6	298
石川	180	5.9	43	-23.2	223
福井	186	17.0	34	-10.5	220
岐阜	374	38.0	125	58.2	499
愛知	1,641	13.6	317	26.3	1,958
三重	287	36.7	39	44.4	326
滋賀	291	-18.5	136	-18.1	427
京都	450	11.7	196	-15.5	646
大阪	2,076	1.1	824	17.9	2,900
兵庫	1,200	15.7	680	3.8	1,880
奈良	294	40.0	185	44.5	479
和歌山	243	8.0	83	7.8	326
鳥取	109	22.5	59	1.7	168
島根	68	0.0	34	-20.9	102
岡山	410	7.6	142	11.8	552
広島	529	6.9	315	9.4	844
山口	250	79.9	82	-5.7	332
徳島	94	30.6	27	-10.0	121
香川	183	5.8	73	14.1	256
愛媛	165	19.6	132	1.5	297
高知	115	30.7	93	63.2	208
福岡	1,097	8.4	388	-11.8	1,485
佐賀	144	44.0	75	150.0	219
長崎	151	8.6	75	44.2	226
熊本	286	30.0	112	-8.2	398
大分	123	32.3	22	37.5	145
宮崎	136	-25.7	137	57.5	273
鹿児島	224	53.4	73	32.7	297
沖縄	454	4.4	290	-4.9	744
総数	21,762	14.8	7,913	9.0	29,675

(注) 1　検挙・補導人員は、警察庁統計による。
　　 2　前年比は、前年との増減率を表す。

1　全国の刑法犯少年の前年比

全国の刑法犯少年は 29,675 人で、前年比 3,469 人(13.2%)増加した。

刑法犯少年のうち、犯罪少年は 21,762 人で、前年比 2,813 人(14.8%)増加し、触法少年は 7,913 人で、前年比 656 人(9.0%)増加した。

（単位：人）

区分 / 年次		計	犯罪少年	触法少年
令和6年		29,675	21,762	7,913
令和5年		26,206	18,949	7,257
増減	数	3,469	2,813	656
	%	13.2	14.8	9.0

2　全国に占める東京(警視庁)の刑法犯少年の割合

全国に占める東京(警視庁)の刑法犯少年の割合は、総数で 13.8%、犯罪少年は 12.4%、触法少年は 17.6%を占めている。

（単位：人）

区分	計	犯罪少年	触法少年
全国	29,675	21,762	7,913
東京	4,101	2,705	1,396
全国に占める東京の割合(%)	13.8	12.4	17.6

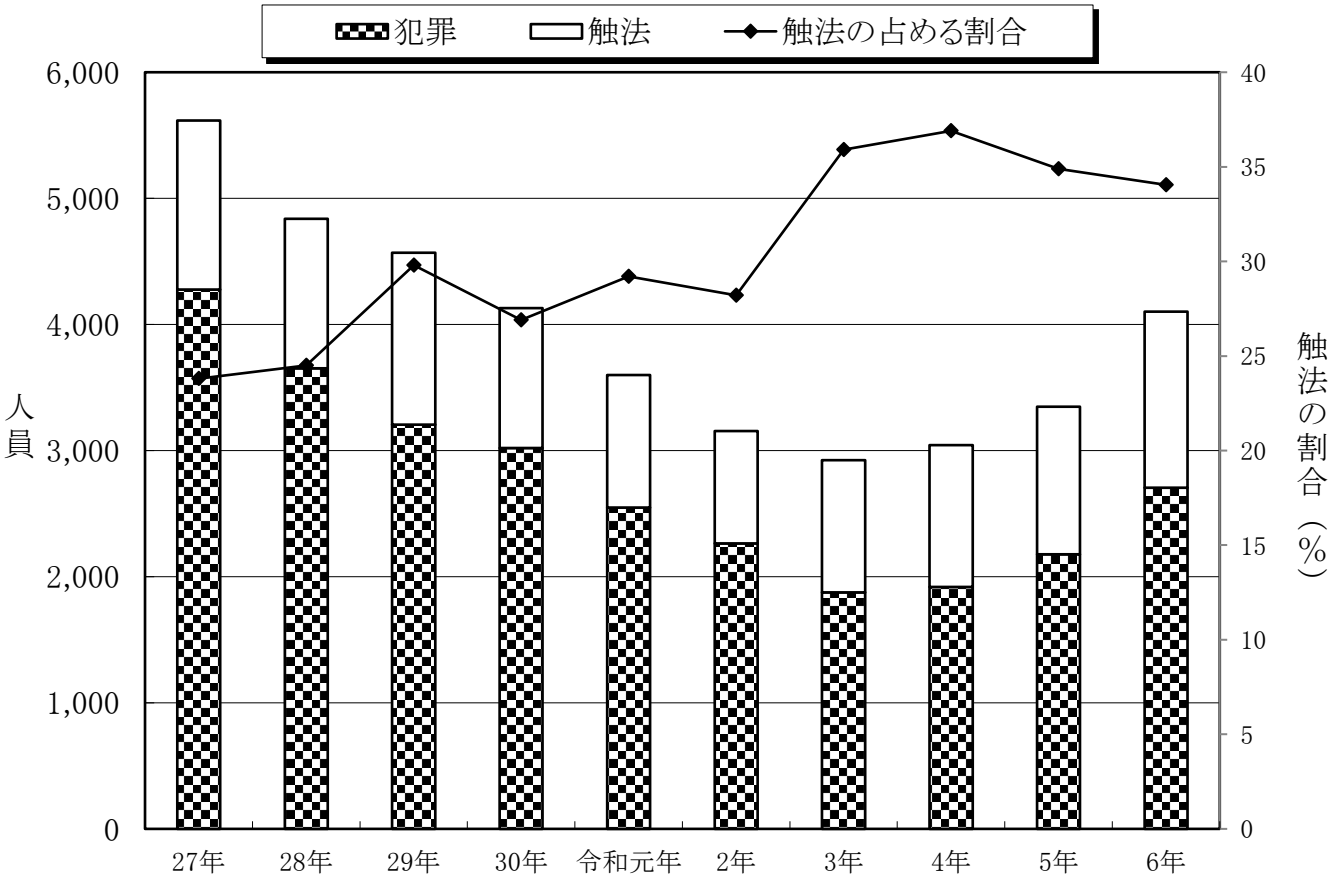
第５表　刑法犯少年の検挙・補導人員の推移

1　刑法犯少年の検挙・補導人員の推移を見ると、平成 22 年から 12 年連続で減少していたが、令和 4 年から増加に転じ、以後増加傾向にある。

2　犯罪少年の検挙人員は、令和 4 年から 3 年連続で増加した。

3　触法少年の補導人員は、令和 4 年から 4 年連続で増加した。

4　刑法犯少年全体に占める触法少年の割合は、令和 5 年から 2 年連続で減少した。

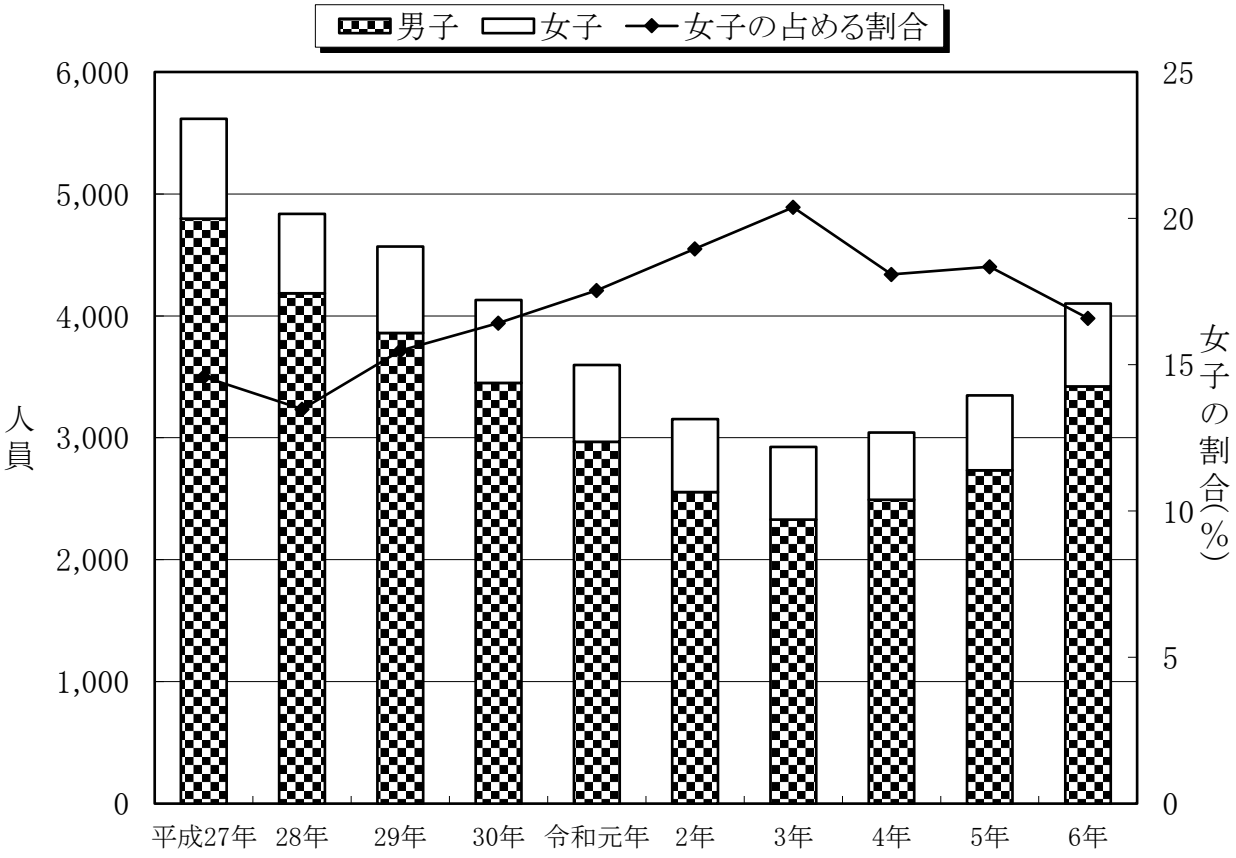


区分＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	人員	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101
	指数	100	86	81	74	64	56	52	54	60	73
犯罪	人員	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705
	指数	100	85	75	71	60	53	44	45	51	63
触法	人員	1,339	1,184	1,363	1,109	1,050	889	1,049	1,123	1,169	1,396
	指数	100	88	102	83	78	66	78	84	87	104
触法の占める割合（％）		23.8	24.5	29.8	26.9	29.2	28.2	35.9	36.9	34.9	34.0

第６表　刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移

1　刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移を見ると、男子は令和 3 年まで減少していたが、令和 4 年から増加に転じ、以後増加傾向にある。女子は、令和 4 年まで減少していたが、令和 5 年から増加傾向にある。

2　刑法犯少年全体に占める女子の割合は、16.6%(4,101 人中 680 人)であった。

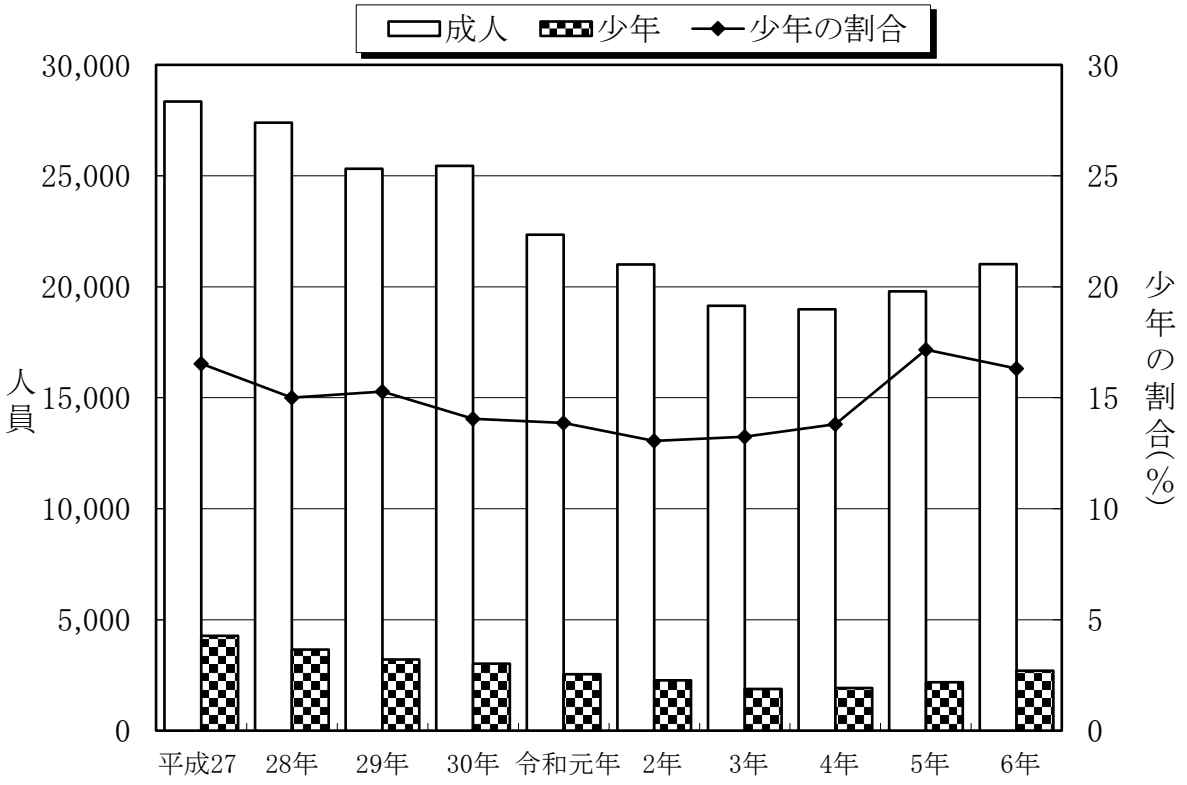


男女別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	人員	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101
	指数	100	86	81	74	64	56	52	54	60	73
男子	人員	4,797	4,185	3,861	3,451	2,967	2,556	2,329	2,492	2,733	3,421
	指数	100	87	80	72	62	53	49	52	57	71
女子	人員	819	652	707	678	631	598	596	550	614	680
	指数	100	80	86	83	77	73	73	67	75	83
女子の占める割合（％）		14.6	13.5	15.5	16.4	17.5	19.0	20.4	18.1	18.3	16.6

第７表　刑法犯成人、少年別検挙・補導人員の推移

1　刑法犯成人の検挙人員及び少年の検挙・補導人員の推移を見ると、令和元年から減少が続いていたが、令和５年から２年連続で増加した。

2　刑法犯全体に占める少年の割合は、ほぼ横ばいに推移していたが、令和５年から増加傾向である。

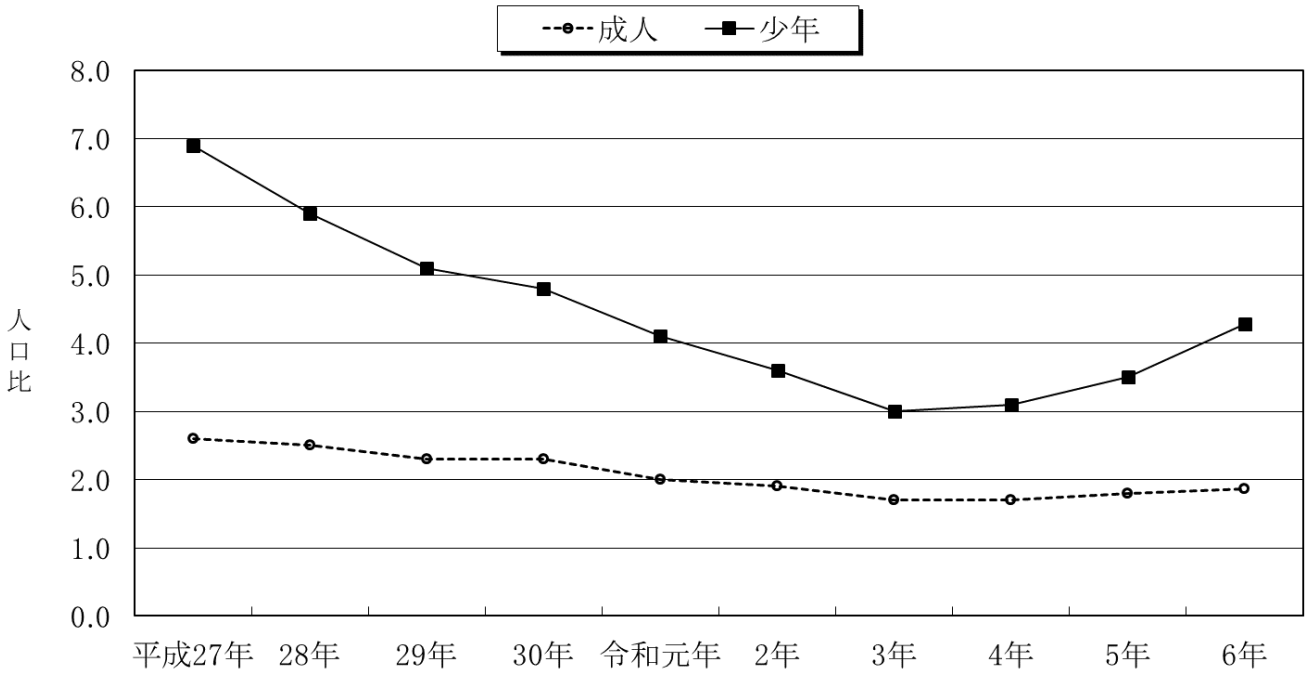


区分		年次	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
成　人		人員	28,350	27,391	25,325	25,448	22,354	21,006	19,150	18,992	19,790	21,026
		指数	100	97	89	90	79	74	68	67	70	74
少年	犯罪少年のみ	人員	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705
		指数	100	85	75	71	60	53	44	45	51	63
	総　数(含む触法)	人員	5,616	4,837	4,568	4,159	3,598	3,154	2,925	3,042	3,042	4,101
		指数	100	86	81	74	64	56	52	54	54	73
少年の占める割合（％）		犯罪	13.1	11.8	11.2	10.6	10.2	9.7	8.9	9.2	12.0	11.4
		総数	16.5	15.0	15.3	14.0	13.9	13.1	13.3	13.8	17.2	16.3

第８表　刑法犯成人、少年別人口比の推移

1　刑法犯における犯罪少年の人口比(同年齢層人口 1,000 人当たりの検挙人員)の推移を見ると、令和３年までは減少傾向にあったが、令和４年から増加が続いている。

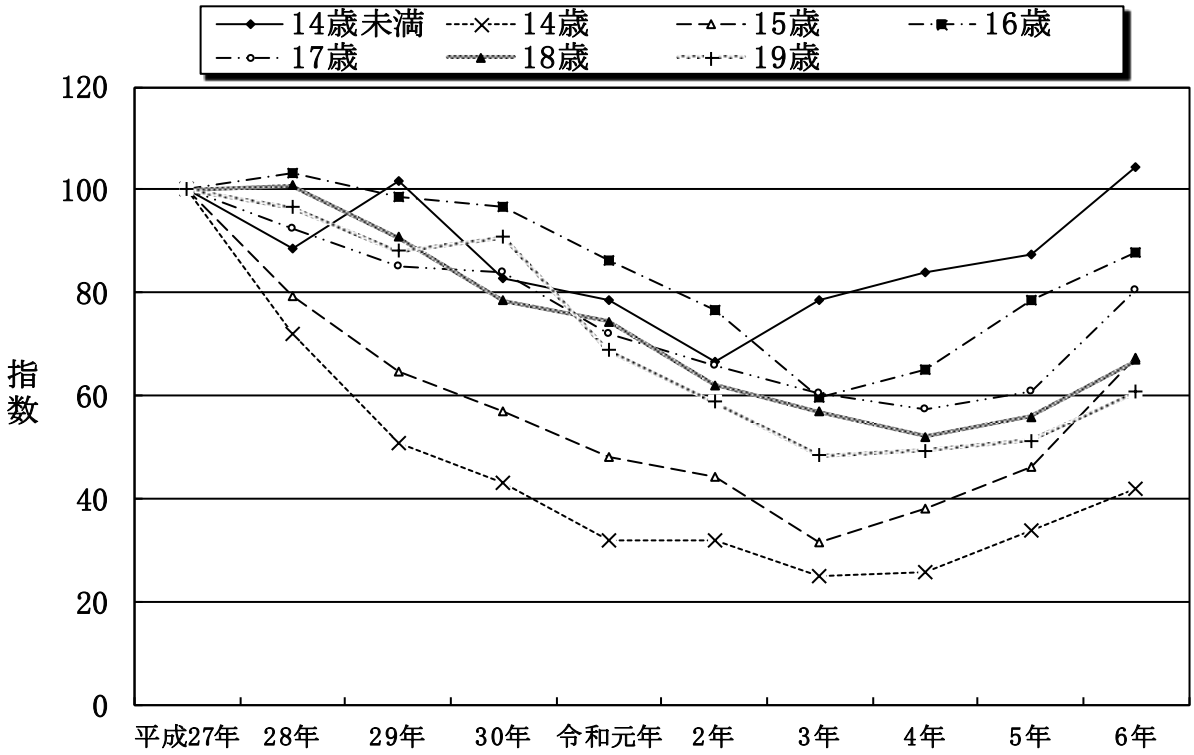
2　令和６年の犯罪少年の人口比は 4.3 人で、成人人口比(1.9 人)の２倍以上であった。



区分＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
成人	人口(20歳以上)	10,837,991	10,908,240	10,974,436	11,039,153	11,108,338	11,178,995	11,225,746	11,231,836	11,257,008	11,293,047
	検挙人員	28,350	27,391	25,325	25,448	22,354	21,006	19,150	18,992	19,790	21,026
	人口比	2.6	2.5	2.3	2.3	2.0	1.9	1.7	1.7	1.8	1.9
少年	人口(14～19歳)	618,439	623,194	626,247	627,173	625,483	620,984	619,280	621,381	625,527	631,359
	犯罪少年検挙人員	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705
	人口比	6.9	5.9	5.1	4.8	4.1	3.6	3.0	3.1	3.5	4.3

第９表　刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移

刑法犯少年における年齢別検挙・補導人員の推移を見ると、令和 5 年から全ての年齢において増加傾向にある。

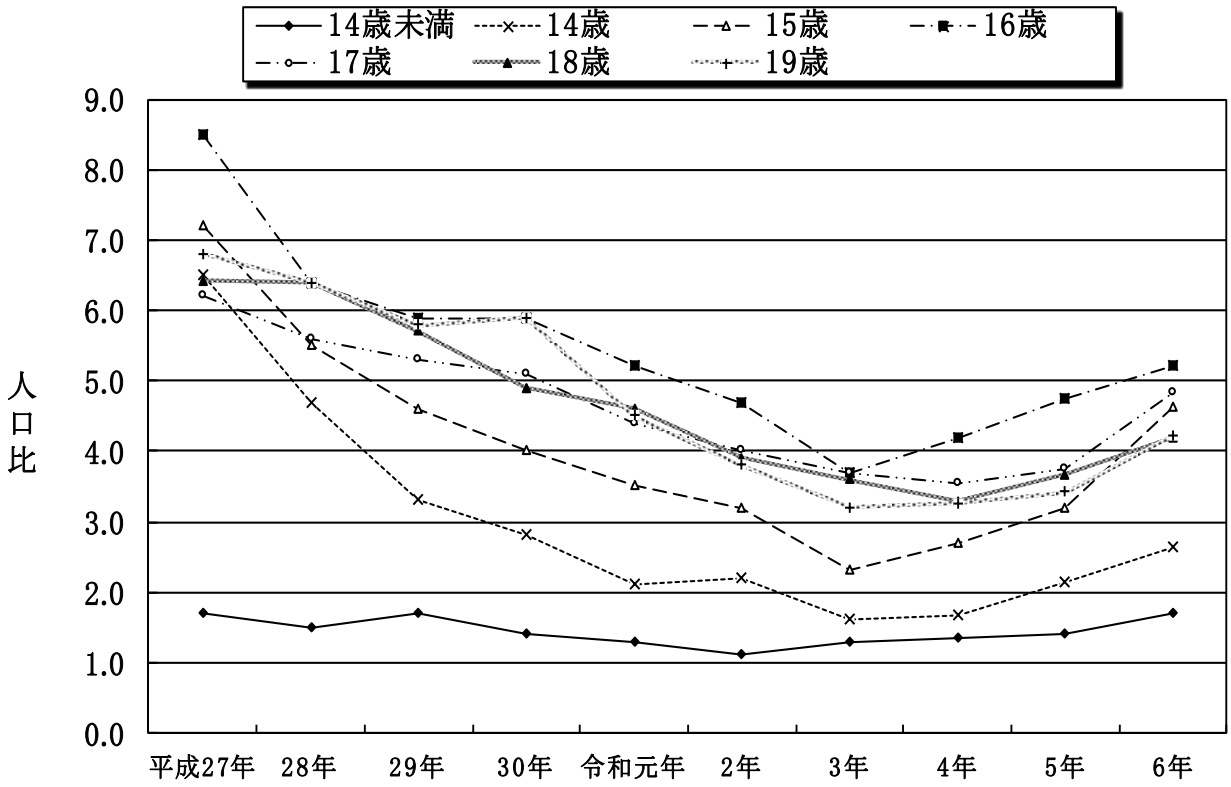


年齢別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
14歳未満	人員	1,339	1,184	1,363	1,109	1,050	889	1,049	1,123	1,169	1,396
	指数	100	88	102	83	78	66	78	84	87	104
14　歳	人員	662	476	335	284	210	210	165	171	223	277
	指数	100	72	51	43	32	32	25	26	34	42
15　歳	人員	719	569	464	410	346	317	225	273	332	483
	指数	100	79	65	57	48	44	31	38	46	67
16　歳	人員	862	643	614	603	537	477	371	405	491	547
	指数	100	103	98	97	86	76	59	65	79	88
17　歳	人員	624	576	532	524	448	411	377	357	380	502
	指数	100	92	85	84	72	66	60	57	61	80
18　歳	人員	656	661	596	514	488	407	373	341	366	438
	指数	100	101	91	78	74	62	57	52	56	67
19　歳	人員	754	728	664	685	519	443	365	372	386	458
	指数	100	97	88	91	69	59	48	49	51	61
合　計	人員	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705
(14 － 19)	指数	100	85	75	71	60	53	44	45	51	63

(注)　本表の 14 歳未満は、6～13 歳を表す。

第 10 表　刑法犯少年の年齢別人口比の推移

刑法犯少年における年齢別人口比の推移を見ると、令和 5 年から全ての年齢において増加傾向にある。

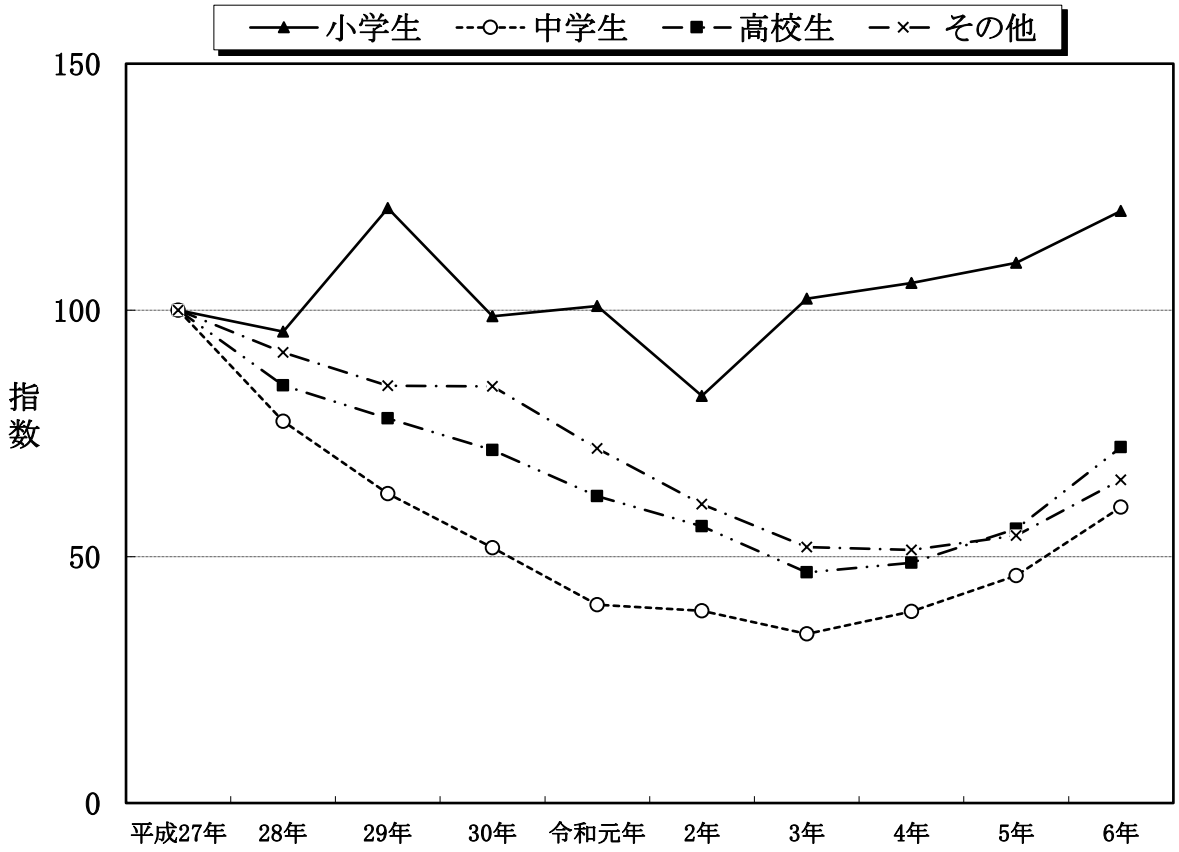


年齢別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
14歳未満	人口	793,295	797,544	802,750	807,601	813,886	825,513	832,826	836,907	833,807	829,142
	比	1.7	1.5	1.7	1.4	1.3	1.1	1.3	1.3	1.4	1.7
14 歳	人口	102,197	100,935	101,157	99,702	99,681	96,224	100,832	102,451	104,030	105,298
	比	6.5	4.7	3.3	2.8	2.1	2.2	1.6	1.7	2.1	2.6
15 歳	人口	100,208	102,704	101,358	101,587	100,168	100,115	96,638	101,051	104,090	104,590
	比	7.2	5.5	4.6	4.0	3.5	3.2	2.3	2.7	3.2	4.6
16 歳	人口	101,861	100,873	103,370	102,034	102,379	100,857	100,756	96,966	103,185	105,107
	比	8.5	6.4	5.9	5.9	5.2	4.7	3.7	4.2	4.8	5.2
17 歳	人口	100,121	102,043	101,061	103,610	102,289	102,622	100,955	100,872	101,619	103,592
	比	6.2	5.6	5.3	5.1	4.4	4.0	3.7	3.5	3.7	4.8
18 歳	人口	102,985	103,209	105,367	104,234	106,867	104,990	105,038	103,645	99,904	104,398
	比	6.4	6.4	5.7	4.9	4.6	3.9	3.6	3.3	3.7	4.2
19 歳	人口	111,067	113,430	113,934	116,006	114,099	116,176	112,672	114,295	112,699	108,374
	比	6.8	6.4	5.8	5.9	4.5	3.8	3.2	3.3	3.4	4.2
合 計 14－19	人口	618,439	623,194	626,247	627,173	625,483	620,984	616,891	619,280	625,527	631,359
	比	6.9	5.9	5.1	4.8	4.1	3.6	3.0	3.1	3.5	4.3

（注）　本表の 14 歳未満は、6～13 歳を表す。

第 11 表　刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移

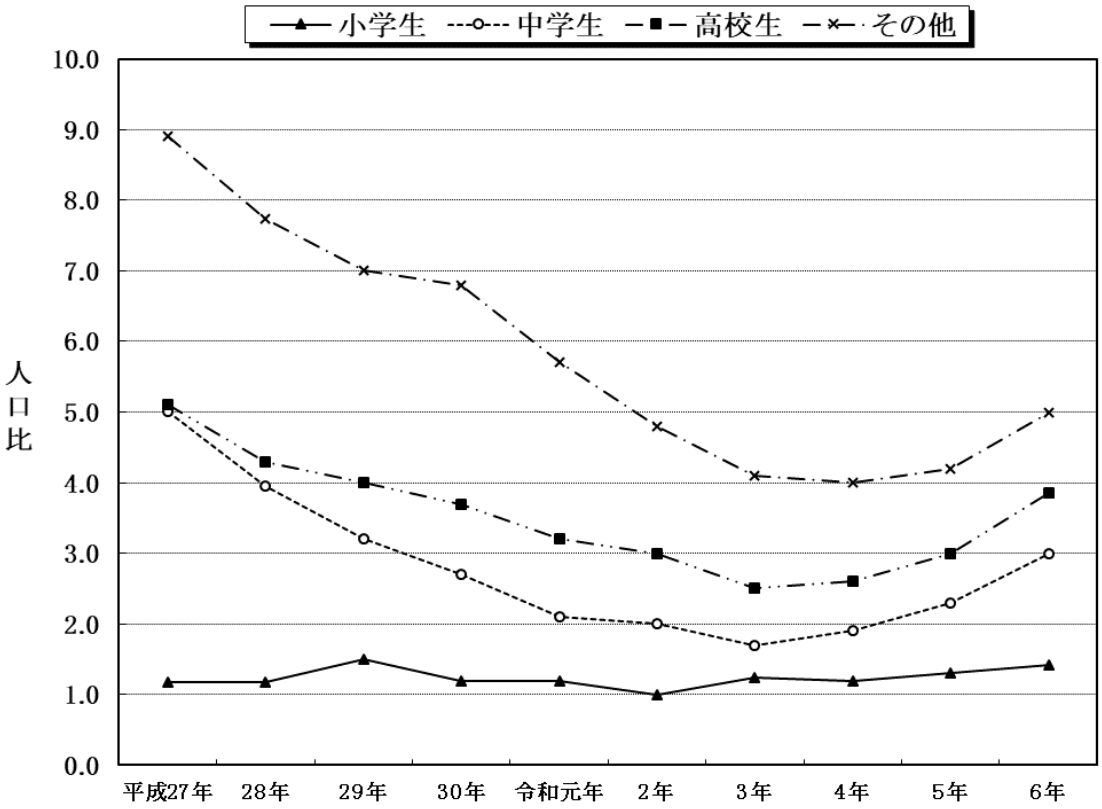
刑法犯少年における学職別検挙・補導人員の推移を見ると、小学生以外の学職で減少傾向にあったが、令和 4 年から小学生から高校生までの全ての学職で増加傾向に転じている。



学職別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
小学生	人員	730	698	881	721	736	603	747	770	800	877
	指数	100	96	121	99	101	83	102	105	110	120
中学生	人員	1,568	1,214	984	812	631	612	538	610	724	942
	指数	100	77	63	52	40	39	34	39	46	60
高校生	人員	1,614	1,367	1,260	1,156	1,005	906	755	787	898	1,165
	指数	100	85	78	72	62	56	47	49	56	72
その他の少年	人員	1,704	1,558	1,443	1,440	1,226	1,033	885	875	925	1,117
	指数	100	91	85	85	72	61	52	51	54	66
合計	人員	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101
	指数	100	86	81	74	64	56	52	54	60	73

第 12 表　刑法犯少年の学職別人口比の推移

刑法犯少年における学職別人口比の推移を見ると、小学生はほぼ横ばい、中学生、高校生及びその他の少年は減少傾向であったが、令和 5 年から全ての学職で増加に転じている。

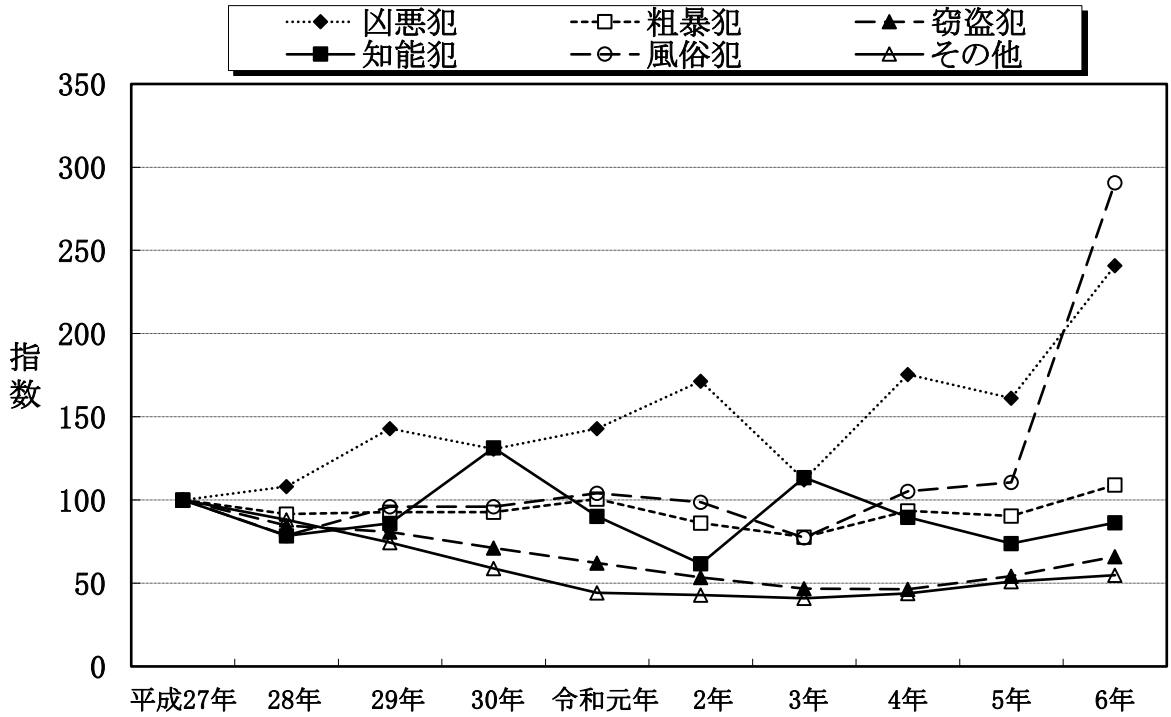


学職別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
小学生	人　口	592,158	594,053	601,414	609,512	614,873	619,291	622,820	624,426	623,631	620,624
	人口比	1.2	1.2	1.5	1.2	1.2	1.0	1.2	1.2	1.3	1.4
中学生	人　口	310,874	306,820	304,199	300,085	300,377	304,405	311,049	313,353	314,459	313,944
	人口比	5.0	4.0	3.2	2.7	2.1	2.0	1.7	1.9	2.3	3.0
高校生	人　口	316,839	318,366	316,832	314,305	310,285	306,229	301,648	299,883	299,792	302,411
	人口比	5.1	4.3	4.0	3.7	3.2	3.0	2.5	2.6	3.0	3.9
その他の少年	人　口	191,863	201,499	206,552	210,872	213,834	216,572	214,200	220,711	221,452	223,522
	人口比	8.9	7.7	7.0	6.8	5.7	4.8	4.1	4.0	4.2	5.0
総 数	人　口	1,411,734	1,420,738	1,428,997	1,434,774	1,439,369	1,446,497	1,449,717	1,458,373	1,459,334	1,460,501
	人口比	4.0	3.4	3.2	2.9	2.5	2.2	2.0	2.1	2.3	2.8

(注) 1　総数の人口は、6～19 歳のものである。
　　2　人口比は、各学職 1,000 人当たりに占める検挙・補導人員をいう。
　　3　小・中・高校生の学職別人口は、東京都「学校基本調査報告」による。

第 13 表　刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移

刑法犯少年における包括罪種別検挙・補導人員の推移を見ると、風俗犯が増減を繰り返しながら増加しており、令和 6 年は全ての包括罪種において前年に比べ増加している。次いで、凶悪犯は、前年比約 1.5 倍の増加で推移している。



（注）　令和 6 年から、風俗犯に刑法第 182 条 16 歳未満の者に対する面会要求等罪及び性的姿態撮影等処罰法の項目を追加して計上。

包括罪種別＼年次		平成26年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
凶悪犯	人員	49	53	70	64	70	84	55	86	79	118
	指数	100	108	143	131	143	171	112	176	161	241
粗暴犯	人員	576	527	534	534	580	496	448	539	521	628
	指数	100	91	93	93	101	86	78	94	90	109
窃盗犯	人員	3,313	2,806	2,675	2,361	2,061	1,772	1,552	1,537	1,797	2,189
	指数	100	85	81	71	62	53	47	46	54	66
知能犯	人員	214	168	184	281	193	132	243	192	158	185
	指数	100	79	86	131	90	62	114	90	74	86
風俗犯	人員	75	59	72	72	78	74	58	79	83	218
	指数	100	79	96	96	104	99	77	105	111	291
その他	人員	1,389	1,224	1,033	817	616	596	569	609	709	763
	指数	100	88	74	59	44	43	41	44	51	55
合計	人員	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101
	指数	100	86	81	74	64	56	52	54	60	73

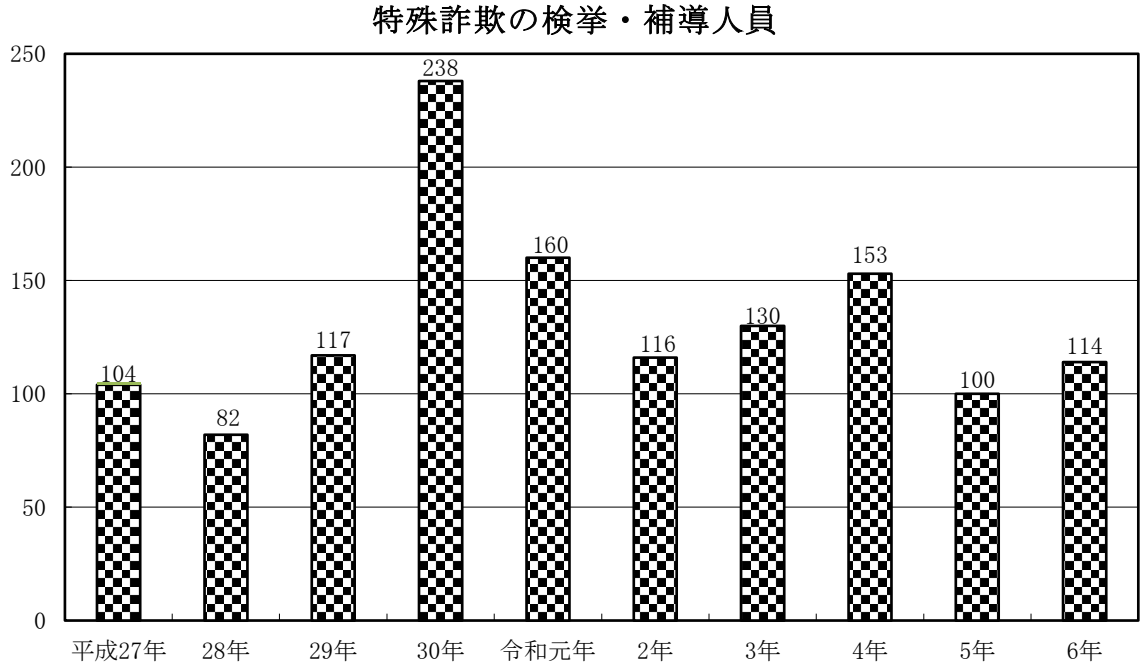
第 14 表　特殊詐欺少年の検挙・補導人員の推移

特殊詐欺の検挙・補導人員は 114 人で、前年に比べ 14 人(14.0%)増加した。

学職別では、無職少年が 55 人と最も多く、次いで高校生が 30 人となっている。また、再犯者は 86 人で、75.4%を占めている。

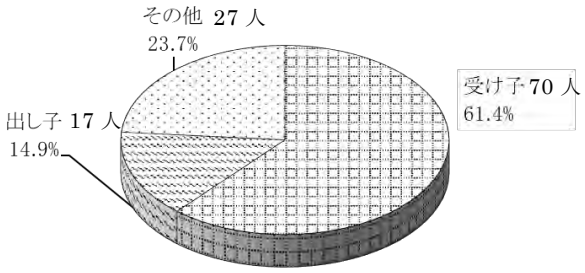
役割別では、受け子 70 人が最も多く、次いで出し子が 17 人であり、特殊詐欺検挙人員全体に占める少年の割合は、18.8%であった。

(注)　再犯者とは、過去に何らかの非行歴(同一罪種に限らず、触法及びぐ犯を含む。)のある少年をいう。

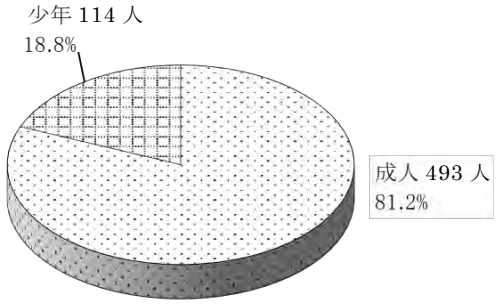


(注)　令和元年以降の数値には、キャッシュカード詐欺盗を含む。

役割別



検挙人員に占める少年の割合

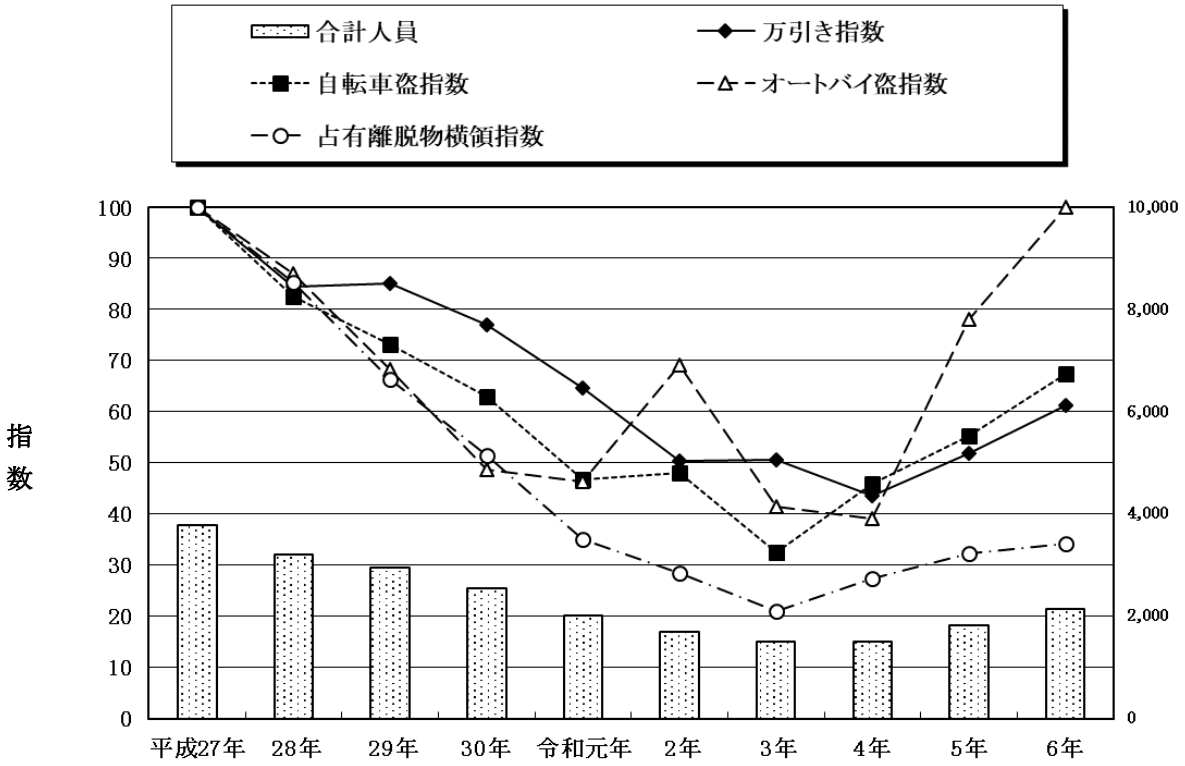


(単位：人)

区分 / 学職別		非行歴なし	非行歴あり	総　数
在学少年	小学生			
	中学生		3	3
	高校生	5	25	30
	大学生	2	1	3
	その他			
有職少年		7	16	23
無職少年		14	41	55
合　計		28 (24.6%)	86 (75.4%)	114 (100%)

第 15 表　初発型非行の検挙・補導人員の推移

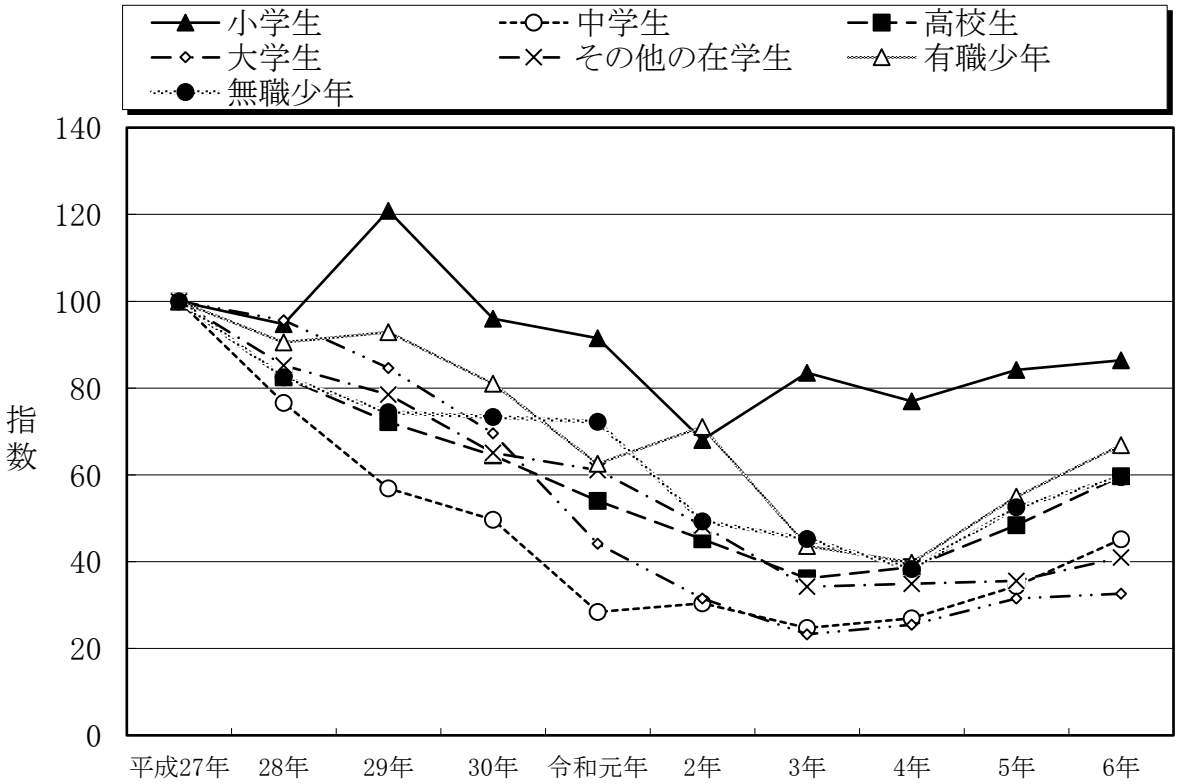
初発型非行の検挙・補導人員の推移(合計人員)を見ると、令和 3 年まで減少傾向にあったが、令和 5 年から増加している。



手口別 ＼ 年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
万引き	人員	2,043	1,725	1,740	1,571	1,322	1,031	1,035	890	1,061	1,253
	指数	100	84	85	77	65	50	51	44	52	61
自転車盗	人員	630	520	461	396	295	302	205	289	348	425
	指数	100	83	73	63	47	48	33	46	55	67
オートバイ盗	人員	123	107	84	60	57	85	51	48	96	123
	指数	100	87	68	49	46	69	41	39	78	100
占有離脱物横領	人員	993	846	659	510	347	282	208	272	321	340
	指数	100	85	66	51	35	28	21	27	32	34
合計	人員	3,789	3,198	2,944	2,537	2,021	1,700	1,499	1,499	1,826	2,141
	指数	100	84	78	67	53	45	40	40	48	57
刑法犯少年に占める割合(%)		67.5	66.1	64.4	61.4	56.2	53.9	51.2	49.3	54.6	52.2

第 16 表　初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移

初発型非行における学職別検挙・補導人員の推移を見ると、令和 5 年から全ての学職において増加傾向にある。



学職別		年次	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
合　計		人員	3,789	3,198	2,944	2,537	2,021	1,700	1,499	1,499	1,826	2,141
		指数	100	84	78	67	53	45	40	40	48	57
在学少年	小学生	人員	551	522	666	529	504	375	460	424	464	476
		指数	100	95	121	96	91	68	83	77	84	86
	中学生	人員	1,075	823	612	534	306	327	266	290	370	486
		指数	100	77	57	50	28	30	25	27	34	45
	高校生	人員	1,164	960	840	751	629	526	421	451	564	695
		指数	100	82	72	65	54	45	36	39	48	60
	大学生	人員	365	349	309	254	161	115	85	93	115	119
		指数	100	96	85	70	44	32	23	25	32	33
	その他	人員	149	127	117	97	91	72	51	52	53	61
		指数	100	85	79	65	61	48	34	35	36	41
	小　計	人員	3,304	2,781	2,544	2,165	1,691	1,415	1,283	1,310	1,566	1,837
		指数	100	84	77	66	51	43	39	40	47	56
有職少年		人員	211	191	196	171	132	150	92	84	116	141
		指数	100	91	93	81	63	71	44	40	55	67
無職少年		人員	274	226	204	201	198	135	124	105	144	163
		指数	100	82	74	73	72	49	45	38	53	59

第 17 表　刑法犯少年の罪種別検挙・補導状況

1　刑法犯少年全体における検挙・補導人員は 4,101 人で、前年比 754 人(22.5%)増加し、そのうち犯罪少年は 527 人(24.2%)増加、触法少年は 227 人(19.4%)増加した。

2　包括罪種別の検挙・補導人員を見ると、令和 6 年は前年に比べ全ての罪種で増加した。

年次＼罪種別			合計		凶悪犯					粗暴犯					
			人員	構成比	殺人	強盗	放火	性交等	不同意	小計	凶準	暴行	傷害	脅迫	恐喝	小計
刑法犯少年	合計	令和6年	680 4,101	100	1 4	3 89	9	16		4 118	1	13 254	16 278	9 34	6 61	44 628
		令和5年	614 3,347	100	1	2 61	1 5	12		3 79	4	12 216	17 234	3 32	1 35	33 521
		増減 数	66 754		1 3	1 28	-1 4	4		1 39	-3	1 38	-1 44	6 2	5 26	11 107
		増減 %	10.7 22.5		300.0	50.0 45.9	-100.0 80.0	33.3		33.3 49.4	-75.0	8.3 17.6	-5.9 18.8	200.0 6.3	500.0 74.3	33.3 20.5
	犯罪少年	令和6年	385 2,705	66.0	1 4	3 88	4	11		4 107	1	4 91	13 201	6 20	2 39	25 352
		令和5年	379 2,178	65.1	1	2 61	1 2	12		3 76	4	5 54	12 184	3 17	33	20 292
		増減 数	6 527		1 3	1 27	-1 2	-1		1 31	-3	-1 37	1 17	3 3	2 6	5 60
		増減 %	1.6 24.2		300.0	50.0 44.3	-100.0 100.0	-8.3		33.3 40.8	-75.0	-20.0 68.5	8.3 9.2	100.0 17.6	18.2	25.0 20.5
	触法少年	令和6年	295 1,396	34.0		1	5	5		11		9 163	3 77	3 14	4 22	19 276
		令和5年	235 1,169	34.9			3			3		7 162	5 50	15	1 2	13 229
		増減 数	60 227			1	2	5		8		2 1	-2 27	3 -1	3 20	6 47
		増減 %	25.5 19.4				66.7			266.7		28.6 0.6	-40.0 54.0	-6.7	300.0 1,000.0	46.2 20.5

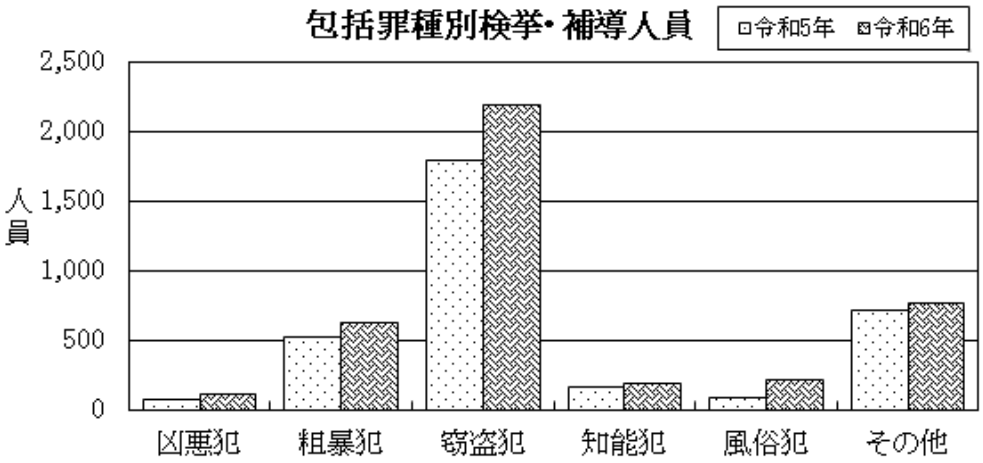
(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○　付表（包括罪種別構成比）

年次＼区分		総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
令和6年	人員	4,101	118	628	2,189	185	218	763
	構成比	100	2.9	15.3	53.4	4.5	5.3	18.6
令和5年	人員	3,347	79	521	1,797	158	83	709
	構成比	100	2.4	15.6	53.7	4.7	2.5	21.2

（単位：人）

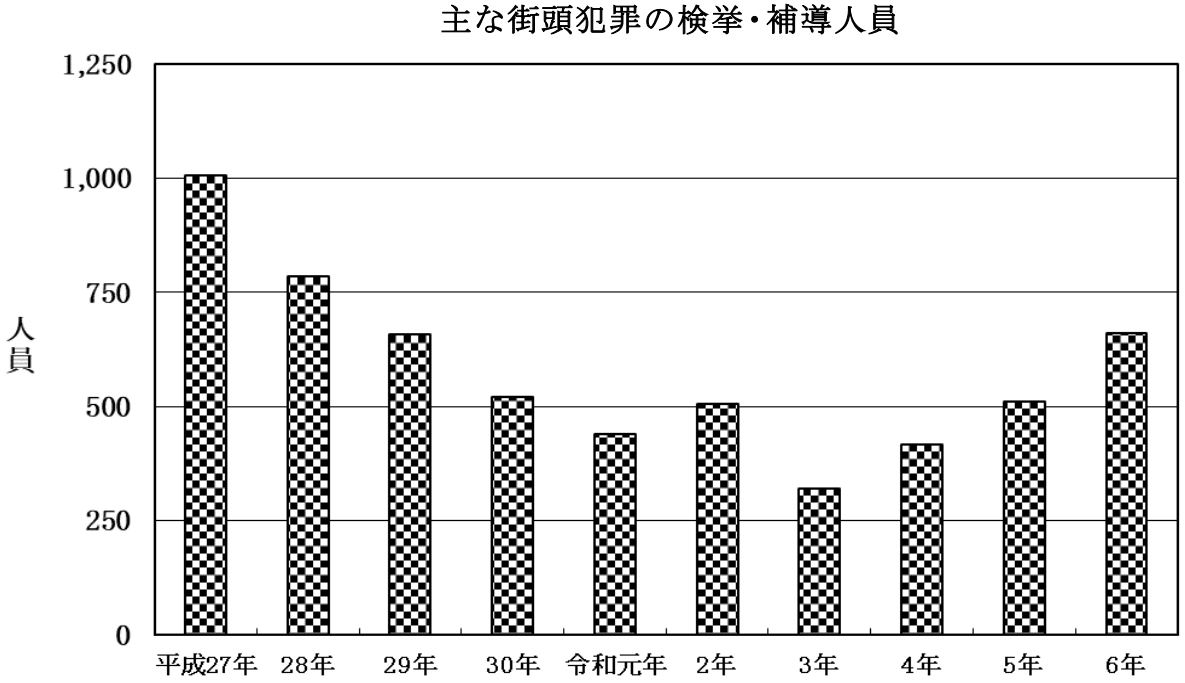
窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計		占脱	盗品
						不同意	公然	物	面会要求					
513 2,189	33 171	1 3	5 11	39 185		60	8	1 8	3	139	1 218	79 763	35 340	7 54
470 1,797	28 148	1 3	5 7	34 158	1 1	38	1 11	2 3		30	4 83	70 709	30 321	11 43
43 392	5 23		4	5 27	-1 -1	22	-1 -3	-1 5	3	109	-3 135	9 54	5 19	-4 11
9.1 21.8	17.9 15.5		57.1	14.7 17.1	-100.0 -100.0	57.9	-100.0 -27.3	-50.0 166.7		363.3	-75.0 162.7	12.9 7.6	16.7 5.9	-36.4 25.6
276 1,395	32 161	2	5 11	37 174		38	5	1 4	2	120	1 169	42 508	30 293	5 45
275 1,106	25 141	1 3	5 7	31 151	1 1	25	1 5	2 3		22	4 56	46 497	21 272	10 39
1 289	7 20	-1 -1	4	6 23	-1 -1	13	-1	-1 1	2	98	-3 113	-4 11	9 21	-5 6
0.4 26.1	28.0 14.2	-100.0 -33.3	57.1	19.4 15.2	-100.0 -100.0	52.0	-100.0	-50.0 33.3		445.5	-75.0 201.8	-8.7 2.2	42.9 7.7	-50.0 15.4
237 794	1 10	1 1		2 11		22	3	4	1	19	49	37 255	5 47	2 9
195 691	3 7			3 7		13	6			8	27	24 212	9 49	1 4
42 103	-2 3	1 1		-1 4		9	-3	4	1	11	22	13 43	-4 -2	1 5
21.5 14.9	-66.7 42.9			-33.3 57.1		69.2	-50.0			137.5	81.5	54.2 20.3	-44.4 -4.1	100.0 125.0



第 18 表　主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移

1　主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移を見ると、令和 3 年まで減少傾向にあったが、令和 4 年から増加に転じている。

2　手口別では、前年比で見ると路上強盗が 47 人(前年比約 2.8 倍)で最多、次いでひったくりが 28 人(前年比約 2.5 倍)で増加傾向にある。一方、自動車盗が 2 人(前年比約 1/5)で減少した。



手口別 ＼ 年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
路上強盗	人員	27	20	21	9	30	25	21	31	17	47
	指数	100	74	78	33	111	93	78	115	63	174
自動車盗	人員	8	11	15	3	4	7	4	2	9	2
	指数	100	138	188	38	50	88	50	25	113	25
オートバイ盗	人員	123	107	84	60	57	85	51	48	96	123
	指数	100	87	68	49	46	69	41	39	78	100
自転車盗	人員	630	520	461	396	295	302	205	289	348	425
	指数	100	83	73	63	47	48	33	46	55	67
車上ねらい	人員	31	15	10	11	17	16	10	12	11	15
	指数	100	48	32	35	55	52	32	39	35	48
ひったくり	人員	27	13	24	22	11	20	8	12	11	28
	指数	100	48	89	81	41	74	30	44	41	104
自動販売機ねらい	人員	126	73	17	8	15	11	4	8	0	1
	指数	100	58	13	6	12	9	3	6	0	1
部品ねらい	人員	34	26	26	12	12	40	17	16	18	20
	指数	100	76	76	35	35	118	50	47	53	59
街頭犯罪計	人員	1,006	785	658	521	441	506	320	418	510	661
	指数	100	78	65	52	44	50	32	42	51	66

第 19 表　主な街頭犯罪に占める少年の割合

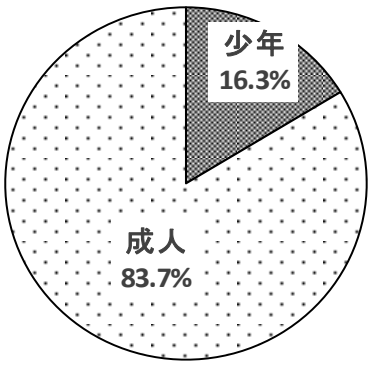
1　主な街頭犯罪に占める少年の割合は 46.5%で、刑法犯全体に占める少年の割合 16.3%に比して高くなっている。

2　手口別で少年が高い割合を占めているのは、オートバイ盗(92.5%)、部品ねらい(54.1%)であった。

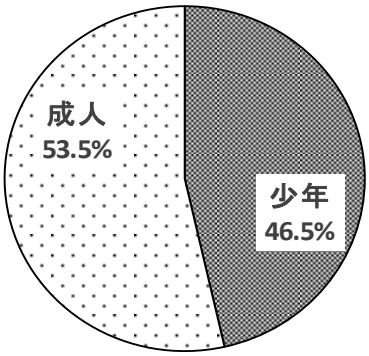
（単位：人）

区分＼手口別	刑法犯全体	主な街頭犯罪	路上強盗	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり	自販機ねらい	部品ねらい
総数	25,127	1,423	93	43	133	936	112	66	3	37
成人	21,026	762	46	41	10	511	97	38	2	17
少年（触法含む）	4,101	661	47	2	123	425	15	28	1	20
少年の占める割合(%)	16.3	46.5	50.5	4.7	92.5	45.4	13.4	42.4	33.3	54.1

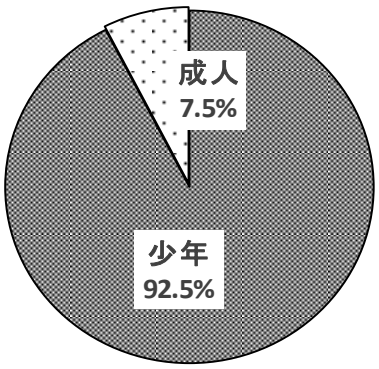
〈刑法犯全体〉



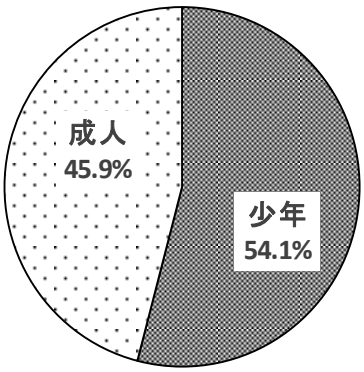
〈主な街頭犯罪〉



〈オートバイ盗〉



〈部品ねらい〉



第 20 表　刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況

刑法犯少年の年齢別では、16 歳が 547 人(13.3%)で最も多く、次いで 17 歳が 502 人（12.2%）、15 歳が 483 人(11.8%)であった。

年齢別・年次 ＼ 罪種別			合計 人員	合計 構成比	凶悪犯 殺人	凶悪犯 強盗	凶悪犯 放火	凶悪犯 性交等	凶悪犯 不同意	凶悪犯 小計	粗暴犯 凶準	粗暴犯 暴行	粗暴犯 傷害	粗暴犯 脅迫	粗暴犯 恐喝	粗暴犯 小計
総数		6	4,101	100	4	89	9	16		118	1	254	278	34	61	628
		5	3,347	100	1	61	5	12		79	4	216	234	32	35	521
触法少年	9歳以下	6	415	10.1			1			1		33	17	3		53
		5	405	12.1								30	14	2		46
	10歳	6	163	4.0								25	12		1	38
		5	148	4.4			2			2		23	3	1		27
	11歳	6	188	4.6				3		3		20	13	5	3	41
		5	164	4.9								35	7	5		47
	12歳	6	272	6.6			2	1		3		38	15		9	62
		5	197	5.9								35	14	3	1	53
	13歳	6	358	8.7		1	2	1		4		47	20	6	9	82
		5	255	7.6			1			1		39	12	4	1	56
	小計	6	1,396	34.0		1	5	5		11		163	77	14	22	276
		5	1,169	34.9			3			3		162	50	15	2	229
犯罪少年	14歳	6	277	6.8		2		1		3		16	33	4	3	56
		5	223	6.7		5	2			7		8	21	2	1	32
	15歳	6	483	11.8		6	1	2		9		13	35	2	3	53
		5	332	9.9		5		3		8	4	6	24	3	5	42
	16歳	6	547	13.3	1	18		1		20		12	46	2	7	67
		5	491	14.7		9		1		10		8	51	2	10	71
	17歳	6	502	12.2		24	1	1		26		12	37	4	6	59
		5	380	11.4		5		4		9		9	32	7	4	52
	18歳	6	438	10.7	2	24	1	3		30		20	19	3	10	52
		5	366	10.9	1	23		1		25		8	25	1	8	42
	19歳	6	458	11.2	1	14	1	3		19	1	18	31	5	10	65
		5	386	11.5		14		3		17		15	31	2	5	53
	小計	6	2,705	66.0	4	88	4	11		107	1	91	201	20	39	352
		5	2,178	65.1	1	61	2	12		76	4	54	184	17	33	292

○　付表（年齢別前年比）

年次 ＼ 年齢別		合計	触法少年 9歳以下	触法少年 10歳	触法少年 11歳	触法少年 12歳	触法少年 13歳	触法少年 小計	犯罪 14歳	犯罪 15歳	犯罪 16歳	犯罪 17歳
令和6年		680 4,101	120 415	37 163	45 188	48 272	45 358	295 1,396	43 277	73 483	69 547	72 502
令和5年		614 3,347	114 405	30 148	22 164	32 197	37 255	235 1,169	48 223	54 332	81 491	72 380
増減	数	66 754	6 10	7 15	23 24	16 75	8 103	60 227	-5 54	19 151	-12 56	122
	%	10.7 22.5	5.3 2.5	23.3 10.1	104.5 14.6	50.0 38.1	21.6 40.4	25.5 19.4	-10.4 24.2	35.2 45.5	-14.8 11.4	32.1

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

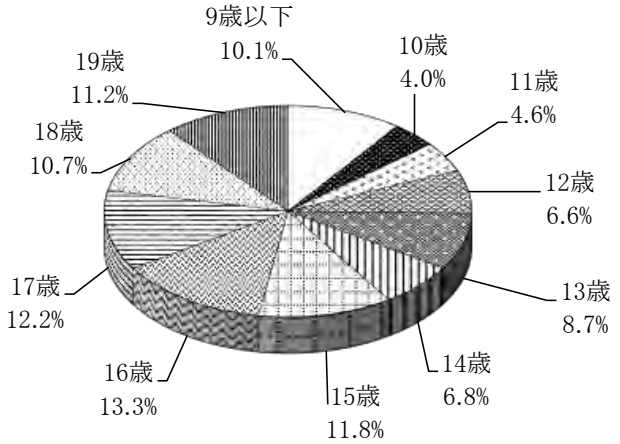
（単位：人）

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計		占脱	盗品
						不同意	公然	物	面会要求					
2,189	171	3	11	185		60	8	8	3	139	218	763	340	54
1,797	148	3	7	158	1	38	11	3		30	83	709	321	43
277	3			3		3					3	78	8	
293						1					1	65	7	
99		1		1		1				2	3	22	2	
96	1			1		2					2	20	11	
101	1			1		3			1	1	5	37	7	1
89	1			1		1	1				2	25	1	
131						5		2		11	18	58	11	3
92	2			2		4	3			3	10	40	12	1
186	6			6		10	3	2		5	20	60	19	5
121	3			3		5	2			5	12	62	18	3
794	10	1		11		22	3	4	1	19	49	255	47	9
691	7			7		13	6			8	27	212	49	4
133	8			8		4	1			18	23	54	29	5
134	2		1	3		1					1	46	15	6
300	19			19		8	2			15	25	77	42	12
176	9		1	10		4	2			1	7	89	45	7
304	21		1	22		3	1	2	1	21	28	106	64	17
268	31			31		4	1			1	6	105	50	12
242	42	1	3	46		7				26	33	96	54	6
194	25		1	26		6		1		5	12	87	57	8
208	41		1	42		7		1		18	26	80	47	3
155	41	1	1	43		5	2			10	17	84	44	2
208	30	1	6	37		9	1	1	1	22	34	95	57	2
179	33	2	3	38	1	5		2		5	13	86	61	4
1,395	161	2	11	174		38	5	4	2	120	169	508	293	45
1,106	141	3	7	151	1	25	5	3		22	56	497	272	39

（単位：人）

少年		
18歳	19歳	小計
63 438	65 458	385 2,705
52 366	72 386	379 2,178
11 72	−7 72	6 527
21.2 19.7	−9.7 18.7	1.6 24.2

年齢別検挙・補導人員の割合



第 21 表　刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

1　刑法犯少年の学職別では、高校生が 1,165 人(28.4%)で最も多く、次いで中学生が 942 人(23.0%)、小学生が 877 人(21.4%)であった。

学職別・年次 ＼ 罪種別		合計 人員	合計 構成比	凶悪犯 殺人	凶悪犯 強盗	凶悪犯 放火	凶悪犯 性交等強制	凶悪犯 小計	粗暴犯 凶準	粗暴犯 暴行	粗暴犯 傷害	粗暴犯 脅迫	粗暴犯 恐喝	粗暴犯 小計
総数	6	680 4,101	100 100	1 4	3 89	9	16	4 118	1	13 254	16 278	9 34	6 61	44 628
	5	614 3,347	100 100	1	2 61	1 5	12	3 79	4	12 216	17 234	3 32	1 35	33 521
在学少年 小学生	6	221 877	32.5 21.4			1	3	4		7 98	3 52	1 8	1 5	12 163
	5	179 800	29.2 23.9			2		2		7 109	2 28	10		9 147
中学生	6	141 942	20.7 23.0		4	5	4	13		3 83	4 70	4 11	3 20	14 184
	5	122 724	19.9 21.6		9	1 3	2	1 14		1 63	10 61	8	1 5	12 137
高校生	6	166 1,165	24.4 28.4	1	1 27	1	5	1 34		38	4 75	1 6	9	5 128
	5	161 898	26.2 26.8		1 10		6	1 16	2	2 13	3 53	3 9	14	8 91
大学生	6	30 218	4.4 5.3		2	1	3	6		1 7	3	2 4	1 6	4 20
	5	29 198	4.7 5.9	1	2		3	6		2 6	9	1	1	2 17
その他	6	19 107	2.8 2.6		2		1	3	1	2	5	2	4	14
	5	17 81	2.8 2.4		1			1		2	5		3	10
小計	6	577 3,309	84.9 80.7	1	1 35	8	16	1 60	1	11 228	11 205	8 31	5 44	35 509
	5	508 2,701	82.7 80.7	1	1 22	1 5	11	2 39	2	12 193	15 156	3 28	1 23	31 402
有職少年	6	28 353	4.1 8.6		1 26			1 26		1 15	35	1	6	1 57
	5	41 311	6.7 9.3		15			15	1	12	1 47	3	7	1 70
無職少年	6	75 439	11.0 10.7	1 3	1 28	1		2 32		1 11	5 38	1 2	1 11	8 62
	5	65 335	10.6 10.0		1 24		1	1 25	1	11	1 31	1	5	1 49

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○　付表（学職別前年比）

（単位：人）

年次 ＼ 学職別		合計	在学少年 小学生	在学少年 中学生	在学少年 高校生	在学少年 大学生	在学少年 その他	在学少年 小計	有職少年	無職少年
令和6年		680 4,101	221 877	141 942	166 1,165	30 218	19 107	577 3,309	28 353	75 439
令和5年		614 3,347	179 800	122 724	161 898	29 198	17 81	508 2,701	41 311	65 335
増減	数	66 754	42 77	19 218	5 267	1 20	2 26	69 608	−13 42	10 104
	%	10.7 22.5	23.5 9.6	15.6 30.1	3.1 29.7	3.4 10.1	11.8 32.1	13.6 22.5	−31.7 13.5	15.4 31.0

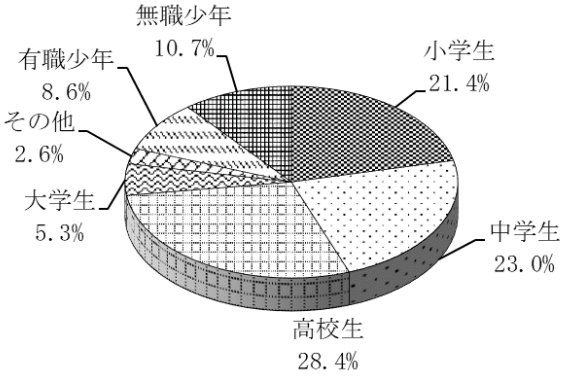
（注）　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2　中学生と高校生を合わせると 2,107 人で、刑法犯少年全体の 51.4%を占めている。

（単位：人）

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計		占脱	盗品
						不同意	公然	物	面会要求					
513 2,189	33 171	1 3	5 11	39 185		60	8	1 8	3	139	1 218	79 763	35 340	7 54
470 1,797	28 148	1 3	5 7	34 158	1 1	38	1 11	2 3		30	4 83	70 709	30 321	11 43
184 528	4	1 1		1 5		8			1	7	16	24 161	1 18	2
153 516	4			4		5	2			1	8	17 123	5 23	
104 491	4 18			4 18		23	4	4		38	69	19 167	6 70	5 13
92 365	3 8		1 1	4 9		11	6			8	25	13 174	7 58	3 13
125 648	10 46	1	1 3	11 50		14	3	2	1	65	85	24 220	19 131	2 26
114 497	8 39	1 1	1 1	10 41		14	1 1	1		12	1 28	27 225	10 122	6 20
20 97	2 5		3	2 8		8	1	1		19	29	4 58	3 43	2
19 90	5 11	2	1 2	6 15		3	2	1 1		4	1 10	1 60	38	5
16 59	1 4			1 4		3				4	7	2 20	2 16	
12 33	2 5		1 2	3 7	1 1	1		1 1		1	2 4	26	21	1
449 1,823	17 77	1 2	1 6	19 85		56	8	7	2	133	206	73 626	31 278	7 43
390 1,501	18 67	1 3	4 6	23 76	1 1	34	1 11	2 3		26	4 75	58 608	22 262	9 39
21 169	3 27	1	1 2	4 30		1			1	2	4	1 67	1 38	8
34 145	3 24			3 24		1				3	4	3 53	2 31	1 3
43 197	13 67		3 3	16 70		3		1 1		4	1 8	5 70	3 24	3
46 151	7 57		1 1	8 58		3				1	4	9 48	6 28	1 1

学職別検挙・補導人員の割合



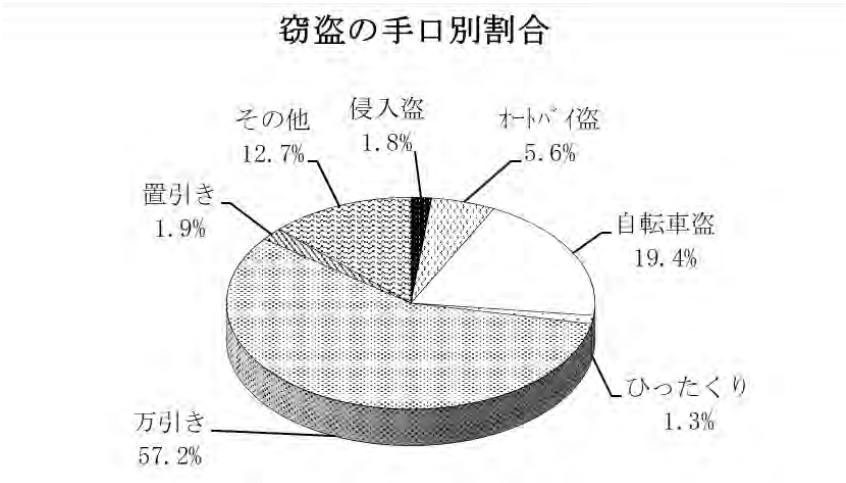
第 22 表　窃盗犯の主な手口別及び初発型非行の検挙･補導状況

1　窃盗犯として検挙・補導した少年は 2,189 人で、前年比 392 人(21.8%)増加した。

2　手口別では、万引きが 1,253 人で最も多く、窃盗犯全体の 57.2%を占める。次いで自転車盗が 425 人で 19.4%を占めている。

年次＼手口別			合計	侵入盗							
				空き巣	忍込み	居空き	学校荒し	事務所荒し	出店荒し	その他	小計
合計	令和6年		513 2,189	2 16	2		3	5	5	1 9	3 40
	令和5年		470 1,797	2 11	1	2	1	2	5	1 9	3 31
	増減	数	392	5	1	-2	2	3			9
		%	21.8	45.5	100.0	-100.0	200.0	150.0			29.0
犯罪少年	令和6年		276 1,395	2 10	2		3	5	5	1 8	3 33
	令和5年		275 1,106	2 7	1	2		2	5	1 6	3 23
	増減	数	289	3	1	-2	3	3		2	10
		%	26.1	42.9	100.0	-100.0		150.0		33.3	43.5
触法少年	令和6年		237 794	6						1	7
	令和5年		195 691	4			1			3	8
	増減	数	103	2			-1			-2	-1
		%	14.9	50.0			-100.0			-66.7	-12.5

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。



3　初発型非行の検挙・補導人員は 2,141 人で、前年比 315 人(17.3%)増加した。

4　刑法犯少年における初発型非行の割合は、全体の 52.2%を占めている。

（単位：人）

非侵入盗										
部品ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり	ねらい自動販売機	万引き	置引き	その他	小計
20	2	3 123	57 425	15	28	1	396 1,253	3 42	51 240	510 2,149
1 18	2 9	1 96	55 348	1 11	11		362 1,061	2 27	43 185	467 1,766
2	-7	27	77	4	17	1	192	15	55	383
11.1	-77.8	28.1	22.1	36.4	154.5		18.1	55.6	29.7	21.7
18	2	3 111	42 352	10	24	1	197 662	2 28	29 154	273 1,362
15	2 9	1 90	47 303	6	11		193 529	15	29 105	272 1,083
3	-7	21	49	4	13	1	133	13	49	279
20.0	-77.8	23.3	16.2	66.7	118.2		25.1	86.7	46.7	25.8
2		12	15 73	5	4		199 591	1 14	22 86	237 787
1 3		6	8 45	1 5			169 532	2 12	14 80	195 683
-1		6	28		4		59	2	6	104
-33.3		100.0	62.2				11.1	16.7	7.5	15.2

○　付表（初発型非行の検挙・補導状況）

（単位：人）

区分 年次		合計	ｵｰﾄﾊﾞｲ盗	自転車盗	万引き	占脱
令和6年		491 2,141	3 123	57 425	396 1,253	35 340
令和5年		448 1,826	1 96	55 348	362 1,061	30 321
増減	数	43 315	2 27	2 77	34 192	5 19
	%	9.6 17.3	200.0 28.1	3.6 22.1	9.4 18.1	16.7 5.9

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 23 表　窃盗犯の学職別検挙・補導状況

1　窃盗犯の学職別では、高校生が 648 人(29.6%)で最も多く、次いで小学生が 528 人(24.1%)、中学生が 491 人(22.4%)であった。

学職別・年次 ＼ 手口別			合計	侵入盗 空き巣	侵入盗 忍込み	侵入盗 居空き	侵入盗 荒学し校	侵入盗 荒事務し所	侵入盗 荒出し店	侵入盗 その他	侵入盗 小計
総数		6	513 2,189	2 16	2		3	5	5	1 9	3 40
総数		5	470 1,797	2 11	1	2	1	2	5	1 9	3 31
在学少年	小学生	6	184 528	1							1
在学少年	小学生	5	153 516	3			1			3	7
在学少年	中学生	6	104 491	5				1	2	1	9
在学少年	中学生	5	92 365	1 3		1				1	1 5
在学少年	高校生	6	125 648	1 5			2		1	1	1 9
在学少年	高校生	5	114 497	1							1
在学少年	大学生	6	20 97				1			1 2	1 3
在学少年	大学生	5	19 90		1				1	1	3
在学少年	その他	6	16 59					2		1	3
在学少年	その他	5	12 33								
在学少年	小計	6	449 1,823	1 11			3	3	3	1 5	2 25
在学少年	小計	5	390 1,501	1 7	1	1	1		1	5	1 16
有職少年		6	21 169	2				2	2	1	7
有職少年		5	34 145	1 2		1		1	1	1 2	2 7
無職少年		6	43 197	1 3	2					3	1 8
無職少年		5	46 151	2				1	3	2	8

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○　付表（学職別前年比）

（単位：人）

年次 ＼ 学職別		合計	在学少年 小学生	在学少年 中学生	在学少年 高校生	在学少年 大学生	在学少年 その他	在学少年 小計	有職少年	無職少年
令和6年		513 2,189	184 528	104 491	125 648	20 97	16 59	449 1,823	21 169	43 197
令和5年		470 1,797	153 516	92 365	114 497	19 90	12 33	390 1,501	34 145	46 151
増減	数	43 392	31 12	12 126	11 151	1 7	4 26	59 322	-13 24	-3 46
増減	%	9.1 21.8	20.3 2.3	13.0 34.5	9.6 30.4	5.3 7.8	33.3 78.8	15.1 21.5	-38.2 16.6	-6.5 30.5

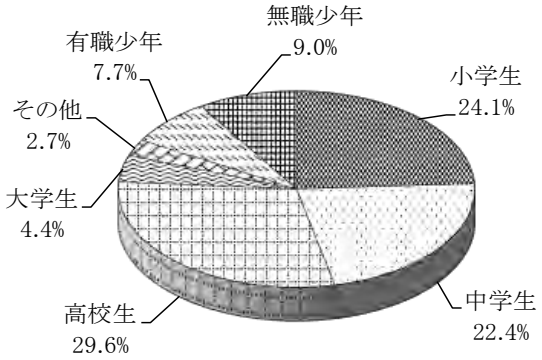
(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2　小学生、中学生及び高校生を合わせると 1,667 人で、窃盗犯少年全体の 76.1%を占めている。

（単位：人）

非侵入盗										
ねらい部品	自動車盗	バイオ盗ト	自転車盗	ねらい車上	くりひた	ねらい自販機	万引き	置引き	その他	小計
20	2	3 123	57 425	15	28	1	396 1,253	3 42	51 240	510 2,149
1 18	2 9	1 96	55 348	1 11	11		362 1,061	2 27	43 185	467 1,766
			6 23	2			159 435	1 9	18 58	184 527
1 2		1	3 27	1 1			135 413	2 8	11 57	153 509
3		38	21 102	4	7	1	78 276	10	5 41	104 482
3		19	22 73	6	3		65 220	6	4 30	91 360
12		1 63	21 184	5	7		93 317	1 15	8 36	124 639
10	1 4	51	19 133	2	3		91 258	10	3 25	114 496
			1 32		1		18 44	2	15	19 94
		1	1 43				15 33	1	3 9	19 87
1		1	12	1	2		12 32		4 7	16 56
1		1	1 12				11 19			12 33
16		1 102	49 353	12	17	1	360 1,104	2 36	35 157	447 1,798
1 16	1 4	73	46 288	1 9	6		317 943	2 25	21 121	389 1,485
2	1	10	1 31	1	3		7 62	1 1	12 51	21 162
2	1 4	15	4 30	2	3		13 40	1	14 41	32 138
2	1	2 11	7 41	2	8		29 87	5	4 32	42 189
	1	1 8	5 30		2		32 78	1	8 23	46 143

学職別検挙・補導人員の割合



第 24 表　万引きの認知件数及び検挙・補導人員

1　万引き犯として検挙・補導した少年は 1,253 人で、前年比 192 人(18.1%)増加した。

2　万引き犯全体に占める少年の割合は 20.0%で、前年比 1.8 ポイント増加した。

区分＼年次			令和6年	令和5年	増減 数	増減 %	占有率(%) 令和6年	占有率(%) 令和5年
認知件数			11,422	10,843	579	5.3		
総検挙・補導人員			6,276	5,815	461	7.9		
	少年		1,253	1,061	192	18.1	20.0	18.2
		触法	591	532	59	11.1	9.4	9.1
	成人		5,023	4,754	269	5.7	80.0	81.8

第 25 表　万引き少年の学職別検挙・補導人員

1　万引き犯少年を学職別人員で見ると、令和 6 年は全ての学職で増加した。

2　万引き少年全体に占める学職別の割合は、小学生(34.7%)が最多で、前年に引き続き最も高かった。

学職別＼年次		令和6年	令和5年	増減 数	増減 %	占有率(%) 令和6年	占有率(%) 令和5年
総数（人員）		1,253	1,061	192	18.1		
在学少年	小学生	435	413	22	5.3	34.7	38.9
	中学生	276	220	56	25.5	22.0	20.7
	高校生	317	258	59	22.9	25.3	24.3
	大学生	44	33	11	33.3	3.5	3.1
	その他	32	19	13	68.4	2.6	1.8
有職少年		62	40	22	55.0	4.9	3.8
無職少年		87	78	9	11.5	6.9	7.4

第 26 表　万引き少年の動機・原因別検挙・補導人員

万引き少年の非行の動機・原因別人員を見ると、対象物自体の所有・消費目的が 1,131 人で最も多い。

区分 動機・原因別	総数（人員）	在学少年					有職少年	無職少年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他		
合計	1,253	435	276	317	44	32	62	87
対象物自体の所有・消費目的	1,131	383	246	300	42	29	53	78
遊興費充当	15		1	5		1	3	5
遊び、好奇心、スリル	15	8	6		1		0	0
その他の利欲	52	31	15	3		1	1	1
一時的盗用	6	3	1	2			0	0
生活困窮	11			2	1	1	5	2
その他	23	10	7	5	0	0	0	1

第 27 表　万引き少年の場所別検挙・補導人員

万引き少年の非行場所を見ると、コンビニエンスストアが 698 人で最も多く、次いで商業施設が 322 人であった。

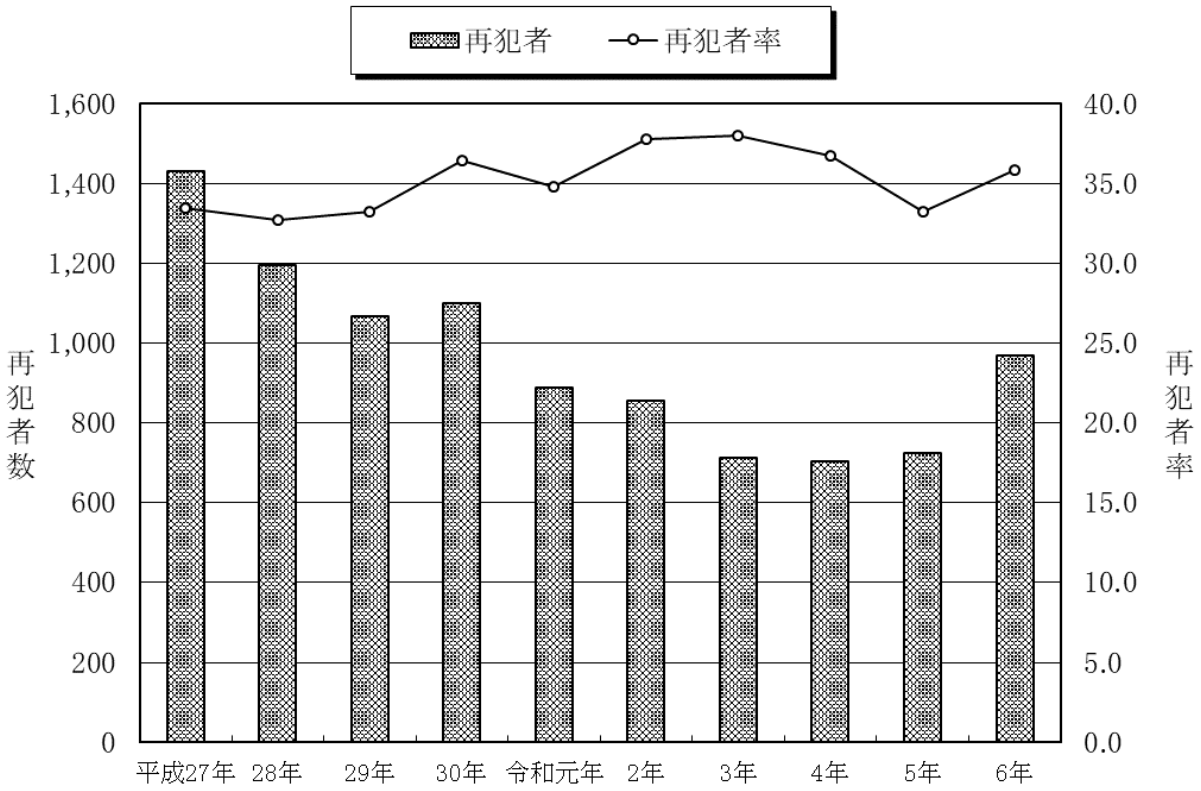
区分 非行場所別	総数（人員）	在学少年					有職少年	無職少年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他		
合計	1,253	435	276	317	44	32	62	87
商業施設	322	82	72	83	19	16	18	32
コンビニエンスストア	698	278	145	175	17	9	32	42
ドラッグストア	47	17	14	9	3	1	2	1
その他の商店	165	51	36	49	4	5	9	11
その他	21	7	9	1	1	1	1	1

(注)　商業施設とは、デパート、ショッピングモール、ショッピングセンター、スーパーマーケット、ホームセンター、家電量販店等をいう。

第 28 表　刑法犯少年(犯罪少年)の再犯者の推移

1　刑法犯における犯罪少年の再犯者の推移を見ると、令和 3 年まで減少傾向にあったが、以降は増加傾向に転じている。

2　再犯者率は 35.9％で、前年比 2.7 ポイント増加した。



区分＼年次	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
総　数	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705
初犯者	2,847	2,459	2,139	1,919	1,661	1,409	1,163	1,214	1,455	1,735
再犯者	1,430	1,194	1,066	1,101	887	856	713	705	723	970
再犯者率(%)	33.4	32.7	33.3	36.5	34.8	37.8	38.0	36.7	33.2	35.9
再犯者の人口比	3.9	3.2	2.7	2.3	2.3	1.9	1.7	1.4	1.2	1.5

（注）1　初犯者とは、過去に非行歴のない少年をいい、再犯者とは、過去に何らかの非行歴（同一罪種に限らず、触法及びぐ犯を含む。）のある少年をいう。
2　再犯者率とは、刑法犯少年（犯罪少年）の検挙人員に占める再犯者の割合をいう。
3　再犯者の人口比とは、同年齢層人口 1,000 人当たりの再犯者の検挙人員をいう。

○　付表（包括罪種別、主な罪種・手口別推移）

区分＼年次	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	増減数	増減率（%）
総　数	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	259	13.5
再犯者	1,430	1,194	1,066	1,101	887	856	713	705	723	970	18	2.6
再犯者率(%)	33.4	32.7	33.3	36.5	34.8	37.8	38.0	36.7	33.2	35.9	2.7	
再犯者人口比	2.3	2.3	1.9	1.7	1.8	1.4	1.4	1.2	1.1	1.5	0.4	
凶悪犯	46	47	63	60	65	82	52	73	76	107	3	4.1
再犯者	29	30	36	31	39	52	31	38	43	64	5	13.2
再犯者率(%)	63.0	63.8	57.1	51.7	60.0	63.4	59.6	52.1	56.6	59.8	3.2	
粗暴犯	471	403	368	402	408	316	275	309	292	352	−17	−5.5
再犯者	233	212	185	200	193	149	135	145	124	153	−21	−14.5
再犯者率(%)	49.5	52.6	50.3	49.8	47.3	47.2	49.1	46.9	42.5	43.5	1.0	
窃盗犯	2,334	1,961	1,725	1,554	1,354	1,234	926	895	1,106	1,395	211	23.6
再犯者	724	606	517	508	416	442	320	281	353	490	72	25.6
再犯者率(%)	31.0	30.9	30.0	32.7	30.7	35.8	34.6	31.4	31.9	35.1	3.2	
知能犯	201	159	178	280	190	127	232	187	151	174	−36	−19.3
再犯者	112	93	103	180	114	72	132	115	74	103	−41	−35.7
再犯者率(%)	55.7	58.5	57.9	64.3	60.0	56.7	56.9	61.5	49.0	59.2	10.2	
風俗犯	60	42	51	62	47	42	32	53	56	169	3	5.7
再犯者	10	7	16	26	8	9	5	11	8	14	−3	−27.3
再犯者率(%)	16.7	16.7	31.4	41.9	17.0	21.4	15.6	20.8	14.3	8.3	−6.0	
その他の刑法犯	1,165	1,041	820	662	484	464	359	402	497	508	95	23.6
再犯者	322	246	209	156	117	132	90	115	121	146	6	5.2
再犯者率(%)	27.6	23.6	25.5	23.6	24.2	28.4	25.1	28.6	24.3	28.7	4.4	
主な街頭犯罪	878	695	585	470	385	466	277	357	451	564	94	26.3
再犯者	295	244	193	173	128	192	107	119	156	227	37	31.1
再犯者率(%)	33.6	35.1	33.0	36.8	33.2	41.2	38.6	33.3	34.6	40.2	5.6	
性犯罪	40	34	47	61	76	53	34	52	31	49	−21	−40.4
再犯者	10	5	17	26	15	14	7	14	5	8	−9	−64.3
再犯者率(%)	25.0	14.7	36.2	42.6	19.7	26.4	20.6	26.9	16.1	16.3	0.2	
路上強盗	27	19	21	9	30	25	21	31	17	46	−14	−45.2
再犯者	18	16	14	6	20	22	15	16	13	32	−3	−18.8
再犯者率(%)	66.7	84.2	66.7	66.7	66.7	88.0	71.4	51.6	76.5	69.6	−6.9	
ひったくり	24	13	24	22	9	19	7	12	11	24	−1	−8.3
再犯者	13	4	15	16	3	10	4	7	5	17	−2	−28.6
再犯者率(%)	54.2	30.8	62.5	72.7	33.3	52.6	57.1	58.3	45.5	70.8	25.3	
特殊詐欺	104	82	116	238	160	116	130	153	100	114	−53	−34.6
再犯者	70	58	75	161	107	79	97	103	59	86	−44	−42.7
再犯者率(%)	67.3	70.7	64.7	67.6	66.9	68.1	74.6	67.3	59.0	75.4	16.4	

（注）1　「再犯者人口比」とは、同年齢層人口 1,000 人当たりの再犯者の検挙人員をいう。
　　2　「性犯罪」とは、不同意性交等及び不同意わいせつをいう。
　　3　「特殊詐欺」には、令和元年以降はキャッシュカード詐欺盗を含む。
　　4　本表は犯罪少年のみを計上している。

第 29 表　刑法犯少年の非行の動機・原因

刑法犯少年の非行の動機・原因では、対象物自体の所有・消費目的が 2,153 人(52.5%)で最も多く、次いで憤怒が 548 人(13.4%)、遊び・好奇心・スリルが 299 人(7.3%)であった。

罪種別 / 非行の動機・原因	合計		凶悪犯					粗暴犯					
	人員	構成比	殺人	強盗	放火	不同意性交等	小計	凶器準備	暴行	傷害	脅迫	恐喝	小計
総数	4,101	100	4	89	9	16	118	1	254	278	34	61	628
生活困窮	75	1.8		7			7					1	1
保険金目当て													
ぱちんこ依存	3	0.07											
ギャンブル依存													
遊興費充当	239	5.8		16			16					20	20
債務返済	7	0.2										2	2
職業的犯罪													
一時的盗用	116	2.8											
対象物自体の所有・消費目的	2,153	52.5		22			22			1		12	13
その他の利欲	197	4.8		5			5		1	3	1	4	9
介護・看病疲れ													
子育ての悩み													
痴情	6	0.1									1		1
怨恨	37	0.9	1	4	1		6		4	4	4	1	13
憤怒	548	13.4	2	14	1		17	1	203	245	20	8	477
性的欲求	230	5.6				15	15		2		2		4
服従・迎合	24	0.6		1	1		2		1	1		5	7
遊び・好奇心・スリル	299	7.3		1	5		6		21	7	2	5	35
自己顕示	18	0.4							7	7			14
薬物の作用													
異常酩酊・精神障害	4	0.1							1		1		2
その他	87	2.1	1	3	1	1	6		8	6	2		16
動機不明	58	1.4		16			16		6	4	1	3	14

（単位：人）

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計		うち占脱	うち盗品
						不同意	公然	物	面会要求					
2,189	171	3	11	185		60	8	8	3	139	218	763	340	54
38	25			25								4	2	
3														
105	78		5	83				3			3	12	6	2
4	1			1										
78												38	38	
1,771	20	3	1	24								323	275	47
103	31		5	36			3			4	7	37	12	
3												2		
1												17		
2												52		
10						55	3	1	3	126	188	13		
8	2			2								5		1
37						3	1	3		8	15	206	5	3
1										1	1	2		
												2	1	
15	4			4		2	1	1			4	42		1
10	10			10								8	1	

第 30 表　刑法犯少年の非行の背景及び環境

1　刑法犯少年の非行の背景を見ると、学生では「怠学中」が 510 人(12.4%) 、学生以外では、就労できずが 56 人(1.4%)、怠業中が 14 人(0.3%)であった。

2　両親の態度を見ると、父母ともに放任が最も多かった。

背景・環境 ＼ 罪種別			合計		凶悪犯					粗暴犯					
			人員	構成比	殺人	強盗	放火	性交等	不同意	小計	凶準	暴行	傷害	脅迫	恐喝	小計
総数			4,101	100	4	89	9	16		118	1	254	278	34	61	628
背景	学生	怠学中	510	12.4		12		1		13		28	33	2	17	80
		該当なし	2,799	68.3	1	23	8	15		47	1	200	172	29	27	429
	その他	怠業中	14	0.3								1	2			3
		就労できず	56	1.4		6				6		2	5			7
		該当なし	722	17.6	3	48	1			52		23	66	3	17	109
父親の態度		放任	611	14.9	1	30	3	2		36		15	59	9	7	90
		拒否	26	0.6									1			1
		過干渉	52	1.3		2	1			3		2	3	1	1	7
		気まぐれ	23	0.6								4	3			7
		溺愛	39	1.0								6			2	8
		該当なし	3,350	81.7	3	57	5	14		79	1	227	212	24	51	515
母親の態度		放任	822	20.0	1	40	3	2		46		27	74	13	14	128
		拒否	36	0.9		1				1		2	1			3
		過干渉	102	2.5		3	1	2		6		7	11			18
		気まぐれ	40	1.0								4	5			9
		溺愛	83	2.0								6	8		10	24
		該当なし	3,018	73.6	3	45	5	12		65	1	208	179	21	37	446
家出状況		非行時家出中	135	3.3		5	1			6		9	7	2	1	19
		該当なし	3,966	96.7	4	84	8	16		112	1	245	271	32	60	609

3　家出中に非行を犯した少年は 135 人(3.3%)であり、包括罪種別で見ると、窃盗犯が 81 人で最も多かった。

（単位：人）

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計		占脱	盗品
						不同意	公然	物	面会要求					
2,189	171	3	11	185		60	8	8	3	139	218	763	340	54
292	23	1		24		5	4	1		11	21	80	39	8
1,531	54	1	6	61		51	4	6	2	122	185	546	239	35
8	2			2								1		
28	11			11								4	1	
330	81	1	5	87		4		1	1	6	12	132	61	11
315	43	1	1	45		5	1	1		17	24	101	44	11
19	2		1	3								3	1	
27	1			1		1				3	4	10	6	
11			1	1						1	1	3	1	1
19						2				3	5	7		
1,798	125	2	8	135		52	7	7	3	115	184	639	288	42
427	55		3	58		8	2	2		9	21	142	71	15
26										1	1	5		
48	2	1		3		2	2			5	9	18	15	
17	1		1	2						6	6	6	3	1
35						2		1		6	9	15	5	
1,636	113	2	7	122		48	4	5	3	112	172	577	246	38
81	12	1		13						2	2	14	7	2
2,108	159	2	11	172		60	8	8	3	137	216	749	333	52

第 31 表　凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況（件数）

1　凶悪・粗暴犯等における少年の被害認知件数は 1,212 件であった。

2　年齢別では、13～19 歳が 880 件で最も多く、次いで 6～12 歳が 256 件であった。

（単位：件）

罪種別 / 年齢別	合計	凶悪犯のうち主なもの				粗暴犯のうち主なもの			不同意わいせつ	逮捕監禁	略取誘拐等
		殺人	強盗	不同意性交等	小計	暴行	傷害	小計			
総数	679 1,212	9 13	9 30	173 191	191 234	114 367	76 266	190 633	249 281	3 8	46 56
0～5歳	33 76	2 2		7 12	9 14	7 24	7 22	14 46	4 7	1 1	5 8
6～12歳	145 256	1		35 38	35 39	20 78	14 43	34 121	69 83	1 3	6 10
13～19歳	501 880	7 10	9 30	131 141	147 181	87 265	55 201	142 466	176 191	1 4	35 38

（注）1　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
　　2　本表は、刑法犯による被害のうち、主な犯罪についての被害件数を表したものである。
　　3　被害総数には、法人の被害等は含まない。

○　付表（年齢別前年比）

（単位：件）

年次 / 年齢別		合計	0～5歳	6～12歳	13～19歳
令和6年		679 1,212	33 76	145 256	501 880
令和5年		561 1,002	25 61	148 251	388 690
増減	件数	118 210	8 15	−3 5	113 190
	%	21.0 21.0	32.0 24.6	−2.0 2.0	29.1 27.5

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 32 表　凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況(件数)

1　凶悪・粗暴犯等における少年の学職別被害認知状況では、小・中・高校生の被害合計が 809 件であった。。

2　主な罪種別被害では、暴行被害が 367 件で最も多く、次いで不同意わいせつ被害が 281 件であった。

（単位：件）

罪種別／学職別		合計	凶悪犯のうち主なもの				粗暴犯のうち主なもの			不同意わいせつ	逮捕監禁	略取誘拐等
			殺人	強盗	不同意性交等	小計	暴行	傷害	小計			
総数		679 1,212	9 13	9 30	173 191	191 234	114 367	76 266	190 633	249 281	3 8	46 56
未就学		36 83	2 2		7 12	9 14	7 27	7 23	14 50	7 10	1 1	5 8
在学少年	小学生	122 213	 1		23 24	23 25	19 69	13 35	32 104	62 73	1 3	4 8
	中学生	152 272	3 3	1 2	68 79	72 84	16 66	10 57	26 123	36 46	 	18 19
	高校生	191 324	2 3	3 11	38 39	43 53	34 93	20 77	54 170	78 83	1 2	15 16
	大学生	57 95	 	 3	10 10	10 13	16 35	3 17	19 52	27 29	 	1 1
	その他	31 54	 2	1 2	6 6	7 10	3 17	3 9	6 26	18 18	 	
	小計	553 958	5 9	5 18	145 158	155 185	88 280	49 195	137 475	221 249	2 5	38 44
有職少年		56 116	2 2	3 7	13 13	18 22	15 46	10 34	25 80	13 14	 	
無職少年		34 55	 	1 5	8 8	9 13	4 14	10 14	14 28	8 8	 2	3 4

(注) 1　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
　　 2　本表の学職別とは、主たる被害少年の学職を表す。

○　付表（学職別前年比）

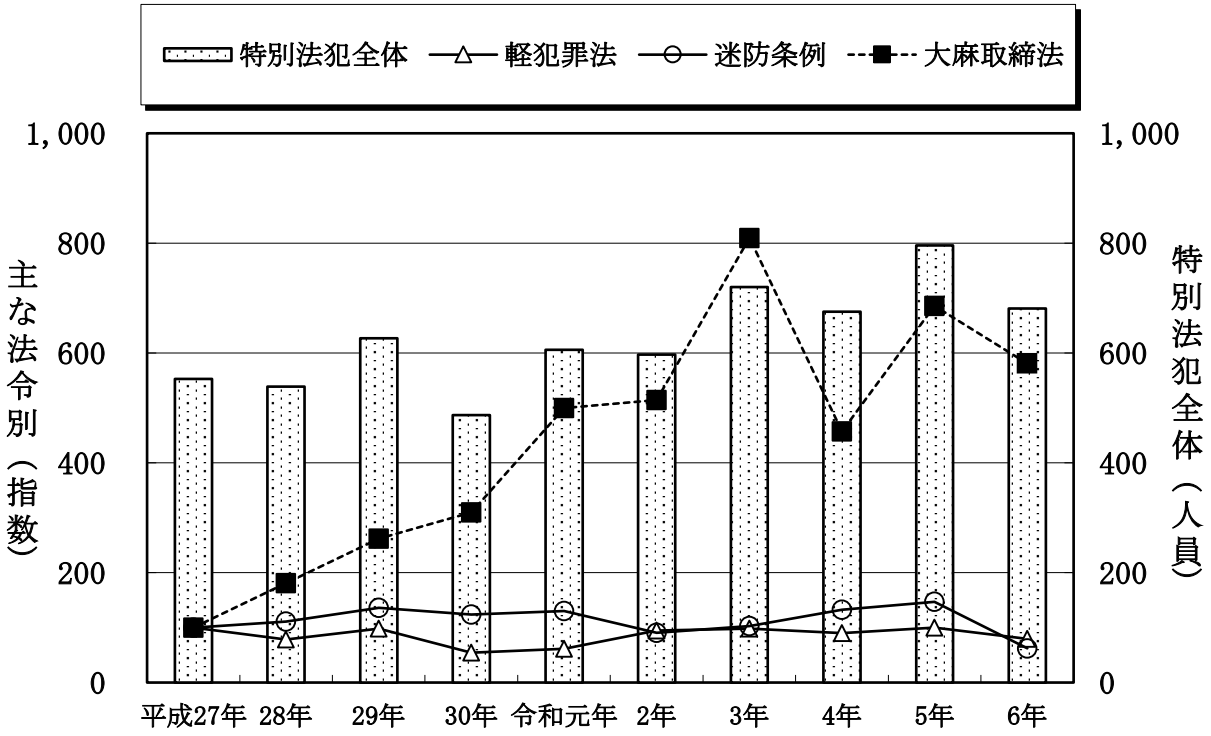
（単位：件）

年次＼学職別		合計	未就学	在学少年						有職少年	無職少年
				小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和6年		679 1,212	36 83	122 213	152 272	191 324	57 95	31 54	553 958	56 116	34 55
令和5年		561 1,002	32 71	115 211	106 192	162 279	46 62	32 46	461 790	49 99	19 42
増減	件数	118 210	4 12	7 2	46 80	29 45	11 33	-1 8	92 168	7 17	15 13
	%	21.0 21.0	12.5 16.9	6.1 0.9	43.4 41.7	17.9 16.1	23.9 53.2	-3.1 17.4	20.0 21.3	14.3 17.2	78.9 31.0

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 33 表　特別法犯少年の検挙・補導人員の推移

特別法犯少年の検挙・補導人員の推移を見ると、増減を繰り返しながら、ほぼ横ばいで推移している。



法令別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数	人員	553	539	627	487	606	597	720	675	796	681
	指数	100	97	113	88	110	108	130	122	144	123
出会い系サイト法		56	37	12	9	5	6	27	31	17	11
軽犯罪法	人員	184	144	181	100	113	174	181	166	184	146
	指数	100	78	98	54	61	95	98	90	100	79
迷惑防止条例	人員	130	144	177	161	169	118	134	172	191	81
	指数	100	111	136	124	130	91	103	132	147	62
児童買春ポルノ法		27	35	32	27	72	43	45	60	70	94
風営適正化法		1	10	8	4	2	3		5	3	4
売春防止法			2	4	1	2	1	2		2	4
銃刀法		55	59	47	23	41	27	33	29	35	26
麻薬等取締法		2	2	2	7	13	22	15	24	52	71
大麻取締法	人員	21	38	55	65	105	108	170	96	144	122
	指数	100	181	262	310	500	514	810	457	686	581
覚醒剤取締法		11	16	14	16	14	17	15	21	21	32
医薬品医療機器等法		6	1					2	1	8	8
その他		60	51	95	74	70	78	96	70	69	82

第 34 表　特別法犯少年の法令別及び措置別検挙・補導状況

1　特別法犯少年の検挙・補導人員は 681 人で、前年比 115 人(14.4%)減少した。

2　法令別では、軽犯罪法違反が 146 人で最も多く、次いで大麻取締法違反が 122 人、児童買春・児童ポルノ法違反が 94 人となっている。

3　措置別では、書類送致が 306 人で最も多く、次いで身柄付送致が 195 人であった。

（単位：人）

法令別＼年次	令和6年	令和5年	増減 数	増減 %	措置別 身柄付送致	書類送致	少年簡易	児相送致・通告	警察限り
総数	85 681	78 796	7 -115	9.0 -14.4	30 195	39 306	 29	9 76	7 75
出会い系サイト法	8 11	2 17	6 -6	300.0 -35.3		8 11			
軽犯罪法	8 146	12 184	-4 -38	-33.3 -20.7		2 23	 26	4 42	2 55
迷惑防止条例	4 81	9 191	-5 -110	-55.6 -57.6	 23	4 39	 1	 16	 2
児童買春ポルノ法	9 94	3 70	6 24	200.0 34.3		3 71		3 13	3 10
風営適正化法	1 4	2 3	-1 1	-50.0 33.3	1 4				
売防法	4 4	2 2	2 2	100.0 100.0	3 3	1 1			
銃刀法	4 26	4 35	 -9	 -25.7	 5	2 16	 2	2 3	
麻薬等取締法	10 71	7 52	3 19	42.9 36.5	9 51	1 20			
大麻法	8 122	16 144	-8 -22	-50.0 -15.3	3 59	5 63			
覚取法	12 32	7 21	5 11	71.4 52.4	12 28	 4			
医薬品医療機器等法	 8	2 8	-2	-100.0	 4	 4			
その他	17 82	12 69	5 13	41.7 18.8	2 18	13 54		 2	2 8

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 35 表　特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況

特別法犯少年の年齢別では、19 歳が 200 人(29.4%)で最も多く、次いで 18 歳が 115 人（16.9%）、17 歳が 75 人(11.0%)であった。

（単位：人）

法令別 / 年齢別・年次			総数	サイト出会い系	軽犯法	迷惑防止条例	ポルノ児童買春	風適法	売春防止法	銃刀法	薬物 麻薬	大麻	覚取	医薬品医療等器法	薬物その他	小計	その他
総数		6	681	11	146	81	94	4	4	26	71	122	32	8	5	238	77
		5	796	17	184	191	70	3	2	35	52	144	21	8	6	231	63
触法少年	9歳以下	6	32		29	2											1
		5	39		36					3							
	10歳	6	21		17	1	1										2
		5	20		19	1											
	11歳	6	11		9	1	1										
		5	19		14	4				1							
	12歳	6	28		14	3	9			1							1
		5	41		26	11				2							2
	13歳	6	59		28	11	12			2							6
		5	46	1	21	19	2										3
	小計	6	151		97	18	23			3							10
		5	165	1	116	35	2			6							5
犯罪少年	14歳	6	32		4	8	13			2		1	3			4	1
		5	45	2	13	18	7					1	1	1		3	2
	15歳	6	46		14	5	8		1	5	5	5	1			11	2
		5	63	7	15	19	12			5	1		1	1		3	2
	16歳	6	62	7	13	7	13		1	1	5	10	3	2		20	
		5	84	3	15	24	14			7	2	14	1	1	1	19	2
	17歳	6	75	4	5	8	16	1	1	4	8	18	5	1	2	34	2
		5	102	4	8	25	17			4	9	25	2	3	1	40	4
	18歳	6	115		8	9	8	1		5	20	29	7	3	3	62	22
		5	131		11	27	11	1		6	14	46	3	2	1	66	9
	19歳	6	200		5	26	13	2	1	6	33	59	13	2		107	40
		5	206		6	43	7	2	2	7	26	58	13		3	100	39
	小計	6	530	11	49	63	71	4	4	23	71	122	32	8	5	238	67
		5	631	16	68	156	68	3	2	29	52	144	21	8	6	231	58

○　付表（年齢別前年比）

年齢別 / 年次		合計	触法少年 9歳以下	10歳	11歳	12歳	13歳	小計	犯罪少年 14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	小計
令和6年		85 681	3 32	4 21	11	1 28	8 59	16 151	5 32	6 46	13 62	13 75	8 115	24 200	69 530
令和5年		78 796	7 39	1 20	19	3 41	3 46	14 165	2 45	7 63	11 84	8 102	10 131	26 206	64 631
増減	数	7 -115	-4 -7	3 1	-8	-2 -13	5 13	2 -14	3 -13	-1 -17	2 -22	5 -27	-2 -16	-2 -6	5 -101
	%	9.0 -14.4	-57 -17.9	300.0 5.0	-42.1	-67 -31.7	166.7 28.3	14.3 -8.5	150.0 -28.9	-14.3 -27.0	18.2 -26.2	62.5 -26.5	-20.0 -12.2	-7.7 -2.9	7.8 -16.0

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 36 表　特別法犯少年の学職別検挙・補導状況

特別法犯少年の学職別では、高校生が 166 人で最も多く、次いで中学生が 127 人、有職少年が 123 人であった。

（単位：人）

学職別・年次 ＼ 法令別			総数	出会い系サイト	軽犯法	迷惑防止条例	児童買春ポルノ	風適法	売防法	銃刀法	薬物 麻薬	薬物 大麻	薬物 覚取	薬物 医薬品医療機器等法	薬物 その他薬物	薬物 小計	その他
総数		6	85 681	8 11	8 146	4 81	9 94	1 4	4 4	4 26	10 71	8 122	12 32	 8	1 5	31 238	16 77
		5	78 796	2 17	12 184	9 191	3 70	2 3	2 2	4 35	7 52	16 144	7 21	2 8	 6	32 231	12 63
在学少年	小学生	6	8 76		4 59	 6	1 7			1 1							2 3
		5	9 94		7 79	8				1 5							1 2
	中学生	6	16 127		3 46	23	8 34			1 5	3	2	3 4			3 9	1 10
		5	11 146	5	5 61	51	1 15			1 3	1 1	1 1	1 2	1		3 5	1 6
	高校生	6	27 166	8 11	1 31	3 22	35		3 3	2 10	3 13	2 26	1 5	1	1 2	7 47	3 7
		5	17 217	1 10	26	7 71	2 40			2 14	1 6	2 34	1	2 5	2	5 48	8
	大学生	6	49		1	11	6			2	10	11				21	8
		5	5 74		6	1 30	2		1 1	2	4	12			1	17	3 16
	その他	6	2 24		1	4	2			3	2	4		1		7	2 7
		5	5 45		1	15	5			2	3	1 9	2 3	1	1	3 17	2 5
	小計	6	53 442	8 11	8 138	3 66	9 84		3 3	4 21	3 28	2 43	4 9	2	1 2	10 84	8 35
		5	47 576	1 15	12 173	8 175	3 62		1 1	4 26	2 14	4 56	3 6	2 7	 4	11 87	7 37
有職少年		6	9 123		5	1	8	1 4		3	2 28	1 43	4 11	2	2	7 86	1 16
		5	10 103		3	5	5	2 3	1 1	5	2 16	2 43	1 5	1		5 65	2 16
無職少年		6	23 116		3	1 14	2		1 1	2	5 15	5 36	4 12	4	1	14 68	7 26
		5	21 117	1 2	8	1 11	3			4	3 22	10 45	3 10		2	16 79	3 10

（注）　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○　付表（学職別前年比）

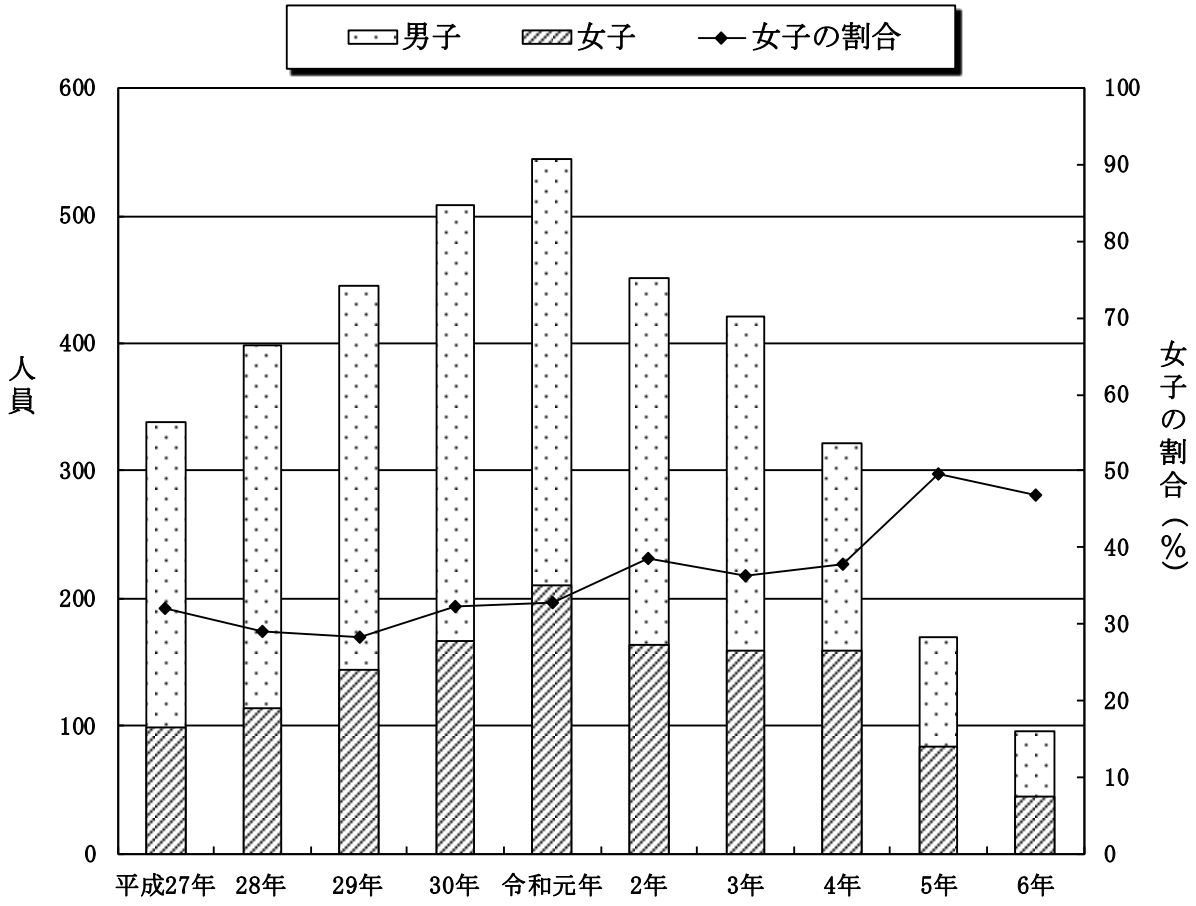
学職別 ＼ 年次		合計	在学少年 小学生	在学少年 中学生	在学少年 高校生	在学少年 大学生	在学少年 その他	在学少年 小計	有職少年	無職少年
令和6年		85 681	8 76	16 127	27 166	 49	2 24	53 442	9 123	23 116
令和5年		78 796	9 94	11 146	17 217	5 74	5 45	47 576	10 103	21 117
増減	数	7 -115	-1 -18	5 -19	10 -51	-5 -25	-3 -21	6 -134	-1 20	2 -1
	%	9.0 -14.4	-11.1 -19.1	45.5 -13.0	58.8 -23.5	-100.0 -33.8	-60.0 -46.7	12.8 -23.3	-10.0 19.4	9.5 -0.9

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 37 表　ぐ犯少年の補導人員の推移

1　ぐ犯少年として補導した少年の推移を見ると、令和 2 年から減少傾向にある。

2　ぐ犯少年に占める女子の割合は、令和 4 年まではほぼ横ばいであったが、令和 5 年から増加傾向にある。



男女別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	人員	338	399	445	508	544	451	421	321	169	96
	指数	100	118	132	150	161	133	125	95	50	28
男子	人員	240	286	301	341	334	287	262	162	85	51
	指数	100	119	125	142	139	120	109	68	35	21
女子	人員	98	113	144	167	210	164	159	159	84	45
	指数	100	115	147	170	214	167	162	162	86	46
女子の割合(%)		32.0	29.0	28.3	32.4	32.9	38.6	36.4	37.8	49.5	46.9

第 38 表　ぐ犯少年の行為別及び措置別補導状況

1　ぐ犯少年の行為別補導人員は、金品持出しが 23 人で最も多く、次いで家出及び粗暴行為が 17 人であった。

2　ぐ犯少年の措置別補導人員は、96 人全てが児童相談所等通告であった。

（単位：人）

行為別＼年次	令和6年	令和5年	増減 数	増減 %	措置別 家庭裁判所身柄付送致	措置別 家庭裁判所書類送致	措置別 児童相談所等通告
総数	45 96	84 169	-39 -73	-46.4 -43.2			45 96
飲酒		4 4	-4 -4	-100.0 -100.0			
喫煙	1		1				1
薬物乱用	2 2	3 3	-1 -1	-33.3 -33.3			2 2
粗暴行為	4 17	7 31	-3 -14	-42.9 -45.2			4 17
刃物等所持	1	1					1
金品不正要求	1	1 2	-1 -1	-100.0 -50.0			1
金品持出し	6 23	11 39	-5 -16	-45.5 -41.0			6 23
性的いたずら	2	6	-4	-66.7			2
暴走行為		1 2	-1 -2	-100.0 -100.0			
家出	12 17	26 40	-14 -23	-53.8 -57.5			12 17
無断外泊	6 9	16 21	-10 -12	-62.5 -57.1			6 9
深夜はいかい							
怠学		1 1	-1 -1	-100.0 -100.0			
不健全性的行為	13 14	10 10	3 4	30.0 40.0			13 14
不良交友	1 3	4 6	-3 -3	-75.0 -50.0			1 3
不健全娯楽 風営立入り							
不健全娯楽 射幸行為							
不健全娯楽 わいせつ図書							
不健全娯楽 その他	5	3	2	66.7			5
不健全娯楽 小計	5	3	2	66.7			5
指定行為	1 1		1 1				1 1

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 39 表　ぐ犯少年の年齢別・学職別補導状況

1　ぐ犯少年の年齢別では、15 歳が 21 人(21.9%)で最も多く、次いで 13 歳が 20 人(20.8%)であった。

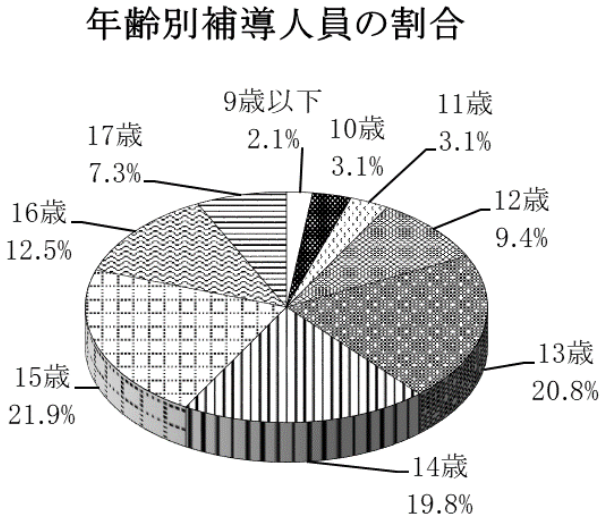
行為別 / 年齢・学職別		合計 人員	合計 構成比	飲酒	喫煙	薬物乱用	粗暴行為	刃物等所持	金品不正要求	金品持出し	性的いたずら	暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	怠学
総数	人員	45 96			1	2 2	4 17	1	1	6 23	2		12 17	6 9		
	比率		100		1.0	2.1	17.7	1.0	1.0	24.0	2.1		17.7	9.4		
年齢別	9歳以下	1 2	2.1							1 2						
	10歳	3	3.1							3						
	11歳	1 3	3.1							1 3						
	12歳	1 9	9.4				3	1		1 4						
	13歳	12 20	20.8				2 5			2 6	1		3 3			
	14歳	11 19	19.8			1 1	5			1 3	1		4 4	3 3		
	15歳	9 21	21.9			1 1	1 1		1	2			1 3	2 5		
	16歳	7 12	12.5				1 1						3 5	1 1		
	17歳	3 7	7.3		1		2						1 2			
学職別	在学少年 小学生	2 10	10.4				1			2 9						
	在学少年 中学生	26 53	55.2			1 1	2 12	1	1	4 13	2		7 8	3 4		
	在学少年 高校生	16 29	30.2			1 1	2 4			1			5 7	3 5		
	在学少年 大学生															
	在学少年 その他															
	在学少年 小計	44 92	95.8			2 2	4 17	1	1	6 23	2		12 15	6 9		
	有職少年															
	無職少年	1 4	4.2		1								2			

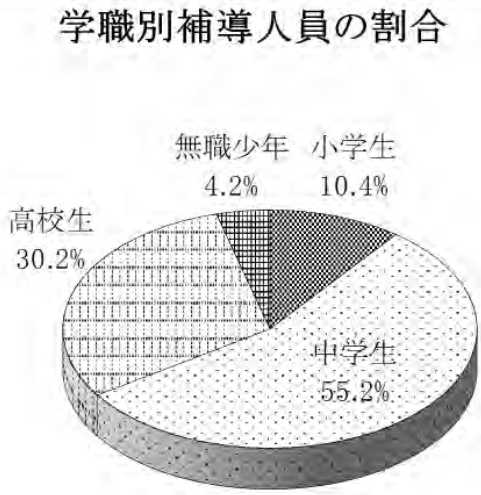
(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2　学職別では、中学生が 53 人で最も多く全体の 55.2%を占め、次いで高校生が 29 人(30.2%)小学生が 10 人(10.4%)であった。

（単位：人）

性的健全行為	不良交友	不健全娯楽				指定行為
		風俗営業所等立入り	射幸行為	図書等所持わいせつ	その他	
13 14	1 3				5	1 1
14.6	3.1				5.2	1.0
	1					
4 4						1 1
1 1	1 1					
4 5	1				2	
2 2					3	
2 2						
7 8	1 2					1 1
5 5	1				5	
12 13	1 3				5	1 1
1 1						

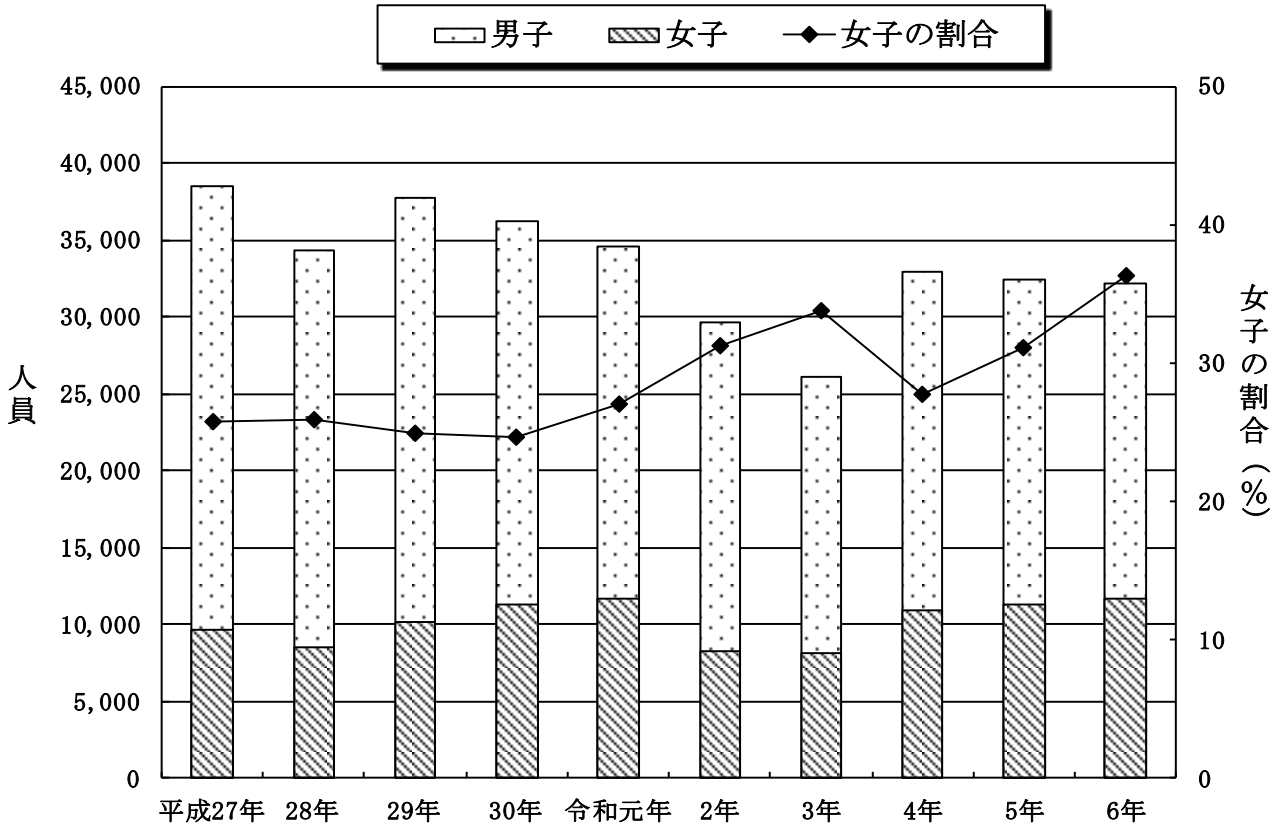




第 40 表　不良行為少年の補導人員の推移

1　不良行為で補導した少年の推移を見ると、平成 30 年から令和 3 年まで減少傾向であったが、令和 4 年に大幅に増加したが、以降ほぼ横ばいであった。

2　不良行為少年に占める女子の割合は、令和 4 年に減少したが、以降増加傾向にある。



男女別＼年次		平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	人員	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	32,242
	指数	100	89	98	94	90	77	68	85	84	84
男子	人員	28,950	25,889	27,590	24,898	22,912	21,406	17,989	22,017	21,211	20,522
	指数	100	89	95	86	79	74	62	76	73	71
女子	人員	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	11,720
	指数	100	88	106	118	122	86	85	114	117	122
女子の割合(%)		25.8	26.0	24.9	24.7	27.1	31.2	33.9	27.8	31.1	36.4

第 41 表　不良行為少年の行為別補導状況

不良行為少年の行為別では、深夜はいかいが 20,029 人で最も多く、全体の 62.1%を占め、次いで喫煙が 4,665 人(14.5%)であった。

深夜はいかいと喫煙で、全体の 76.7%を占めた。

（単位：人）

行為別＼年次		令和6年	令和5年	増減 人員	増減 %
総数		11,720 32,242	11,281 32,492	439 -250	3.9 -0.8
飲酒		261 657	360 796	-99 -139	-27.5 -17.5
喫煙		1,207 4,665	1,190 4,648	17 17	1.4 0.4
薬物乱用		37 46	19 30	18 16	94.7 53.3
粗暴行為		6 192	16 251	-10 -59	-62.5 -23.5
刃物等所持		9 13	7 27	2 -14	28.6 -51.9
金品不正要求		1		1	
金品持出し		3	1 1	-1 2	-100.0 200.0
性的いたずら		1	2	-1	-50.0
暴走行為			2	-2	-100.0
家出		128 183	127 197	1 -14	0.8 -7.1
無断外泊		54 110	151 234	-97 -124	-64.2 -53.0
深夜はいかい		6,775 20,029	6,684 20,530	91 -501	1.4 -2.4
怠学		986 1,795	913 1,585	73 210	8.0 13.2
不健全性的行為		175 346	98 193	77 153	78.6 79.3
不良交友		1		1	
不健全娯楽	風俗営業所等立入り	2,062 4,095	1,679 3,690	383 405	22.8 11.0
	射幸行為	8	11	-3	-27.3
	わいせつ図書等所持		2	-2	-100.0
	その他	16 93	36 293	-20 -200	-55.6 -68.3
	小計	2,078 4,196	1,715 3,996	363 200	21.2 5.0
指定行為		4 4		4 4	

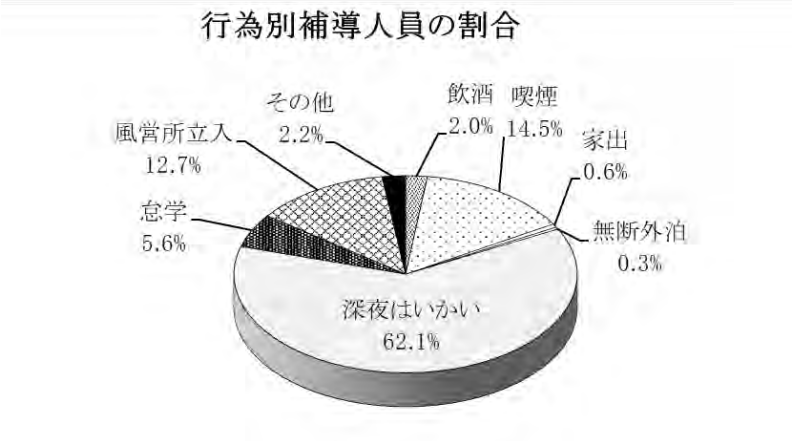
(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 42 表　不良行為少年の年齢別補導状況

不良行為少年の年齢別では、17 歳が 9,126 人(28.3%)で最も多く、次いで 16 歳が 8,797 人(27.3%)であった。16 歳と 17 歳で全体の 55.6%を占めた。

行為別 / 年齢別	総数 人員	総数 構成比	飲酒	喫煙	薬物乱用	粗暴行為	刃物等所持	金品不正要求	金品持出し	性的いたずら
総　数	11,720 32,242	100	261 657	1,207 4,665	37 46	6 192	9 13	1	3	1
6　歳										
7　歳	4	0.01				2				
8　歳	10	0.03				4			1	
9　歳	7 26	0.08				2				
10　歳	24 56	0.2				10				
11　歳	85 154	0.5		1		3			1	
12　歳	310 634	2.0	1 1	9 18	1 1	9				
13　歳	775 1,639	5.1	10 11	45 77	3 3	33	1			
14　歳	1,169 2,584	8.0	17 29	80 222	4 4	1 44	3 3		1	
15　歳	1,824 4,778	14.8	31 79	162 654	5 6	4 34				1
16　歳	2,967 8,797	27.3	99 224	362 1,508	6 13	1 28	2 3			
17　歳	3,008 9,126	28.3	73 202	425 1,697	10 10	12	1 1	1		
18　歳	1,503 4,294	13.3	30 108	118 470	5 5	9	3 5			
19　歳	48 140	0.4	3	6 18	3 4	2				

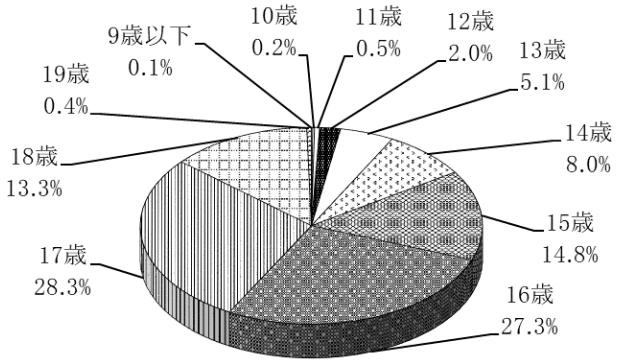
(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。



（単位：人）

暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	怠学	不健全性的行為	不良交友	不健全娯楽				指定行為
							風俗営業所等立入り	射幸行為	わいせつ図書等所持	その他	
	128 183	54 110	6,775 20,029	986 1,795	175 346	1	2,062 4,095	8		16 93	4 4
			1				1				
			2				3				
			4				7 20				
	2 2		6 9				16 35				
	4 6		16 32	1 4			64 107				
	9 14	1 1	53 143	3 9			233 438				
	15 19	1 1	148 382	19 31			534 1,074			7	
	19 30	8 14	383 956	22 39	5 8		623 1,219			3 14	1 1
	21 27	12 24	979 2,807	167 263	11 20		425 834	3		6 25	1 1
	31 41	19 31	1,942 5,996	376 653	57 114		71 167	3		15	1 1
	19 31	11 33	2,014 6,201	290 562	68 144		89 197	2		7 32	1 1
	5 9	2 6	1,198 3,387	108 234	34 60	1					
	3 4		36 109								

年齢別補導人員の割合



第 43 表　不良行為少年の学職別補導状況

1　不良行為少年の学職別では、高校生が 21 ,901 人(67.9%)で最も多く、次いで中学生が 6,467 人(20.1%)、無職少年が 2,121 人(6.6%)であった。

行為別 / 学職別	総数 人員	総数 構成比	飲酒	喫煙	薬物乱用	粗暴行為	刃物等所持	金品不正要求	金品持出し	性的いたずら
総数	11,720 32,242	100	261 657	1,207 4,665	37 46	6 192	9 13	1	3	1
小学生	180 378	1.2	1 1	1 5		24			2	
中学生	2,934 6,467	20.1	37 55	185 479	8 8	4 106	3 4		1	
高校生	7,611 21,901	67.9	185 491	693 2,992	16 20	2 54	2 3	1		1
大学生	24 78	0.2	2 3	5	1 1	2	1 1			
その他	126 372	1.2	8 15	18 56	1 1	2				
小計	10,875 29,196	90.6	233 565	897 3,537	26 30	6 188	6 8	1	3	1
有職少年	76 925	2.9	4 29	19 347	1 1	1	1			
無職少年	769 2,121	6.6	24 63	291 781	10 15	3	3 4			

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○　付表（学職別前年比）　（単位：人）

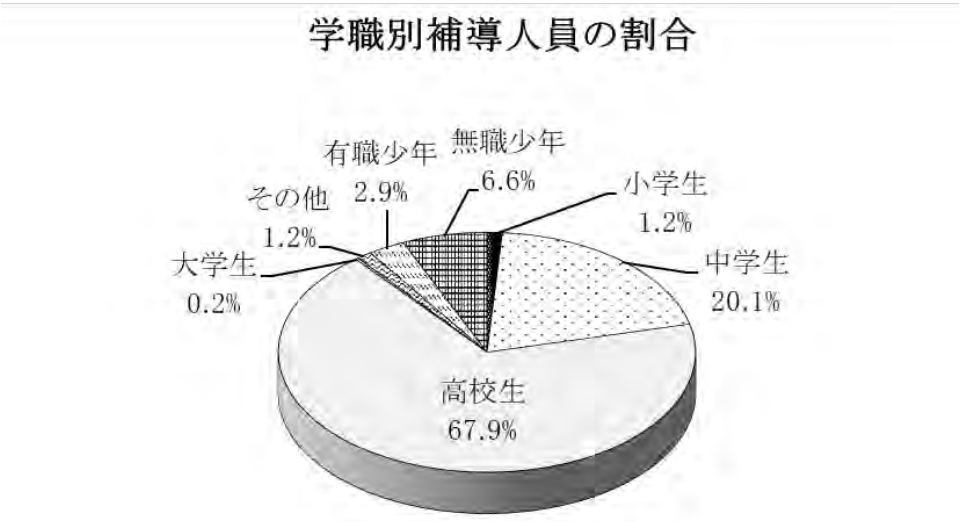
学職別 / 年次		総数	在学少年 小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計	有職少年	無職少年
令和6年		11,720 32,242	180 378	2,934 6,467	7,611 21,901	24 78	126 372	10,875 29,196	76 925	769 2,121
令和5年		11,281 32,492	171 397	2,548 6,324	7,496 22,282	36 105	205 546	10,456 29,654	76 687	749 2,151
増減	数	439 -250	9 -19	386 143	115 -381	-12 -27	-79 -174	419 -458	238	20 -30
	%	3.9 -0.8	5.3 -4.8	15.1 2.3	1.5 -1.7	-33.3 -25.7	-38.5 -31.9	4.0 -1.5	34.6	2.7 -1.4

(注)　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2　行為別では、小学生と中学生は不健全娯楽(風俗営業所等立入り)が最も多く、それ以外の学職は深夜はいかいが最も多かった。

（単位：人）

暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	怠学	不健全性的行為	不良交友	不健全娯楽				指定行為
							風俗営業所等立入り	射幸行為	わいせつ図書等所持	その他	
	128 183	54 110	6,775 20,029	986 1,795	175 346	1	2,062 4,095	8		16 93	4 4
	10 14	1 1	29 63	2 7			136 261				
	51 70	13 21	806 2,126	59 111	7 11		1,753 3,441	1		6 31	2 2
	44 66	33 71	5,371 15,761	925 1,677	162 326	1	167 372	2		10 62	1 1
			20 66								
		1	94 284		3 5		2 8				
	105 150	47 94	6,320 18,300	986 1,795	172 342	1	2,058 4,082	3		16 93	3 3
	2 3	1	49 539				1 3				
	21 30	7 15	406 1,190		3 4		3 10	5			1 1



第 44 表　いじめによる事件の検挙･補導状況(件数)

いじめによる事件の検挙・補導件数は 48 件で、前年比 10 件(26.3%)増加した。

（単位：件）

年次＼罪種別		総数	殺人	強盗	放火	性交等	不同意わいせつ	不同意	暴行	傷害	暴力行為	脅迫	恐喝	器物損壊	強要	名誉毀損	窃盗	その他
令和6年		48							18	7		2	14	1			2	4
令和5年		38						1	15	5				4	2	2	1	8
増減	数	10						-1	3	2		2	14	-3	-2	-2	1	-4
	%	26.3						-100.0	20.0	40.0				-75.0	-100.0	-100.0	100.0	-50.0

第 45 表　いじめによる事件の検挙・補導状況(人員)

いじめによる事件の検挙・補導人員は 59 人で、前年比 9 人(13.2%)減少した。

（単位：人）

年次＼罪種別		総数	殺人	強盗	放火	性交等	不同意わいせつ	不同意	暴行	傷害	暴力行為	脅迫	恐喝	器物損壊	強要	名誉毀損	窃盗	その他
令和6年		59							21	9		2	14	3			5	5
	小学生	23							10	5		1	4	3				
	中学生	34							10	4		1	10				5	4
	高校生	2							1									1
令和5年		68						1	33	5				4	7	2	1	15
	小学生	29							15	2				1	5		1	5
	中学生	26						1	18	2				3	2			
	高校生	13								1						2		10
増減	数	-9						-1	-12	4		2	14	-1	-7	-2	4	-10
	%	-13.2						-100.0	-36.4	80.0				-25.0	-100.0	-100.0	400.0	-66.7

第 46 表　いじめによる事件の原因・動機

いじめによる事件の原因・動機は、「はらいせ(その他)」が 19 人で最も多かった。

（単位：人）

年次＼原因・動機		総数	はらいせ						面白半分・からかい						違和感				その他
			計	生意気いい子ぶる	資産等を自慢家柄・家族の	優れているが学力	ようとしている仲間から離れ	その他	計	抵抗が弱い無力	欠陥がある肉体的	鈍い態度・動作が	すぐ泣く	その他	計	転校生	交わろうとしない	その他	
令和6年		59	32	10		3		19	22	7		7		8					5
令和5年		73	23	10				13	47	35		3	4	5					3
増減	数	-14	9			3		6	-25	-28		4	-4	3					2
	%	-19.2	39.1					46.2	-53.2	-80.0		133.3	-100.0	60.0					66.7

(注)　原因・動機が複数の項目にわたる場合には、重複して計上している。

第 47 表　いじめの仕返しによる事件の発生及び検挙・補導状況

いじめの仕返しによる事件の検挙･補導件数は 7 件、検挙･補導人員は 7 人であった。

1　検挙・補導件数

（単位：件）

罪種別		総数	殺人	強盗	放火	不同意性交等	不同意わいせつ	暴行	傷害	暴力行為	脅迫	恐喝	器物損壊	強要	名誉毀損	窃盗	その他
令和6年		7	1					3	1				1		1		
令和5年		2											1	1			
増減	数	5	1					3	1					-1	1		
	%	250.0												-100.0			

2　検挙・補導人員

（単位：人）

罪種別		総数	殺人	強盗	放火	不同意性交等	不同意わいせつ	暴行	傷害	暴力行為	脅迫	恐喝	器物損壊	強要	名誉毀損	窃盗	その他
令和6年		7	1					3	1				1		1		
令和5年		5											1	4			
増減	数	2	1					3	1					-4	1		
	%	40.0												-100.0			

第 48 表　いじめられた少年の相談状況（人員）

いじめられた少年の相談状況は、「保護者等に話した」が 33 人、「警察等の相談機関に話した」が 13 人、「学校の先生に話した」が 10 人であった。

（単位：人）

区分 / 事件別	総数	相談した					誰にも話さなかった
		保護者等に話した	学校の先生に話した	友人に話した	警察等の相談機関に話した	その他	
いじめによる事件	58	33	10		13		2
いじめの仕返しによる事件	16	5	5	1	3		2

（注）　本表は、いじめていた少年が検挙・補導されるまでのいじめられていた少年の状況について計上したものであり、相談相手が複数の項目にわたる場合には重複して計上している。

第 49 表　校内暴力事件の検挙・補導状況

1　校内暴力事件は、検挙・補導件数が 119 件、検挙・補導人員が 135 人、被害者数が 122 人であった。

2　小学生による校内暴力事件は、検挙・補導件数が 59 件、補導人員が 69 人、被害者数が 62 人であった。

区分 / 年次		総数			対教師			生徒間			施設損壊		
		件数	人員	被害者	件数	人員	被害者	件数	人員	被害者	件数	人員	被害者
令和6年		59 119	69 135	62 122	12 23	16 28	12 23	45 92	51 100	48 95	2 4	2 7	2 4
令和5年		59 98	69 112	60 105	8 17	8 18	8 23	48 75	58 87	49 76	3 6	3 7	3 6
増減	数	21	23	2 17	4 6	8 10	4	-3 17	-7 13	-1 19	-1 -2	-1	-1 -2
	%	21.4	20.5	16.2	35.3	55.6		22.7	14.9	25.0	-33.3		-33.3

(注) 1　下段は総数、上段は小学生による事件を内数で表す。
　　 2　被害者の合計には、施設損壊の被害者（告訴権者）数を含む。

第 50 表　教師に対する校内暴力事件の検挙･補導状況

教師に対する校内暴力事件は、検挙・補導件数が 23 件、検挙・補導人員が 28 人、被害を受けた教師が 23 人であった。

区分 / 年次		総数			小学生			中学生			高校生		
		件数	人員	被害教師	件数	人員	被害教師	件数	人員	被害教師	件数	人員	被害教師
令和6年		23	28	23	12	16	12	9	10	9	2	2	2
令和5年		17	18	23	8	8	8	9	10	15			
増減	数	6	10		4	8	4			-6	2	2	2
	%	35.3	55.6		50.0	100.0	50.0			-40.0			

第 51 表　生徒間の校内暴力事件の検挙・補導状況

生徒間の校内暴力事件は、検挙・補導件数が 92 件、検挙・補導人員が 100 人、被害少年が 95 人であった。

区分 / 年次		総数			小学生			中学生			高校生		
		件数	人員	被害少年	件数	人員	被害少年	件数	人員	被害少年	件数	人員	被害少年
令和6年		92	100	95	45	51	48	39	41	39	8	8	8
令和5年		75	87	76	48	58	49	23	25	23	4	4	4
増減	数	17	13	19	−3	−7	−1	16	16	16	4	4	4
	%	22.7	14.9	25.0	−6.3	−12.1	−2.0	69.6	64.0	69.6	100.0	100.0	100.0

第 52 表　校内暴力事件の月別検挙･補導状況

校内暴力事件の月別状況では、6 月が 17 件 21 人と最も多く、次いで 11 月が 16 件 16 人、3 月が 15 件 18 人と検挙・補導報告が多かった。

区分 / 月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	119	5	8	15	2	12	17	12	4	8	8	16	12
対教師	23	2		2		2	5	2		2	3	3	2
生徒間	92	3	7	13	2	10	10	10	4	6	5	12	10
施設損壊	4		1				2					1	
人員	135	5	8	18	2	13	21	15	4	8	8	16	17
対教師	28	2		2		3	5	3		2	3	3	5
生徒間	100	3	7	16	2	10	11	12	4	6	5	12	12
施設損壊	7		1				5					1	
被害者	122	5	8	17	2	12	17	12	4	8	8	17	12
対教師	23	2		2		2	5	2		2	3	3	2
生徒間	95	3	7	15	2	10	10	10	4	6	5	13	10
施設損壊	4		1				2					1	

(注) 1　被害者の合計には、施設損壊の被害者(告訴権者)数を含む。
　　 2　本表統計は、発生月ではなく、検挙・補導報告月で計上している。

第 53 表　非行集団における暴走族の実態

非行集団における暴走族については、少年の構成員 45 人で前年比 30 人増加した。

区分 / 年次		集団数	構成人員 計	構成人員 少年	構成人員 成人
令和6年		3	51	45	6
令和5年		3	22	15	7
増減	数		29	30	-1
	%		131.8	200.0	-14.3

第 54 表　非行集団における暴走族構成員の年齢

少年の暴走族構成員を年齢別に見ると、18 歳及び 19 歳が 14 人、17 歳が 12 人と多かった。

(単位:人)

区分 / 年次		総数	15歳以下	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳以上
令和6年		51	1	4	12	14	14	6
令和5年		22				5	10	7
増減	数	29	1	4	12	9	4	-1
	%	131.8				180.0	40.0	-14.3

第 55 表　非行集団における暴走族による不法事案の発生・検挙状況

非行集団における暴走族による不法事案の発生はなかった。

区分 / 年次			総数	殺人	強盗	強性交等制	凶準	暴力行為	傷害致死含む	窃盗	公妨	恐喝	監禁	暴行	器物損壊	その他の刑法犯	覚取法	毒劇法	軽犯罪法	銃刀法	その他の特別法
発生件数	令和6年																				
	令和5年																				
	増減	数																			
		%																			
検挙件数	令和6年																				
	令和5年																				
	増減	数																			
		%																			
検挙人員	令和6年																				
	令和5年																				
	増減	数																			
		%																			

第 56 表　非行集団における暴走族少年の学職

少年を学職別に見ると、有職少年が 22 人で最も多く、次いで高校生が 14 人、無職少年が 7 人であった。

（単位：人）

区分 / 年次		総　数	在学少年				有職少年	無職少年
			中学生	高校生	大学生	その他		
令和6年		45	1	14		1	22	7
令和5年		15		8			5	2
増減	数	30	1	6		1	17	5
	%	200.0		75.0			340.0	250.0

第 57 表　少年相談の受理状況(件数)

1　少年相談受理件数は 6,717 件であった。

2　相談内容別では、「しつけ」が 727 件(10.8%)で最も多く、次いで「学校問題」が 631 件(9.4%)「交友」が 530 件(7.9%)であった。

3　男女別では、男子に関しての相談が 4,046 件(60.2%)、女子に関しての相談が 2,671 件(39.8%)と、男子に関しての相談が多かった。

区分 / 内容別		合計	非行など									被害			
			不良交友	性非行	家出	無断外泊	暴力行為	薬物乱用	盗み	その他	小計	犯罪等の被害	いじめ	その他の被害	小計
令和6年	相談件数	6,717	143	122	45	59	56	23	274	235	957	432	224	416	1,072
	構成比	100.0	2.1	1.8	0.7	0.9	0.8	0.3	4.1	3.5	14.2	6.4	3.3	6.2	16.0
性別	男子	4,046	76	75	16	17	52	11	204	159	610	245	147	219	611
	女子	2,671	67	47	29	42	4	12	70	76	347	187	77	197	461
学職別	未就学	102					1		2	1	4	11		16	27
	在学 小学生	1,725	3	19	3		19		124	39	207	105	100	156	361
	在学 中学生	2,197	55	57	11	15	24	9	97	89	357	149	90	125	364
	在学 高校生	1,821	72	39	19	40	7	9	35	75	296	128	29	67	224
	在学 その他	285		4	2	2	1	3	6	9	27	16	4	12	32
	在学 小計	6,130	130	119	35	57	52	21	264	213	891	409	223	376	1,008
	有職少年	102	3			2			4	2	11	4	1	3	8
	無職 中学卒	46	3		1		1				5	1		4	5
	無職 高校中退	118	6	2	6		2	1	3	14	34	4		2	6
	無職 高校卒	100	1	1	1			1	2	1	7	5		5	10
	その他	221			2		1		1	5	9	9		26	35

(注) 1　本表は少年育成課及び警察署において受理した件数を表し、次表も同様である。
　　 2　本表は相談の対象となっている少年の男女別及び学職を表し、次表も同様である。

第 58 表　少年相談の受理窓口別受理状況(件数)

窓口別で見ると、警視庁本部及び警察署が 5,037 件(75.0%)、ヤング・テレホン・コーナーが 1,680 件(25.0%)であった。

内容別 / 窓口別		合計	非行など									被害			
			不良交友	性非行	家出	無断外泊	暴力行為	薬物乱用	盗み	その他	小計	犯罪等の被害	いじめ	その他の被害	小計
警視庁本部及び警察署	相談件数	5,037	124	116	28	45	45	20	238	172	788	379	150	280	809
	構成比	100	2.5	2.3	0.6	0.9	0.9	0.4	4.7	3.4	15.6	7.5	3.0	5.6	16.1
ヤング・テレホン・コーナー	相談件数	1,680	19	6	17	14	11	3	36	63	169	53	74	136	263
	構成比	100	1.1	0.4	0.1	0.8	0.7	0.2	2.1	3.8	10.1	3.2	4.4	8.1	15.7

（単位：件）

学校・職場						交友関係			家庭					事件関係				その他			
不登校	校内暴力	怠学	進路	学校問題	小計	異性	交友	小計	暴力家庭内	しつけ	持出し金品	家庭不和	小計	有害環境	福祉犯罪	事件相談	小計	精神保健関係	自殺	その他	小計
99	189	6	50	631	975	156	530	686	220	727	364	465	1,776	11	326	363	700	310	44	197	551
1.5	2.8	0.1	0.7	9.4	14.5	2.3	7.9	10.2	3.3	10.8	5.4	6.9	26.4	0.2	4.9	5.4	10.4	4.6	0.7	2.9	8.2
62	155	3	34	406	660	48	377	425	171	436	256	236	1,099	2	137	232	371	132	19	119	270
37	34	3	16	225	315	108	153	261	49	291	108	229	677	9	189	131	329	178	25	78	281
			1	9	10		2	2		13	1	6	20		10	4	14	8		17	25
35	114	2	2	246	399	18	152	170	45	169	144	50	408		50	60	110	19	3	48	70
41	61	1	7	230	340	40	171	211	92	249	144	126	611	1	105	99	205	40	15	54	109
21	14	3	14	132	184	62	143	205	55	242	61	176	534	2	86	125	213	100	19	46	165
2			4	6	12	10	21	31	8	29		28	65	1	17	23	41	66	2	9	77
99	189	6	28	623	945	130	489	619	200	702	350	386	1,638	4	268	311	583	233	39	174	446
			4	1	5	4	13	17	2	4	3	7	16	2	5	28	35	4		6	10
			2		2		3	3	3	2	3	9	17		7	2	9	4		1	5
			5	1	6		7	7	4	8	2	16	30	1	5	12	18	11	1	5	17
			6	1	7	4	8	12	10	5	4	25	44		4	3	7	10		3	13
			5	5	10	18	10	28	1	6	2	22	31	4	37	7	48	48	4	8	60

（単位：件）

学校・職場						交友関係			家庭					事件関係				その他			
不登校	校内暴力	怠学	進路	学校問題	小計	異性	交友	小計	暴力家庭内	しつけ	持出し金品	家庭不和	小計	有害環境	福祉犯罪	事件相談	小計	精神保健関係	自殺	その他	小計
59	172	5	24	486	746	96	401	497	179	505	312	330	1,326	4	210	336	550	93	34	194	321
1.2	3.4	0.1	0.5	9.6	14.8	1.9	8.0	9.9	3.6	10.0	6.2	6.6	26.3	0.1	4.2	6.7	10.9	1.8	0.7	3.9	6.4
40	17	1	26	145	229	60	129	189	41	222	52	135	450	7	116	27	150	217	10	3	230
2.4	1.0	0.1	1.5	8.6	13.6	3.6	7.7	11.3	2.4	13.2	3.1	8.0	26.8	0.4	6.9	1.6	8.9	12.9	0.6	0.2	13.7

第 59 表　ヤング・テレホン・コーナーの受理状況(件数)

1　ヤング・テレホン・コーナーの受理件数は 1,680 件で、前年比 226 件(15.5%)増加した。
2　成人、少年別では、成人からの相談が 72.4%を占め、少年からの相談より多かった。

（単位：件）

年次＼区分		合　計	少　年	成　人
令和6年	相談数	1,680	463	1,217
	構成比	100	27.6	72.4
令和5年	相談数	1,454	398	1,056
	構成比	100	27.4	72.6
増　減	数	226	65	161
	%	15.5	16.3	15.2
性　別	男　子	489	237	252
	女　子	1,191	226	965

第 60 表　ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況(件数・少年のみ)

学職別では、高校生からの相談が 225 件(48.6%)で最も多く、次いで大学生 82 件(17.7%)であった。

（単位：件）

年次＼学職別		総　数	未就学	在学少年						有職少年	無職少年
				小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小　計		
令和6年	受理数	463	1	15	55	225	82	25	402	11	49
	構成比	100	0.2	3.2	11.9	48.6	17.7	5.4	86.8	2.4	10.6
令和5年	受理数	398		18	72	215	36	19	360	9	29
	構成比	100		4.5	18.1	54.0	9.0	4.8	90.5	2.3	7.3
増　減	数	65	1	−3	−17	10	46	6	42	2	20
	%	16.3		−16.7	−23.6	4.7	127.8	31.6	11.7	22.2	69.0

第 61 表　家庭内暴力の認知状況(件数)

1　少年相談や補導活動を通じ、警察が認知した少年による家庭内暴力の件数は 612 件で、前年比 160 件(20.7%)減少した。

2　学職別では、中学生が 280 件で最も多く、次いで小学生が 158 件、高校生が 149 件の順に多かった。

（単位：件）

学職別 / 年次		合　計	小学生	中学生	高校生	各種学校生	有職少年	無職少年
令和6年		168 612	34 158	85 280	42 149	3 8	1	4 16
令和5年		187 772	50 215	81 337	45 169	6 28	5	5 18
増減	数	-19 -160	-16 -57	4 -57	-3 -20	-3 -20	-4	-1 -2
	%	-20.7	-26.5	-16.9	-11.8	-71.4	-80.0	-11.1

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 62 表　家庭内暴力の対象(件数)

対象別では、母親を対象とする家庭内暴力が 378 件で最も多く、全体の 61.8%を占めた。

対象別 / 区分	総　数	母　親	父　親	兄弟姉妹	同居の親族	物(家財道具等)	その他
件　数	612	378	81	45	10	97	1
構成比	100	61.8	13.2	7.4	1.6	15.8	0.2

第 63 表　家庭内暴力の原因・動機(件数)

原因・動機別では、「しつけや親の態度に反発」が 404 件で最も多く、全体の 66.0%を占めた。

原因・動機別 / 区分	合計	しつけや親の態度に反発	物品購入等自己の要求が認められず	非行をとがめられて	理由もなく	勉強をうるさく言われて	その他
件　数	612	404	73	31	51	30	23
構成比	100	66.0	11.9	5.1	8.3	4.9	3.8

第 64 表　福祉犯の法令別検挙状況

1　福祉犯の検挙件数は 907 件で、検挙人員は 674 人であった。

2　法令別の検挙件数、検挙人員では、性的姿態撮影等処罰法が 444 件 340 人で最も多く、次いで児童買春・児童ポルノ禁止法違反が 245 件 159 人であった。

区分＼法令別			総数	児童福祉法	児童買春・児童ポルノ法 児童買春	児童ポルノ	人身売買等	小計	面会要求等	性的姿態撮影等処罰法	職業安定法	労働基準法
検挙件数	令和6年		(4) 907	(3) 16	44	245		289	13	444		(1) 1
	令和5年		(3) 515	21	(1) 42	(1) 257		(2) 299	−	−	1	1
	増減	数	392	−5	2	−12		−10	−	−	−1	
		率(%)	76.1	−23.8	4.8	−4.7		−3.3	−	−	−100.0	
	外国人		14	1	2	7		9		3		
検挙人員	令和6年		(7) 674	(6) 23	28	159		187	10	340		(1) 1
	令和5年		(2) 387	26	(1) 35	(1) 183		(2) 218	−	−	1	1
	増減	数	287	−3	−7	−24		−31	−	−	−1	
		率(%)	74.2	−11.5	−20.0	−13.1		−14.2	−	−	−100.0	
	暴力団関与率(%)		1.0	26.1								100.0
	外国人		12	2	1	6		7		3		
被害少年	令和6年		679 710	10 12	35 36	80 92		115 128	9 9	448 457		2 2
	令和5年		241 285	17 20	35 36	91 102		126 138	−	−		1
	増減	数	425	−8		−10		−10	−	−		1
		率(%)	149.1	−40.0		−9.8		−7.2	−	−		100.0

(注) 1　検挙件数、人員欄の（　）内は、暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。
2　被害少年欄の下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
3　被害少年欄は、延べ人員を表す。
4　刑法改正により新設された刑法第 182 条(16 歳未満の者に対する面会要求等罪)及び令和 5 年 7 月に施行された性的姿態撮影処罰法を新たに計上した。

3　福祉犯における被害少年は710人で、そのうち女子は679人であった。

4　暴力団等関連事件の検挙件数は4件、暴力団等構成員の検挙人員は7人であった。

風営適正化法	売春防止法	二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	麻薬等取締法	大麻取締法	覚醒剤取締法	私事性的画像被害防止法	育成条例	特定異性接客営業等の規制に関する条例	出会い系サイト規制法	その他
13		6			2			108		13	2
17		4	2	2	1			(1) 142		25	
-4		2	-2	-2	1			-34		-12	2
-23.5		50.0	-100.0	-100.0	100.0			-23.9		-48.0	
								1			
6		7			2			85		13	
12		4	2	1	1			97		24	
-6		3	-2	-1	1			-12		-11	
-50.0		75.0	-100.0	-100.0	100.0			-12.4		-45.8	
12 12		7 10			1 2			75 78			
9 11		7	1 2	4	1			88 101			
1		3	-2	-4	1			-23			
9.1		42.9	-100.0	-100.0	100.0			-22.8			

第 65 表　福祉犯の検挙件数・人員の推移

法令別 ＼ 年次			令和２年	３年	４年	５年	６年	前年比 数	前年比 割合(%)
総数		件数	557	588	563	515	907	392	76.1
		人員	447	415	452	387	674	287	74.2
児童福祉法		件数	33	18	21	21	16	-5	-23.8
		人員	33	14	23	26	23	-3	-11.5
児童	買春	件数	68	50	52	42	44	2	4.8
		人員	66	42	45	35	28	-7	-20.0
	ポルノ	件数	248	254	231	257	245	-12	-4.7
		人員	173	172	173	183	159	-24	-13.1
	人身売買	件数							
		人員							
面会要求等		件数					13	13	
		人員					10	10	
性的姿態撮影等処罰法		件数					444	444	
		人員					340	340	
職業安定法		件数		1		1		-1	-100.0
		人員		3		1		-1	-100.0
労働基準法		件数	1	1		1	1		
		人員	2	2		1	1		
風営適正法		件数	11	16	14	17	13	-4	-23.5
		人員	14	11	8	12	6	-6	-50.0
売春防止法		件数	3						
		人員							
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律		件数	4	2	5	4	6	2	50.0
		人員	7	2	10	4	7	3	75.0
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律		件数	4	2	2	2		-2	-100.0
		人員	4	2	2	2		-2	-100.0
麻薬等取締法		件数				2		-2	-100.0
		人員				1		-1	-100.0
大麻取締法		件数	4	8	6	1	2	1	100.0
		人員	3	6	5	1	2	1	100.0
覚醒剤取締法		件数		1	1				
		人員	1	1	2				
私事性的画像被害防止法		件数		1					
		人員		1					
育成条例		件数	174	203	186	142	108	-34	-23.9
		人員	137	130	141	97	85	-12	-12.4
特定異性接客営業等の規制に関する条例		件数		2					
		人員							
出会い系サイト規制法		件数	7	29	45	25	13	-12	-48.0
		人員	7	29	43	24	13	-11	-45.8
その他		件数					2	2	
		人員							

第 66 表　福祉犯における被害少年の推移

法令別		年次	令和２年	３年	４年	５年	６年	前年比 人員	前年比 割合(%)
総数		女子	287	311	292	241	679	438	181.7
		(%)	(83.9)	(87.6)	(86.9)	(84.6)	(95.6)		
		総数	342	355	336	285	710	425	149.1
児童福祉法		女子	27	17	15	17	10	-7	-41.2
		(%)	(96.4)	(94.4)	(93.8)	(85.0)	(83.3)		
		総数	28	18	16	20	12	-8	-40.0
児童	買春	女子	48	36	39	35	35		
		(%)	(98.0)	(100.0)	(97.5)	(97.2)	(97.2)		
		総数	49	36	40	36	36		
	ポルノ	女子	77	106	91	91	80	-11	-12.1
		(%)	(79.4)	(91.4)	(91.0)	(89.2)	(87.0)		
		総数	97	116	100	102	92	-10	-9.8
	人身売買	女子							
		(%)							
		総数							
面会要求等		女子					9	9	
		(%)					(100.0)		
		総数					9	9	
性的姿態撮影等処罰法		女子					448	448	
		(%)					(98.0)		
		総数					457	457	
職業安定法		女子		2					
		(%)		(100.0)					
		総数		2					
労働基準法		女子		1			2	2	
		(%)		(100.0)			(100.0)		
		総数	1	1		1	2	1	100.0
風営適正化法		女子	14	19	12	9	12	3	33.3
		(%)	(56.0)	(70.4)	(48.0)	(81.8)	(100.0)		
		総数	25	27	25	11	12	1	9.1
売春防止法		女子	1						
		(%)	(100.0)						
		総数	1						
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止二関スル法律		女子	1		6		7	7	
		(%)	(14.3)		(46.2)		(70.0)		
		総数	7	3	13	7	10	3	42.9
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止二関スル法律		女子	1	1	1	1		-1	-100.0
		(%)	(25.0)	(50.0)	(50.0)	(50.0)			
		総数	4	2	2	2		-2	-100.0
麻薬等取締法		女子							
		(%)							
		総数				4		-4	-100.0
大麻取締法		女子			1		1	1	
		(%)					(50.0)		
		総数	4	10	7	1	2	1	100.0
覚醒剤取締法		女子							
		(%)							
		総数		1	1				
私事性的画像被害防止法		女子		1					
		(%)		(100.0)					
		総数		1					
育成条例		女子	118	128	127	88	75	-13	-14.8
		(%)	(93.7)	(92.8)	(96.2)	(87.1)	(96.2)		
		総数	126	138	132	101	78	-23	-22.8
特定異性接客営業等の規制に関する条例		女子							
		(%)							
		総数							
その他		女子							
		(%)							
		総数							

第 67 表　少年非行等の月別検挙・補導状況

区分 / 月別	非行少年					
	総数	刑法犯少年		特別法犯少年		ぐ犯
		犯罪	触法	犯罪	触法	
総数	810 4,878	385 2,705	295 1,396	69 530	16 151	45 96
1月	45 319	26 211	14 61	2 26	 14	3 7
2月	59 304	36 166	16 87	2 26	2 18	3 7
3月	65 392	30 230	26 115	6 35	1 6	2 6
4月	73 427	35 221	28 122	5 49	1 27	4 8
5月	69 446	31 240	22 132	11 54	2 14	3 6
6月	100 469	41 239	46 158	7 54	3 9	3 9
7月	66 451	35 259	27 143	1 32	 7	3 10
8月	64 391	27 200	26 129	3 44	1 7	7 11
9月	52 333	23 179	18 90	5 48	1 10	5 6
10月	51 383	22 225	23 101	5 39	1 15	 3
11月	76 461	33 244	24 132	11 65	1 8	7 12
12月	90 502	46 291	25 126	11 58	3 16	5 11

(注) 1　下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す(福祉犯を除く。)。
　　 2　福祉犯の下段は総数、上段の（　）内は暴力団等構成員を内数で表す。

（単位：人）

不良行為少年	窃盗	うち万引き	初発型非行	家出少年補導	福祉犯検挙
11,720 32,242	513 2,189	396 1,253	491 2,141	128 183	(7) 674
703 1,930	29 135	19 79	27 142	8 10	(1) 39
782 2,027	40 136	35 93	42 128	9 16	34
1,121 3,032	45 183	37 93	43 161	9 13	60
1,013 3,028	48 195	39 117	43 180	4 11	(2) 77
1,094 2,862	36 198	28 106	36 182	8 9	62
852 2,247	64 211	53 137	59 210	21 24	(4) 65
1,007 2,785	46 216	39 125	47 216	10 17	57
1,200 3,474	41 186	32 107	39 184	9 14	46
784 2,114	35 142	25 81	33 141	15 22	53
1,315 3,740	31 170	22 97	30 167	15 17	52
965 2,729	44 195	32 100	37 196	10 17	59
884 2,274	54 222	35 118	55 234	10 13	70

付表１　警察署別非行少年等の検挙・補導状況

所属 ＼ 項目		非行少年										不良行為	
		刑法犯				特別法犯				ぐ犯			
		犯罪少年		触法少年		犯罪少年		触法少年					
		6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
第一方面	麹町	6	5	5	8		3		7			29	32
	丸の内	6	2		1	4	1					32	32
	神田	9	5	1		2	6					6	8
	万世橋	20	12	2	4	2	7					142	298
	中央	3	3	5	1	7						32	49
	久松	4	6	5	5	2	2	3	1		1	35	65
	築地	6	7	3	1	4	4		1	1		9	25
	月島	19	8	16	17	2	8	1	2		2	55	67
	愛宕	6	6	3	3	4	7		1			137	107
	三田	8	4	16	10	3	1	8	5			49	24
	高輪	7	3	11	3	1	7					265	216
	麻布	13	7	6	12	4	8	2				83	32
	赤坂	10	10	4		4						19	56
	東京湾岸	19	16	5	3	10	2			5	3	389	422
	計	136	94	82	68	49	56	14	17	6	6	1,282	1,433
第二方面	品川	3	14	11		3	3					57	80
	大井	27	9	3	10	1	9	1				220	262
	大崎	6	13	2	4	2	1	1				32	29
	荏原	6	4	6	8	1	6		5		1	168	126
	大森	18	18	20	22	8	12	3	5	2	5	226	382
	田園調布	15	34	19	16	8	3	2	1	2	2	161	294
	蒲田	60	49	30	36	11	8		3			254	334
	池上	26	22	16	8	1	7	2			2	383	404
	東京空港	6	4				5					43	20
	計	167	167	107	104	35	54	9	14	4	10	1,544	1,931
第三方面	世田谷	14	11	20	17	1	2	2			3	147	156
	北沢	17	29	8	1	3	6					87	83
	玉川	19	12	15	11	3		1	4			448	311
	成城	44	10	23	18	7	14	14	2	3	1	264	166
	目黒	12	6	12	2	2	4	8	9		3	33	41
	碑文谷	11	6	5	7	3	7	1	2		2	402	292
	渋谷	98	92	30	15	42	40		1	6	31	637	902
	原宿	48	44	9	4	4	6				2	71	101
	代々木	18	9	11	13	5	2		3			80	74
	計	281	219	133	88	70	81	26	21	9	42	2,169	2,126
第四方面	牛込	7	11	5	8	4		4				28	53
	新宿	128	65	14	5	51	42	5		8	1	225	315
	戸塚	20	26	10	17	4	4		3	1	1	117	136
	四谷	8	14	8	4	11	10					35	43
	中野	11	8	16	16	3	5		4	1		45	44
	野方	16	13	13	12	2	7	1	1		1	213	282
	杉並	13	8	9	14	2	5	1			1	80	116
	高井戸	27	20	10	4	3	6	3		2	9	157	92
	荻窪	12	9	9	10	2	5		4			381	310
	計	242	174	94	90	82	84	14	12	12	13	1,281	1,391
第五方面	富坂	8	6	10	5	3	5	5	1			66	78
	大塚	8	7	11	8	1				3	3	27	81
	本富士	7	3			1	2					12	31
	駒込	7	5	3	4	1	3	2				20	14
	巣鴨	10	15	5	9	3	5	1				76	73
	池袋	57	58	6	4	12	11			3	9	221	219
	目白	27	10		7	4	2					193	210
	計	124	104	35	37	25	28	8	1	6	12	615	706
第十方面	滝野川	11	10	4	5	5	2		2	1		61	57
	王子	14	13	11	13	1	4	4		1		231	185
	赤羽	21	20	24	4		2					376	268
	板橋	26	25	33	14	7	4	8	1	1	5	120	312
	志村	21	17	20	21	2	1		4		2	319	230
	高島平	13	16	30	16	7	13	6	5		3	231	265
	練馬	46	22	18	16	5	9			1	1	474	319
	光が丘	44	49	19	18	4	9		1			312	327
	石神井	33	19	15	17	4	6					213	137
	計	229	191	174	124	35	50	18	13	4	11	2,337	2,100

（単位：人）

所属	項目	非行少年 刑法犯 犯罪少年 6年	5年	触法少年 6年	5年	特別法犯 犯罪少年 6年	5年	触法少年 6年	5年	ぐ犯 6年	5年	不良行為 6年	5年
第六方面	上野	16	10	3	4	2	6					88	51
	下谷	10	9	4	5	2	3	6	2	3	3	21	54
	浅草	8	6	11	5	4	1	1	2		1	290	161
	蔵前	9	5	8	5	1	3		1	1	4	16	11
	尾久	11	15	6	5	4			3			157	240
	南千住	4	8	4	3	1	2	1	1	1	1	87	136
	荒川	9	10	10	7	5	3	1			2	304	275
	千住	16	8	11	11	6	7			1		359	451
	西新井	71	48	35	37	3	9	2		14	13	781	518
	竹の塚	60	37	31	28	6	6		8		1	324	415
	綾瀬	42	42	26	45	12	11	3	11	8	7	1,191	1,073
	計	256	198	149	155	46	51	14	28	28	32	3,618	3,385
第七方面	深川	25	29	19	12	3	14		4		1	76	83
	城東	63	53	23	33	5	4		4			249	346
	本所	29	18	13	4	7	9		1			865	1,007
	向島	20	22	21	22	8	5	2	5			168	318
	亀有	49	25	43	34	9	11	4	2		2	470	577
	葛飾	61	38	36	31	8	12	4	2			433	500
	小松川	63	62	46	23	7	4		1			1,161	1,322
	葛西	73	63	28	48	3	2		1	1	4	448	415
	小岩	30	26	32	23	4	12	2	1			181	106
	計	413	336	261	230	54	73	12	21	1	7	4,051	4,674
第八方面	昭島	43	34	24	12	11	10		4	3	1	767	670
	立川	55	48	35	15	5	8	1			1	987	1,127
	東大和	27	31	23	32	4	8	6	10	2	2	603	612
	府中	28	25	18	11	8	6	2	1	2	2	509	200
	小金井	35	17	4		7	9				1	172	108
	田無	37	27	29	16	10	10	3	3		5	598	1,114
	小平	22	39	25	14	4	6		2	1		600	352
	東村山	56	28	23	22	2	6		4		2	297	307
	武蔵野	34	28	9	20	4	8		1	2	2	66	132
	三鷹	27	24	4	5	4	6	1	1		1	216	263
	調布	39	31	18	11	13	9		2	1	3	405	206
	計	403	332	212	158	72	86	13	28	11	20	5,220	5,091
第九方面	青梅	59	25	7	8	8	10				5	220	314
	五日市	22	17	9	1		2		2		1	431	505
	福生	61	56	27	14	11	9	4	1	3	3	1,062	690
	八王子	58	40	21	14	12	13	6				701	776
	高尾	57	31	19	23	1	3	2		8	2	700	568
	南大沢	48	50	20	19	5	10	6	1			465	275
	町田	81	89	12	5	11	13		1	3	2	254	306
	日野	35	13	17	13	6	5	1	4	1	3	179	133
	多摩中央	30	40	15	16	8	3	4	1			357	370
	計	451	361	147	113	62	68	23	10	15	16	4,369	3,937
島部	大島			1								1	
	新島												
	三宅島												
	八丈島	3	2	1	2							6	1
	小笠原												
	計	3	2	2	2							7	1
本部	少育課											5,749	5,717
	その他												
合計		2,705	2,178	1,396	1,169	530	631	151	165	96	169	32,242	32,492

付表２　非行少年等の検挙・補導状況の推移

○　総　数(男女の計)　　(単位：人)

非行種別＼年次別	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	前年比 人員	前年比 %
非行少年総数	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	4,878	566	13.1
うち中学生	1,886	1,554	1,315	1,138	1,018	927	875	907	951	1,122	171	18.0
うち高校生	1,836	1,591	1,529	1,395	1,292	1,146	1,052	1,051	1,165	1,360	195	16.7
刑法犯少年	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	754	22.5
うち中学生	1,568	1,214	984	812	631	612	538	610	724	942	218	30.1
うち高校生	1,614	1,367	1,260	1,156	1,005	906	755	787	898	1,165	267	29.7
凶悪犯	49	53	70	64	70	84	55	86	79	118	39	49.4
うち中学生	4	8	9	7	8	5	6	12	14	13	-1	-7.1
うち高校生	22	10	16	14	10	29	12	25	16	34	18	112.5
殺人	4	6	5	6	4	4	2	5	1	4	3	300.0
うち中学生	2	3		2			1	2				
うち高校生		1	3	3	1	2		2		1	1	
強盗	40	37	45	38	43	59	42	58	61	89	28	45.9
うち中学生	2	4	1		3	2	2	2	9	4	-5	-55.6
うち高校生	19	7	10	9	6	22	8	18	10	27	17	170.0
放火	2	5	11	6	6	1	2	9	5	9	4	80.0
うち中学生			4		3		1	3	3	5	2	66.7
うち高校生		1	2	1			1			1	1	
不同意性交等	3	5	9	14	17	20	9	14	12	16	4	33.3
うち中学生		1	4	5	2	3	2	5	2	4	2	100.0
うち高校生	3	1	1	1	3	5	3	5	6	5	-1	-16.7
粗暴犯	576	527	534	534	580	496	448	539	521	628	107	20.5
うち中学生	169	156	151	109	153	118	111	134	137	184	47	34.3
うち高校生	119	108	127	126	135	110	94	92	91	128	37	40.7
傷害	321	270	267	273	282	185	195	198	234	278	44	18.8
うち中学生	85	73	58	38	60	40	47	37	61	70	9	14.8
うち高校生	78	67	81	78	79	48	53	47	53	75	22	41.5
恐喝	60	32	34	34	42	54	22	41	35	61	26	74.3
うち中学生	16	8	6	3	6	8	4	4	5	20	15	300.0
うち高校生	16	8	13	10	16	18	9	17	14	9	-5	-35.7
窃盗犯	3,313	2,806	2,675	2,361	2,061	1,772	1,552	1,537	1,797	2,189	392	21.8
うち中学生	1,030	792	610	513	339	341	271	308	365	491	126	34.5
うち高校生	978	784	741	690	595	512	400	406	497	648	151	30.4
ひったくり		13	24	22	11	20	8	12	11	28	17	154.5
うち中学生			2	2	5	1	2		3	7	4	133.3
うち高校生		7	10	10	1	8	3	5	3	7	4	133.3
特別法犯少年	553	539	627	487	606	597	720	675	796	681	-115	-14.4
うち中学生	115	110	88	68	97	96	111	146	146	127	-19	-13.0
うち高校生	169	141	180	116	165	144	208	166	217	166	-51	-23.5
銃刀法違反	55	59	47	23	41	27	33	29	35	26	-9	-25.7
うち中学生	4	14	8	5	3	3	9	6	3	5	2	66.7
うち高校生	22	21	16	5	11	6	6	8	14	10	-4	-28.6
薬物	42	58	72	90	137	153	219	144	231	238	7	3.0
うち中学生		1	1	2	2	1	3	2	5	9	4	80.0
うち高校生	11	8	7	13	24	26	42	22	48	47	-1	-2.1
麻薬	2	2	2	7	13	22	15	24	52	71	19	36.5
うち中学生			1						1	3	2	200.0
うち高校生		1		5	4	5	5	5	6	13	7	116.7
大麻	21	38	55	65	105	108	170	96	144	122	-22	-15.3
うち中学生		1		1		1	3	2	1	2	1	100.0
うち高校生	6	6	5	7	17	15	31	14	34	26	-8	-23.5
覚醒剤	11	16	14	16	14	17	15	21	21	32	11	52.4
うち中学生				1	2				2	4	2	100.0
うち高校生	3		2		2	5	2	3	1	5	4	400.0
医薬品医療機器等法	6	1					2	1	8	8		
うち中学生									1		-1	-100.0
うち高校生	2						1		5	1	-4	-80.0
薬物その他	2	1	1	2	5	6	17	2	6	5	-1	-16.7
うち中学生												
うち高校生		1		1	1	1	3		2	2		
ぐ犯少年	338	399	445	508	544	451	421	321	169	96	-73	-43.2
うち中学生	203	230	243	258	290	219	226	151	81	53	-28	-34.6
うち高校生	53	83	89	123	122	96	89	98	50	29	-21	-42.0
不良行為少年	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	32,242	-250	-0.8
うち中学生	7,431	5,845	6,008	5,471	5,656	4,118	4,780	6,860	6,324	6,467	143	2.3
うち高校生	23,950	22,759	25,894	25,562	24,484	20,452	16,839	22,151	22,282	21,901	-381	-1.7

(注) 1　前年比とは、令和６年と令和５年との比較を示す。
　　2　この表における刑法犯罪種別、特別法犯違反別は主なものをあげ、内数として表しているため、それぞれの計は刑法犯、特別法犯の総数及び中種別と一致しない。

○　女　子(内数)　　(単位：人)

非行種別＼年次別	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	前年比 人員	前年比 %
非行少年総数	972	832	915	893	904	827	844	782	776	810	34	4.4
うち中学生	279	209	209	219	213	215	207	199	166	183	17	10.2
うち高校生	286	266	248	236	251	212	233	191	216	209	−7	−3.2
刑法犯少年	819	652	707	678	631	598	596	550	614	680	66	10.7
うち中学生	220	143	130	134	97	133	112	112	122	141	19	15.6
うち高校生	245	212	188	178	166	151	156	118	161	166	5	3.1
凶悪犯	3	1	4	6	5	2	5	9	3	4	1	33.3
うち中学生	1	1		1	1		3	2	1		−1	−100.0
うち高校生	1			2	1	1	1	5	1	1		
殺人	1	1		1	2		1	4		1	1	
うち中学生	1	1		1			1	2				
うち高校生					1			1				
強盗	2		4	4	1	2	4	5	2	3	1	50.0
うち中学生							2					
うち高校生	1			2		1	1	4	1	1		
放火				1	2				1		−1	−100.0
うち中学生					1				1		−1	−100.0
うち高校生												
不同意性交等												
うち中学生												
うち高校生												
粗暴犯	39	34	41	33	56	53	45	55	33	44	11	33.3
うち中学生	12	5	9	6	11	6	12	14	12	14	2	16.7
うち高校生	12	13	15	7	15	17	13	13	8	5	−3	−37.5
傷害	26	15	16	16	26	13	21	18	17	16	−1	−5.9
うち中学生	8	2	2	3	5	2	7	3	10	4	−6	−60.0
うち高校生	9	7	10	4	10	4	6	8	3	4	1	33.3
恐喝	4	3	5	1	7	10	2	5	1	6	5	500.0
うち中学生	2			1		2		1	1	3	2	200.0
うち高校生	1	1	3		3	3	1	1				
窃盗犯	627	484	535	557	482	443	450	399	470	513	43	9.1
うち中学生	167	118	97	114	71	103	81	85	92	104	12	13.0
うち高校生	179	139	142	142	121	112	115	76	114	125	11	9.6
ひったくり	2			2								
うち中学生				1								
うち高校生	1											
特別法犯少年	55	67	64	48	63	65	89	73	78	85	7	9.0
うち中学生	7	10	11	8	15	8	11	18	11	16	5	45.5
うち高校生	18	22	18	10	13	16	33	12	17	27	10	58.8
銃刀法違反	4	5	2	2	2	8	3	3	4	4		
うち中学生						2			1	1		
うち高校生	3	2			2	2			2	2		
薬物	14	13	11	16	22	16	26	20	32	31	−1	−3.1
うち中学生				1			1		3	3		
うち高校生	4	3	2	4	8	2	4	5	5	7	2	40.0
麻薬	1			4	5	2	2	2	7	10	3	42.9
うち中学生									1		−1	−100.0
うち高校生				3	3		1	1	1	3	2	200.0
大麻	4	3	3	5	12	8	16	9	16	8	−8	−50.0
うち中学生							1		1		−1	−100.0
うち高校生	2	2	1	1	3	1	2	2	2	2		
覚醒剤	7	9	8	7	5	4	4	9	7	12	5	71.4
うち中学生				1					1	3	2	200.0
うち高校生	2		1		2	1	1	2		1	1	
医薬品医療機器等法	2								2		−2	−100.0
うち中学生												
うち高校生									2		−2	−100.0
薬物その他		1				2	4			1	1	
うち中学生												
うち高校生		1								1	1	
ぐ犯少年	98	113	144	167	210	164	159	159	84	45	−39	−46.4
うち中学生	52	56	68	77	101	74	84	69	33	26	−7	−21.2
うち高校生	23	32	42	48	72	45	44	61	38	16	−22	−57.9
不良行為少年	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	11,720	439	3.9
うち中学生	2,036	1,528	1,840	1,869	2,299	1,615	2,232	2,586	2,548	2,934	386	15.1
うち高校生	6,234	5,840	7,306	8,458	8,459	5,616	4,838	7,200	7,496	7,611	115	1.5

付表３　非行少年等における女子の割合の推移

区分 ＼ 年次別			昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年
非行少年等	男子		68,615	87,122	95,263	101,145	111,080	109,939	117,588	130,921	141,267	137,879	124,964	132,870
	女子		12,271	13,323	14,129	15,237	17,258	16,511	17,837	22,365	23,681	24,352	21,840	22,323
	計		80,886	100,445	109,392	116,382	128,338	126,450	135,425	153,286	164,948	162,231	146,804	155,193
	女子の割合(%)		**15.2**	**13.3**	**12.9**	**13.1**	**13.4**	**13.1**	**13.2**	**14.6**	**14.4**	**15.0**	**14.9**	**14.4**
	非行少年	男子	19,798	21,512	20,162	20,374	21,471	24,335	25,370	29,416	32,597	31,609	30,025	28,554
		女子	3,852	4,741	4,485	4,241	4,399	4,852	4,832	5,834	5,988	6,273	6,923	6,080
		計	23,650	26,253	24,647	24,615	25,870	29,187	30,202	35,250	38,585	37,882	36,948	34,634
		女子の割合(%)	**16.3**	**18.1**	**18.2**	**17.2**	**17.0**	**16.6**	**16.0**	**16.6**	**15.5**	**16.6**	**18.7**	**17.6**
		刑法犯 男子	18,143	19,210	17,167	15,319	17,587	19,676	21,164	25,408	29,097	28,380	26,961	25,830
		刑法犯 女子	3,372	4,156	3,777	3,400	3,537	3,846	3,806	4,803	5,091	5,420	6,052	5,153
		刑法犯 計	21,515	23,366	20,944	18,719	21,124	23,522	24,970	30,211	34,188	33,800	33,013	30,983
		刑法犯 女子の割合(%)	**15.7**	**17.8**	**18.0**	**18.2**	**16.7**	**16.4**	**15.2**	**15.9**	**14.9**	**16.0**	**18.3**	**16.6**
		特別法犯 男子	1,387	1,842	2,405	4,785	3,644	4,440	3,909	3,733	3,228	3,021	2,901	2,550
		特別法犯 女子	279	306	357	609	608	764	733	710	643	600	669	689
		特別法犯 計	1,666	2,148	2,762	5,394	4,252	5,204	4,642	4,443	3,871	3,621	3,570	3,239
		特別法犯 女子の割合(%)	**16.7**	**14.2**	**12.9**	**11.3**	**14.3**	**14.7**	**15.8**	**16.0**	**16.6**	**16.6**	**18.7**	**21.3**
		ぐ犯 男子	268	460	590	270	240	219	297	275	272	208	163	174
		ぐ犯 女子	201	279	351	232	254	242	293	321	254	253	202	238
		ぐ犯 計	469	739	941	502	494	461	590	596	526	461	365	412
		ぐ犯 女子の割合(%)	**42.9**	**37.8**	**37.3**	**46.2**	**51.4**	**52.5**	**49.7**	**53.9**	**48.3**	**54.9**	**55.3**	**57.8**
	不良少年行為	男子	48,817	65,610	75,101	80,771	89,609	85,604	92,218	101,505	108,670	106,270	94,939	104,316
		女子	8,419	8,582	9,644	10,996	12,859	11,659	13,005	16,531	17,693	18,079	14,917	16,243
		計	57,236	74,192	84,745	91,767	102,468	97,263	105,223	118,036	126,363	124,349	109,856	120,559
		女子の割合(%)	**14.7**	**11.6**	**11.4**	**12.0**	**12.5**	**12.0**	**12.4**	**14.0**	**14.0**	**14.5**	**13.6**	**13.5**

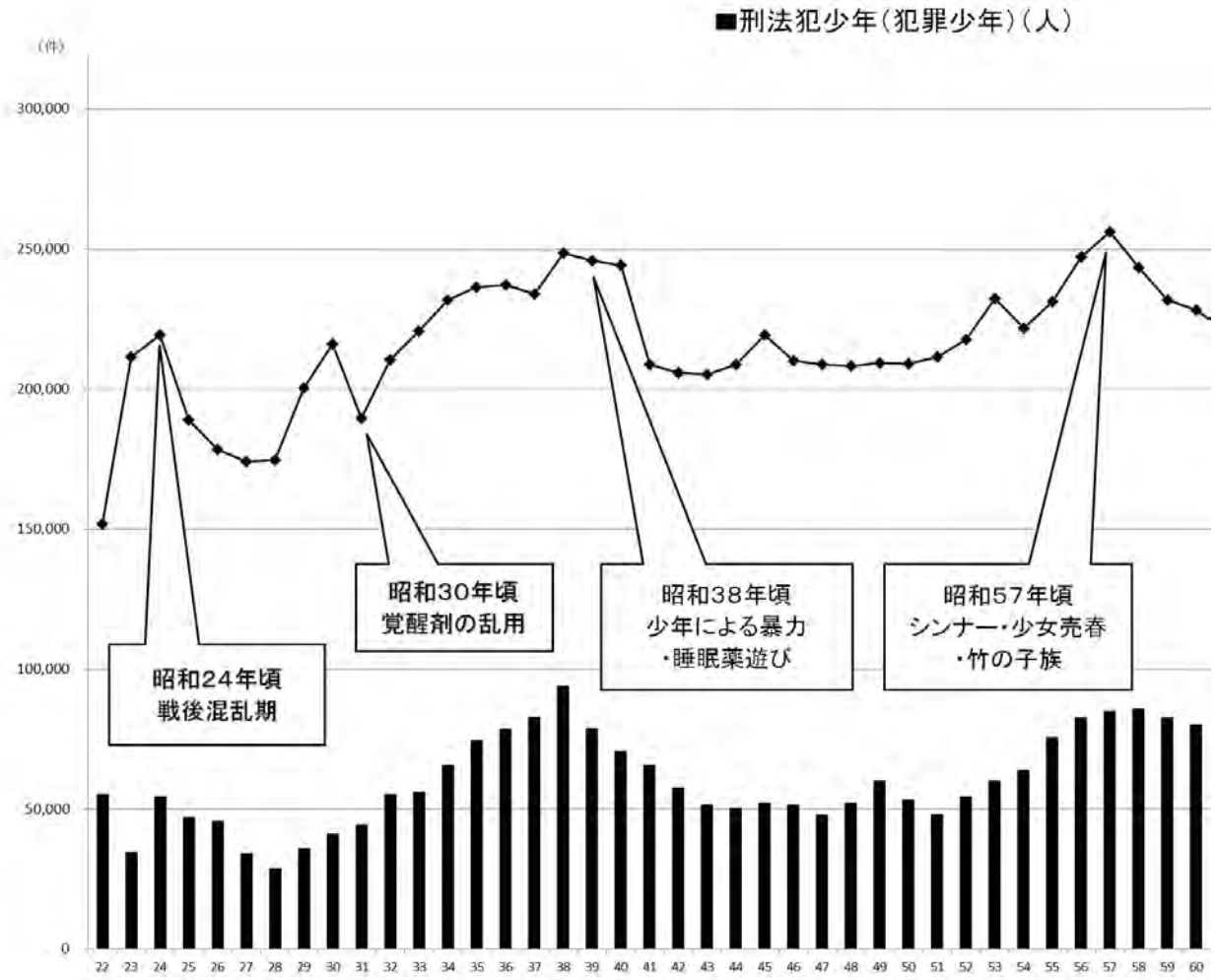
区分 ＼ 年次別			平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
非行少年等	男子		53,038	62,389	64,479	69,089	66,823	67,319	60,163	56,021	57,253	56,820	54,765	48,974
	女子		12,759	17,106	18,731	21,517	22,401	23,258	21,452	21,498	20,996	19,846	19,091	16,264
	計		65,797	79,495	83,210	90,606	89,224	90,577	81,615	77,519	78,249	76,666	73,856	65,238
	女子の割合(%)		**19.4**	**21.5**	**22.5**	**23.7**	**25.1**	**25.7**	**26.3**	**27.7**	**26.8**	**25.9**	**25.8**	**24.9**
	非行少年	男子	12,615	12,464	11,903	12,549	12,025	11,367	9,989	8,868	8,081	9,171	9,072	8,264
		女子	2,652	3,105	3,152	3,449	3,384	3,256	2,926	2,707	2,405	2,419	2,373	2,234
		計	15,267	15,569	15,055	15,998	15,409	14,623	12,915	11,575	10,486	11,590	11,445	10,498
		女子の割合(%)	**17.4**	**19.9**	**20.9**	**21.6**	**22.0**	**22.3**	**22.7**	**23.4**	**22.9**	**20.9**	**20.7**	**21.3**
		刑法犯 男子	11,734	11,685	11,138	11,611	11,079	10,501	9,185	8,123	7,411	8,484	8,430	7,617
		刑法犯 女子	2,338	2,762	2,812	3,127	3,076	2,924	2,625	2,408	2,171	2,153	2,112	1,952
		刑法犯 計	14,072	14,447	13,950	14,738	14,155	13,425	11,810	10,531	9,582	10,637	10,542	9,569
		刑法犯 女子の割合(%)	**16.6**	**19.1**	**20.2**	**21.2**	**21.7**	**21.8**	**22.2**	**22.9**	**22.7**	**20.2**	**20.0**	**20.4**
		特別法犯 男子	747	622	610	751	776	717	622	565	509	465	446	452
		特別法犯 女子	120	112	108	91	104	102	92	88	77	75	99	134
		特別法犯 計	867	734	718	842	880	819	714	653	586	540	545	586
		特別法犯 女子の割合(%)	**13.8**	**15.3**	**15.0**	**10.8**	**11.8**	**12.5**	**12.9**	**13.5**	**13.1**	**13.9**	**18.2**	**22.9**
		ぐ犯 男子	134	157	155	187	170	149	182	180	161	222	196	195
		ぐ犯 女子	194	231	232	231	204	230	209	211	157	191	162	148
		ぐ犯 計	328	388	387	418	374	379	391	391	318	413	358	343
		ぐ犯 女子の割合(%)	**59.1**	**59.5**	**59.9**	**55.3**	**54.5**	**60.7**	**53.5**	**54.0**	**49.4**	**46.2**	**45.3**	**43.1**
	不良少年行為	男子	40,423	49,925	52,576	56,540	54,798	55,952	50,174	47,153	49,172	47,649	45,693	40,710
		女子	10,107	14,001	15,579	18,068	19,017	20,002	18,526	18,791	18,591	17,427	16,718	14,030
		計	50,530	63,926	68,155	74,608	73,815	75,954	68,700	65,944	67,763	65,076	62,411	54,740
		女子の割合(%)	**20.0**	**21.9**	**22.9**	**24.2**	**25.8**	**26.3**	**27.0**	**28.5**	**27.4**	**26.8**	**26.8**	**25.6**

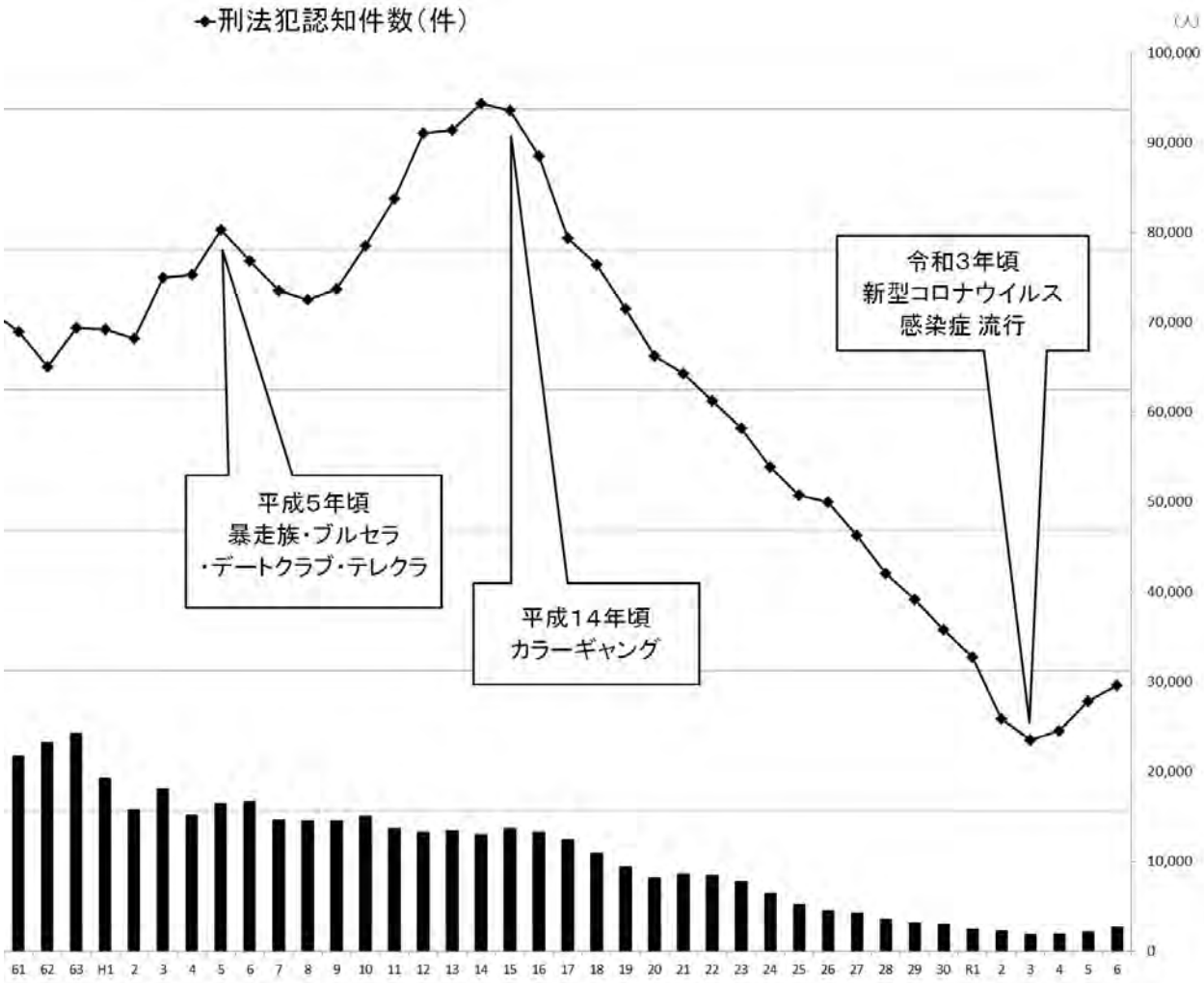
（単位：人）

昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
140,713	112,679	121,035	132,677	84,104	65,281	72,577	52,202	48,638	52,097	47,505	47,505	46,908	49,808	54,345
24,277	21,322	22,925	27,904	18,789	15,856	15,421	11,324	9,772	10,287	10,142	10,668	10,678	11,262	13,226
164,990	134,001	143,960	160,581	102,893	81,137	87,998	63,526	58,410	62,384	57,647	58,173	57,586	61,070	67,571
14.7	**15.9**	**15.9**	**17.4**	**18.3**	**19.5**	**17.5**	**17.8**	**16.7**	**16.5**	**17.6**	**18.3**	**18.5**	**18.4**	**19.6**
26,939	23,399	23,896	24,060	19,112	16,232	18,929	15,448	16,326	16,291	14,058	14,054	13,654	14,292	12,807
5,646	5,026	5,497	6,357	5,480	4,828	4,614	3,686	3,638	3,786	3,361	3,094	3,111	3,139	2,921
32,585	28,425	29,393	30,417	24,592	21,060	23,543	19,134	19,964	20,077	17,419	17,148	16,765	17,431	15,728
17.3	**17.7**	**18.7**	**20.9**	**22.3**	**22.9**	**19.6**	**19.3**	**18.2**	**18.9**	**19.3**	**18.0**	**18.6**	**18.0**	**18.6**
24,632	21,255	21,771	21,732	17,077	14,154	16,727	13,925	15,115	14,964	12,955	13,013	12,726	13,336	12,035
4,757	4,130	4,508	5,177	4,353	3,634	3,413	2,796	3,072	3,225	2,994	2,752	2,778	2,832	2,648
29,389	25,385	26,279	26,909	21,430	17,788	20,140	16,721	18,187	18,189	15,949	15,765	15,504	16,168	14,683
16.2	**16.3**	**17.2**	**19.2**	**20.3**	**20.4**	**16.9**	**16.7**	**16.9**	**17.7**	**18.8**	**17.5**	**17.9**	**17.5**	**18.0**
2,057	1,773	1,761	1,986	1,667	1,782	1,861	1,289	1,048	1,189	983	948	859	875	683
545	451	571	704	718	812	857	581	421	404	242	256	242	196	170
2,602	2,224	2,332	2,690	2,385	2,594	2,718	1,870	1,469	1,593	1,225	1,204	1,101	1,071	853
20.9	**20.3**	**24.5**	**26.2**	**30.1**	**31.3**	**31.5**	**31.1**	**28.7**	**25.4**	**19.8**	**21.3**	**22.0**	**18.3**	**19.9**
250	371	364	342	368	296	341	234	163	138	120	93	69	81	89
344	445	418	476	409	382	344	309	145	157	125	86	91	111	103
594	816	782	818	777	678	685	543	308	295	245	179	160	192	192
57.9	**54.5**	**53.5**	**58.2**	**52.6**	**56.3**	**50.2**	**56.9**	**47.1**	**53.2**	**51.0**	**48.0**	**56.9**	**57.8**	**53.6**
113,774	89,280	97,139	108,617	64,992	49,049	53,648	36,754	32,312	35,806	33,447	33,451	33,254	35,516	41,538
18,631	16,296	17,428	21,547	13,309	11,028	10,807	7,638	6,134	6,501	6,781	7,574	7,567	8,123	10,305
132,405	105,576	114,567	130,164	78,301	60,077	64,455	44,392	38,446	42,307	40,228	41,025	40,821	43,639	51,843
14.1	**15.4**	**15.2**	**16.6**	**17.0**	**18.4**	**16.8**	**17.2**	**16.0**	**15.4**	**16.9**	**18.5**	**18.5**	**18.6**	**19.9**

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	前年比	
													人　員	率(%)
46,421	40,194	36,173	34,485	30,832	32,315	29,129	26,756	24,781	21,211	25,273	24,747	24,590	−157	−0.6
14,997	13,254	11,739	10,589	9,310	11,151	12,200	12,646	9,055	8,976	11,728	12,057	12,530	473	3.9
61,418	53,448	47,912	45,074	40,142	43,466	41,329	39,402	33,836	30,187	37,001	36,804	37,120	316	0.9
24.4	**24.8**	**24.5**	**23.5**	**23.2**	**25.7**	**29.5**	**32.1**	**26.8**	**30.0**	**31.7**	**32.8**	**33.8**	------	1.0
7,305	6,242	5,873	5,535	4,943	4,725	4,231	3,844	3,375	3,222	3,256	3,536	4,068	532	15.0
1,710	1,423	1,102	972	832	915	893	904	827	844	782	776	810	34	4.4
9,015	7,665	6,975	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	4,878	566	13.1
19.0	**18.6**	**15.8**	**14.9**	**14.4**	**16.2**	**17.4**	**19.0**	**19.7**	**20.8**	**19.4**	**18.0**	**16.6**	------	−1.4
6,556	5,505	5,030	4,797	4,185	3,861	3,451	2,967	2,556	2,329	2,492	2,733	3,421	688	25.2
1,493	1,170	907	819	652	707	678	631	598	596	550	614	680	66	10.7
8,049	6,675	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	754	22.5
18.5	**17.5**	**15.3**	**14.6**	**13.5**	**15.5**	**16.4**	**17.5**	**19.0**	**20.4**	**18.1**	**18.3**	**16.6**	------	−1.7
549	535	603	498	472	563	439	543	532	631	602	718	596	−122	−17.0
106	131	82	55	67	64	48	63	65	89	73	78	85	7	9.0
655	666	685	553	539	627	487	606	597	720	675	796	681	−115	−14.4
16.2	**19.7**	**12.0**	**9.9**	**12.4**	**10.2**	**9.9**	**10.4**	**10.9**	**12.4**	**10.8**	**9.8**	**12.5**	------	2.7
200	202	240	240	286	301	341	334	287	262	162	85	51	−34	−40.0
111	122	113	98	113	144	167	210	164	159	159	84	45	−39	−46.4
311	324	353	338	399	445	508	544	451	421	321	169	96	−73	−43.2
35.7	**37.7**	**32.0**	**29.0**	**28.3**	**32.4**	**32.9**	**38.6**	**36.4**	**37.8**	**49.5**	**49.7**	**46.9**	------	−2.8
39,116	33,952	30,300	28,950	25,889	27,590	24,898	22,912	21,406	17,989	22,017	21,211	20,522	−689	−3.2
13,287	11,831	10,637	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	11,720	439	3.9
52,403	45,783	40,937	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	32,242	−250	−0.8
25.4	**25.8**	**26.0**	**24.9**	**24.7**	**27.1**	**31.2**	**33.9**	**27.8**	**31.1**	**33.2**	**34.7**	**36.4**	------	1.7

グラフ　戦後の刑法犯少年(犯罪少年)人員、刑法犯認知件数の推移




刑法犯認知件数（件）
（人）
100,000
90,000
80,000
70,000
60,000
50,000
40,000
30,000
20,000
10,000
0
令和3年頃
新型コロナウイルス
感染症 流行
平成5年頃
暴走族・ブルセラ
・デートクラブ・テレクラ
平成14年頃
カラーギャング
61 62 63 H1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 R1 2 3 4 5 6